

なごやの生物多様性

Bulletin of Nagoya Biodiversity Center

第2巻 2015年2月

Vol. 2 February 2015



八竜湿地

名古屋市環境局 なごや生物多様性センター

Nagoya Biodiversity Center, Environmental Affairs Bureau, City of Nagoya

はじめに

なごや生物多様性センターの機関誌「なごやの生物多様性 第2巻」を刊行いたします。

なごや生物多様性センターの役割は

1. なごやの生物多様性に関係する生物の標本や文献などの情報の収集、集積、発信
2. 市民との協働によるなごやの生物多様性の調査、保全
3. 研究機関や市民組織、自然活動団体との連携、交流、ネットワークづくり

です。本誌は、まさになごやの生物多様性の情報の集積の場として貢献するものです。また本誌によって名古屋市や関連地域の自然環境に関する情報を市民や関係者の間で共有することができます。このことは市民協働によるなごやの生物多様性の保全にとって非常に重要です。さらに市民がより高度な自然の調査研究に取り組もうと志すときの重要な資料にもなるでしょう。本誌は、多様な組織や機関に属する人に執筆していただいたり、さまざまな主体に届けたりすることで、研究機関や市民組織、自然活動団体と連携するときにも重要な機能を果たします。

本巻でも原著論文をはじめ、近年の調査結果の貴重な報告等が多数投稿され、またなごやの過去の自然を書き留める記録も寄せられました。査読をしてくださった方々、また少しでも良いものにしようという編集スタッフの多大なる貢献もあり、たいへん有用な機関誌になったと思います。

ただし機関誌の編集、発刊には大きな課題もあります。

現代では、メダカやダルマガエルなどつい最近まで普通種であったものが、一気に絶滅危惧種になってしまうことがしばしばあります。したがって、希少種だけではなく、観察しやすい身の回りの普通種についても分布、生息状況を記録しておくことには価値があります。そのため、皆さんによる自然の観察や調査の記録を報告にまとめて投稿していただき易くするように、査読の必要な原著論文および総説だけではなく、報告、記録、目録、および資料等といったカテゴリーを設けました。

しかし最近、当センターで議論したところ、市民の多くの方にとっては、やはり本誌への投稿はハードルが高いのではないかと、言われてしまいました。

皆さん、そんなことはありません！ 難しく考え過ぎないでください！ 重要なのは事実の正確な記載です。ふつうのレポート（報告）と同様に、5W1H（when, where, who, what, why, how）、あるいは最低でもいつ、どこで、何が、どうしたかを備えていれば、まずは充分です。書式については、初めは本誌に掲載されている文章を参考にいただければよいのです。英語のタイトルなどややこしそうな点については、本誌編集スタッフが支援します。

次巻では、皆さんの貴重な観察、調査、自然活動に関するレポートがもっとももっとたくさん寄せられ、なごやの生物多様性がもっとももっとよく理解できるようになることを願っています。

なごや生物多様性センター長 矢部 隆

金城台は東海丘陵要素植物群の新天地となり得るか？ －湧水の水質からの検討－

吉田 耕治⁽¹⁾ 一尾 あずさ⁽²⁾ 松山 さゆり⁽¹⁾
白田 春樹⁽¹⁾ 岡 尚男⁽¹⁾⁽⁴⁾ 小野 知洋⁽³⁾⁽⁴⁾

(1) 金城学院大学薬学部 〒463-8521 愛知県名古屋市守山区大森2-1723

(2) 金城学院大学現代文化学部 〒463-8521 愛知県名古屋市守山区大森2-1723

(3) 金城学院大学国際情報学部 〒463-8521 愛知県名古屋市守山区大森2-1723

(4) 金城学院大学大学院人間生活学研究科 〒463-8521 愛知県名古屋市守山区大森2-1723

Is the “Kinjo-hill” able to be a new habitat of Tokai hilly land elements? －Consideration the possibility based on water quality of springs－

Koji YOSHIDA⁽¹⁾ Azusa ICHIO⁽²⁾ Sayuri MATSUYAMA⁽¹⁾
Haruki USUDA⁽¹⁾ Hisao OKA⁽¹⁾⁽⁴⁾ Tomohiro ONO⁽³⁾⁽⁴⁾

(1) College of Pharmacy, Kinjo Gakuin University, 2-1723 Omori, Moriyama-ku, Nagoya, Aichi, 463-8521, Japan

(2) College of Contemporary Society and Culture, Kinjo Gakuin University, 2-1723 Omori, Moriyama-ku, Nagoya, Aichi, 463-8521, Japan

(3) College of Global and Media Studies, Kinjo Gakuin University, 2-1723 Omori, Moriyama-ku, Nagoya, Aichi, 463-8521, Japan

(4) Graduate School of Human Ecology, Kinjo Gakuin University, 2-1723 Omori, Moriyama-ku, Nagoya, Aichi, 463-8521, Japan

Correspondence:

Koji YOSHIDA E-mail: yoshidak@kinjo-u.ac.jp

要旨

東海丘陵要素植物群の生育地拡大の可能性を検討するため、名古屋市守山区の金城学院大学の校地、通称「金城台」において2012年5月から2013年4月までの期間に、金城台東側で確認された4ヶ所の湧水と集水枡1ヶ所の水、西側2ヶ所で確認された湧水の水質調査を行った。水素イオン指数 (pH)、電気伝導度、溶存イオン濃度を測定したところ水質は場所によって大きく異なり、西側1ヶ所の湧水は高い溶存イオン濃度であった。東側湧水地点1ヶ所と西側湧水地点1ヶ所は、隣接する八竜湿地でシラタマホシクサやトウカイコモウセンゴケなどの東海丘陵要素植物群の生育地点の水質に近い弱酸性で貧栄養の水が供給され、残る東側3ヶ所の湧水と集水枡の水はそれらよりも電気伝導度がやや高い程度であり、少なくとも水質の面では、金城台はこれら東海丘陵要素植物群の「新天地」となる可能性があることが示された。実際に金城台がこれらの生育地となるためには、現在は被陰されて暗い湧水地点周辺の樹木を伐採して光環境を改善し、埋土種子の発芽促進を図ると同時に、これらの種子散布を担っている可能性がある鳥類や哺乳類などが生息・移動できるよう、生物多様性の維持が必要であると考えられる。

Abstract

Kinjo Gakuin University campus area, the “Kinjo-hill”, is located on eastern hilly land of Nagoya, Japan, and abuts east on Hachiryu mire which is a home to some of Isewan Basin endemic plant species, called “Tokai hilly land elements” (THLEs) such as *Drosera tokaiensis* and *Pyrus calleryana*. In order to clarify the possibility

that the Kinjo-hill would be a habitat of THLEs, we surveyed pH, electric conductivity and concentrations of some ion species of water from six springs and one water hole on the Kinjo-hill from May 2012 to April 2013. The water quality differed considerably depending on the sampling points. Water from one of the six springs was eutrophic, but two of them were oligotrophic and slightly acidic. The latter water qualities were approximate to those observed in spring-fed slope mires which the THLEs were grown in Hachiryu mire. The water qualities of the other springs and the water hole were semi-oligotrophic and slightly acidic, were approximate to those in *Eriocaulon nudicuspe*, one of the THLEs, growing area in Hachiryu mire. We therefore concluded that the vicinities of five spring points and the water hole in the Kinjo-hill are able to be habitats of THLEs. However, these points were too dark because they were covered with high deciduous trees and small evergreen trees. To be a habitat, we need to fell some trees growing near the spring points and maintain biodiversity and biological network for migration routes of wild birds and animals which would help seed dispersal of THLEs.

序文

名古屋市北東部の守山区大森に位置する金城学院大学は、瀬戸市方面から連なる標高約70 mの丘陵上にあり、その地形から大学設置以来「金城台」と呼ばれている（図1）。その中心部はおよそ北緯35度12分37秒、東経136度59分44秒である。大学校地の選定段階において、「大森地区の丘陵地は酸性土壌のはげ山で、樹木はほとんど成長しない」という理由で反対する意見もあった（金城学院, 1996）ように、大学が名古屋市東区白壁からこの地に移転した1950年当時、金城台は森林資源の過剰利用によりアカマツやネズの灌木がまばらに生えるだけのはげ山の状態であった。しかし、大学校地となって過剰利用が止まったこと、植栽等の意図的な緑化がほとんど行

われなかったことから、周辺からの植物の侵入によって自然林が形成されてきた。現在はアカマツに代わってコナラ・アベマキの樹高15 m程度の高木が優占し、その下層にスダジイ・アラカシ・ヒサカキなどの常緑樹が生育する複層林となっている。自然林は大学校地約25 haのおよそ半分を占めている。金城台周辺にはため池が点在するほか、東には八竜緑地が隣接し、その中心部には八竜湿地があるなど、多様性のある環境が保たれている。八竜湿地は名古屋市内に残る数少ない湿地の一つであるが、1973年に名古屋市がこの湿地を埋め立てて守山清掃事務所（現在の守山環境事業所）を建設する計画を打ち出すと、地域住民だけでなく金城学院大学でも反対運動を行った。その結果、八竜湿地の中心部約7,100 m²を金城学院の所有地とし、大学校地の一部を清掃事務所用地として名古屋市に提供する土地交換を行うことで1976年に両者が合意し、埋め立てが回避された（金城学院, 1996; 小野, 2013）。その後八竜湿地は、1986年の宅地造成目的による湿地の北東側上流部の谷の埋め立て、1993年の湿地全体での山火事の発生、1994年の木道や柵の設置などを経て現在に至っている（水源の森と八竜湿地を守る会, 2010）。

八竜湿地のように丘陵地帯に存在する小規模な湿地は、伊勢湾を取り巻く地域の平野の周辺部に広く分布している（浜島, 1976）。その多くは砂礫層や花崗岩などの鉍質土壌上に貧栄養の湧水で涵養される（広木, 2002）ことから、近年「鉍質土壌湿原」として分類することが



図1. 金城台の位置
Fig. 1. Study site

提案されている（富田，2010）。砂礫層地帯では砂礫層に挟まれた粘土層が不透水層を形成し，地下水の通路の役目を果たして湧水をもたらすことにより，湿地の形成を容易なものにしていると考えられている（浜島，1976；本田，1977）。さらに水素イオン指数（pH）と電気伝導度（EC）の調査結果から，東海丘陵要素植物群が生育する東海地方の湿地の水質は，酸性・貧栄養であることに特徴づけられている（浜島，1976；波田・本田，1981；広木・清田，2000）。浜島（1976）は，湧水が地表を流出する際，表層土を流出させて礫を含む地層を露出させ，極めて貧栄養状態になっているため，他の湿生植物の侵入を阻んでいる可能性を指摘している。一般的に，酸性条件や貧栄養条件は植物の生育に適しておらず，これによって東海地方の湿地は，固有種や遺存種，隔離分布種など東海丘陵要素植物群（植田，1989）と呼ばれる特異な植生を生み出していると考えられている。東海丘陵要素植物群として区分される全15種中，八竜湿地内にはシラタマホシクサ（*Eriocaulon nudicuspe* Maxim.），トウカイコモウセンゴケ（*Drosera tokaiensis* (Komiya et C.Shibata) T.Nakamura et Ueda），マメナシ（*Pyrus calleryana* Decne.），クロミノニシゴリ（*Symplocos paniculata* (Thumb.) Miq.）の4種が生育し，八竜湿地内には生育していないが，八竜緑地内にはシデコブシ（*Magnolia tomentosa* Thunb.）とウンヌケ（*Eulalia speciosa* (Debeaux) O.kuntze）が生育している（水源の森と八竜湿地を守る会，2010）。

現在八竜湿地およびその周辺林（市有林・民有林），下流側のため池（新池）は，一括して名古屋市の管理する市民緑地となり，地元ボランティア団体「水源の森と八竜湿地を守る会」，名古屋市，金城学院大学の三者が共同して維持管理計画を立案し，保全にあたっている。東海丘陵要素植物群をはじめとする希少種の保全を念頭に，湿地内の雑草の除去や大雨時に流入した土砂の撤去，周辺林での除伐といった維持作業のほか，これまで八竜湿地では植生調査（本田，1977），水質調査（石井，2004），地質調査（小野ほか，2014），流量調査（吉田ほか，2014）などの調査研究も並行して行われている。

かつて名古屋市内には多くの湧水湿地が存在していたものの，都市化が進むにつれてそのほとんどが消滅し，現在市内の湿地は，八竜緑地以外に千種区の平和公園，

天白区の島田緑地，緑区の滝ノ水緑地・大高緑地などにわずかに残っている程度である。これらの湿地はいずれも近接していないため，湿地性生物が相互に移動することは容易でないと考えられる。例えば，最も近い島田緑地と滝ノ水緑地の間でさえ，湿地間の距離はおよそ2.5 kmに及び，その間は住宅地や幹線道路となっている。このようにそれぞれの湿地が孤立しているため，湿地性生物の保全は湿地の現状を維持することに主眼が置かれている。しかしながら，湿地周辺において地理的・地形的特性や湿地環境との類似性を検討しておき，将来的な湿地性生物の分布拡大の可能性を明らかにしておくことも，湿地性生物を永続的に保全する上で重要である。

八竜湿地も他の名古屋市内の湿地と同様に孤立しているものの，周囲は八竜緑地・金城台の自然林があり，名古屋市内の湿地としては比較的恵まれた環境が残っている。さらに金城台には，その地形的特性から台地下部にいくつかの湧水が確認されている。現在これらの湧水地点付近に東海丘陵要素植物群は生育していないが，八竜湿地から近い距離にある湧水地点は，将来の東海丘陵要素植物群の「新天地」となり得ると考えられる。そこで筆者らは，特に東海丘陵要素植物群の生育には酸性・貧栄養の環境が必要とされることに着目し，金城台の湧水の水質分析を行い，水質の点からの妥当性，および湧水地点付近でこれらが生育するために必要な条件について検討を行った。

調査地及び調査方法

1. 採水方法及び採水地点の概要

湧水等の採取地点を図2に，採水地点の状況を図3に示す。

金城台周縁部では，大学校地中央を南北に走る市道を境に東側キャンパスに4ヶ所，西側キャンパスに2ヶ所の全部で6ヶ所の湧水が確認されている。以後それぞれE1，E2，E3，E4，W1，W2と表記する。これら湧水地点の他に，E1，E2の湧水を集める集水升1ヶ所（E12とする）の計7ヶ所で表面水の採取を行った。採水は2012年5月から2013年4月まで，欠測となった2012年7月を除いて毎月1回，計11回行った。ただしW1では水位低下により9回の採水となった。

E1およびその下流約10 mのE2は，新池から北西方向

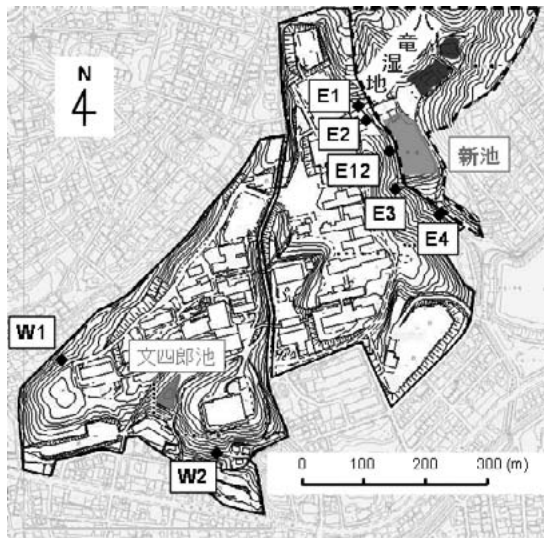


図2. 金城台での採水場所

実線内が金城台（金城学院所有地）、破線内が名古屋市の管理する八竜緑地（一部）で、右上に八竜湿地がある。八竜湿地を含む八竜緑地内にも金城学院の所有地が存在するが、ここでは図示していない。なお、金城台の建物の配置は建て替え工事の進捗により、現状とは一部異なっている。

Fig. 2. Map of sampling sites

The solid line and dashed line frames show the Kinjo-hill and Hachiryu Park, respectively. Hachiryu mire is located in the Park (displayed in the upper right of Figure).

に延びる緩やかで狭い谷地形の中にあり、標高は約63～64 m、植生は上層がアカマツ・スギ・サカキ・ヤマザクラであるが、下層に密生したヒサカキが被陰しておりかなり暗い。落葉期の相対照度はE1が9.6%、E2が8.4%であった。E1、E2ともに金城台側からの湧出水で形成された直径30 cm程度の水たまりで、湧水量はわずかであるが枯渇したことはない。両者とも水たまりを越流した分がコンクリート製の側溝に流れ込んでいる。湿地西端からの直線距離はE1がおよそ100 m、E2がおよそ90 mで、今回の調査地点の中で、E2が八竜湿地からの距離が最短である。

E12はE1、E2の湧水が流れ込む集水升で、E2の約50 m下流にあり、標高約62 m、湧水地点ではないが他地点と同時に採水した。大雨時に金城台側の雨水が集水升に直接流入することがあるが、普段はE1、E2の湧水が一旦滞留し、越流した水は新池に流れ込む。

E3は新池南西角付近にある幅約3 m、長さ約10 mの湿地状の場所で、標高は約63 mである。付近はコナラ・ヤマザクラ・ヒサカキに加え、植栽されたものと考えら

れるスギが高木層を形成している。中・低木層にはサカキ・ヒサカキ等が生育し、落葉期の相対照度は29.9%であった。E3の金城台側の斜面は崩壊が見られ、その基部から水が浸み出し、その湧水量はわずかであるが常に湿潤状態が保たれている。

E4はE3から約70 m下流側の幅約2 m、長さ約4 mの湿地状の場所である。標高は約52 m、E4西側の金城台の斜面はコナラ・アベマキの高木（樹高約15 m）が生育しているが、それ以外の周囲は実生と思われるスギの幼樹（樹高3-5 m）が生育しているため、他の湧水地点に比べて明るい。落葉期の相対照度は42.5%であった。谷底より高い位置にあるため、E3や新池からの流出水が流れ込むことはなく、湧水によって涵養されている。この付近の金城台側の斜面は、2000年9月の東海豪雨で土砂崩れが発生しているが、湿地形成との関係は記録がないため不明である。

W1は北西側斜面下にあり、八竜湿地西端からの直線距離は約710 mで最も遠い。ここでは通常直径1.5 m程度の水たまりが形成されている。標高は約51 m、北西向きの斜面下のマダケの竹林内にあり落葉期の相対照度は11.1%である。谷地形で、隣接する幅員約2 mの公道を挟んだ向かい側も斜面となっており、民家が複数位置している。この地点は水位の変動が大きく、2012年9月と12月は枯渇して採水できなかった。W2は南側斜面下にあり、八竜湿地西端からの直線距離は約670 mである。標高約50 m、幅2 m程度の平坦な湿地を形成している。湧水地点はこれよりも約50 m西側付近にあると考えられ、W2地点まで下流したわずかな水がこの場所で広がって湿地状になったものである。南側斜面下は空地にプレハブの工事事務所があるのみで開けているが、周辺はコナラ・アベマキ・サカキの高木とヒサカキ・シュロの低木が生育し、落葉期の相対照度は24.8%であった。W2は常に高湿状態が維持され、周囲には湿潤環境を好むヤシャブシの生育も認められる。

2. 水質分析

pHはガラス電極法、電気伝導度（EC）は導電率法により、pH/ECメーター（D-54、堀場製作所）を用いて測定した。溶存イオン（アニオン：Cl⁻、NO₃⁻、SO₄²⁻；カチオン：Na⁺、NH₄⁺、K⁺、Mg²⁺、Ca²⁺）濃度は、試料を孔

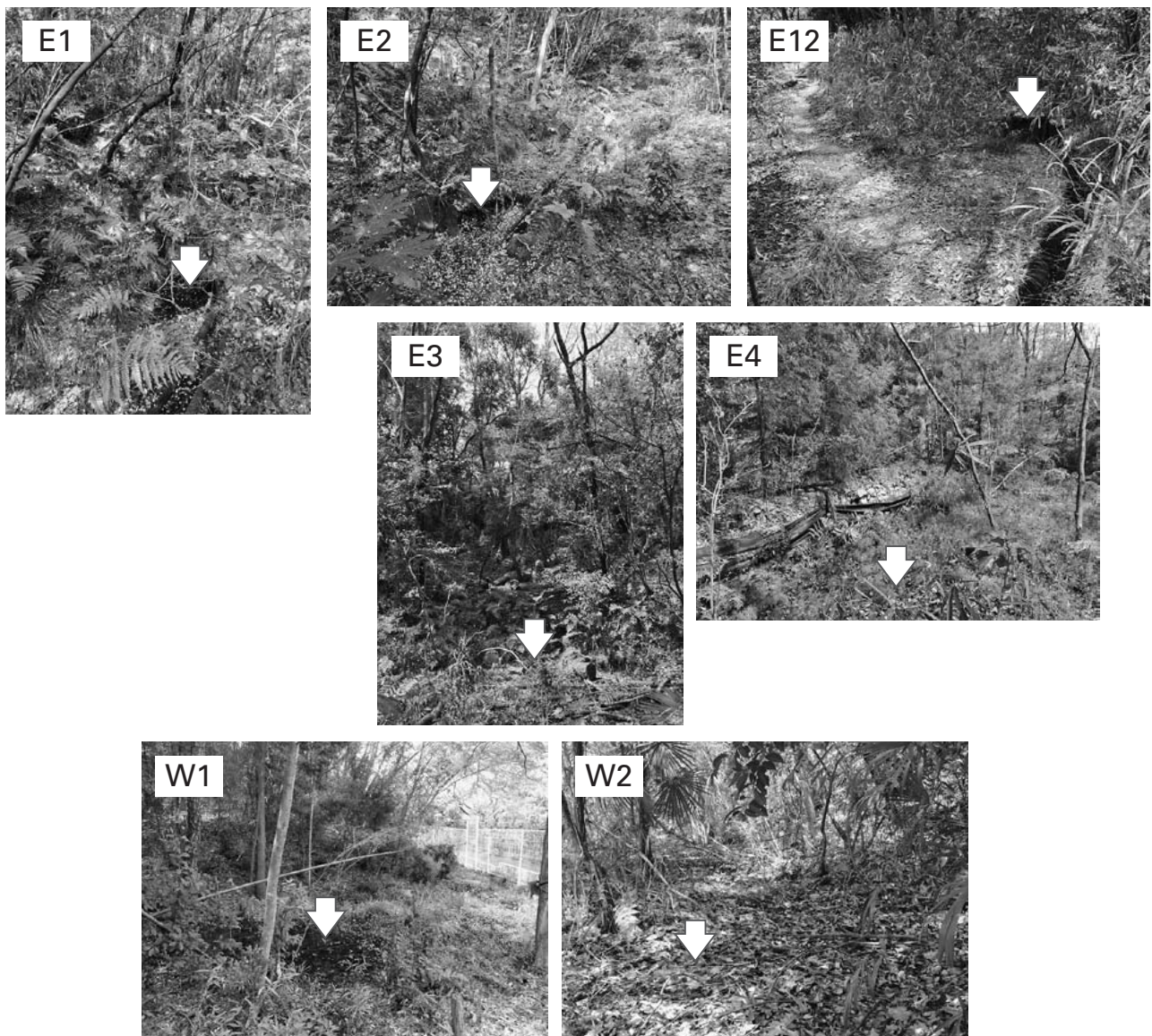


図3. 採水地点の状況
矢印は採水場所を示す
Fig. 3. Sampling sites
Each arrow indicates sampling point.

径0.45 μm のセルロース混合エステルメンブレンフィルター（A045A025A，東洋濾紙）でろ過したのち，イオンクロマトグラフ法で測定した．測定にはイオンクロマトグラフ IC-20（Dionex；アニオン及びカチオン）または DX-320（Dionex；アニオン）・ICA-2000（東亜ディーケーケー；カチオン）を使用した．pHおよびECは全試料に対して測定し，溶存イオン濃度は2012年6月から2013年4月までの試料に対して測定した．

結果

試料はすべて（全地点・全期間）無色かつ清澄であった．表1に全地点の水温，pH，EC，溶存イオン濃度の年間平均値および標準誤差を示す．また，比較のために愛知県環境部（2007）によって示された東海丘陵要素植物群が生育する愛知県内8ヶ所の湿地の水質データのうち，富栄養化傾向が認められる武豊町の壱町田湿地を除いた，春日井・瀬戸・豊田・豊橋市内にある計7ヶ所の湧水湿地の各項目の最低値・最高値を「参考範囲」とし

表1. 金城台における湧水の水温、pH、電気伝導度（EC）および溶存イオン濃度。数値は平均値とその標準誤差を示す。

Table 1. Water temperature, pH, electric conductivity (EC), concentrations of ion species of water from six springs and one water hole on the Kinjo-hill. Values are the average values with their standard error.

採水 地点	採水 回数	水温 (°C)	pH	EC (mS/m)	Cl ⁻ (mg/l)	NO ₃ ⁻ (mg/l)	SO ₄ ²⁻ (mg/l)	Na ⁺ (mg/l)	NH ₄ ⁺ (mg/l)	K ⁺ (mg/l)	Mg ²⁺ (mg/l)	Ca ²⁺ (mg/l)
Ave. ± S.E.		Ave. ± S.E.	Ave. ± S.E.	Ave. ± S.E.	Ave. ± S.E.	Ave. ± S.E.	Ave. ± S.E.	Ave. ± S.E.	Ave. ± S.E.	Ave. ± S.E.	Ave. ± S.E.	Ave. ± S.E.
E1	11	13.5 ± 1.7	5.6 ± 0.1	7.8 ± 0.4	3.3 ± 0.2	0.5 ± 0.1	8.9 ± 0.7	1.9 ± 0.0	0.00 ± 0.00	1.1 ± 0.1	0.8 ± 0.0	7.3 ± 0.6
E2	11	13.9 ± 1.8	5.4 ± 0.2	5.5 ± 0.4	3.6 ± 0.2	0.6 ± 0.2	7.0 ± 0.9	2.0 ± 0.1	0.01 ± 0.01	1.3 ± 0.2	0.7 ± 0.1	3.5 ± 0.3
E12	11	13.9 ± 1.8	6.0 ± 0.2	6.0 ± 0.9	3.3 ± 0.2	0.7 ± 0.1	6.8 ± 0.4	1.9 ± 0.1	0.00 ± 0.00	1.1 ± 0.1	0.6 ± 0.0	3.5 ± 0.4
E3	11	13.1 ± 2.5	5.9 ± 0.2	4.4 ± 0.3	5.4 ± 0.3	0.8 ± 0.2	1.9 ± 0.2	4.3 ± 0.2	0.03 ± 0.03	1.8 ± 0.2	0.2 ± 0.0	0.4 ± 0.1
E4	11	15.1 ± 2.3	6.2 ± 0.1	7.2 ± 0.3	4.3 ± 0.2	0.8 ± 0.2	9.0 ± 0.7	2.9 ± 0.1	0.04 ± 0.03	1.4 ± 0.1	0.7 ± 0.1	4.9 ± 0.6
W1	9	14.9 ± 1.6	5.8 ± 0.2	16.9 ± 0.3	6.1 ± 0.3	3.9 ± 0.9	33.6 ± 1.3	4.5 ± 0.1	0.04 ± 0.04	0.8 ± 0.1	1.9 ± 0.1	18.6 ± 2.4
W2	11	15.5 ± 2.0	6.0 ± 0.1	4.8 ± 0.3	6.2 ± 0.3	0.1 ± 0.0	1.1 ± 0.1	3.9 ± 0.1	0.06 ± 0.04	2.0 ± 0.1	0.3 ± 0.1	1.0 ± 0.1
参考範囲*		-	4.7 ~ 7.2	1.8 ~ 8.3	2.7 ~ 5.9	0 ~ 2.0	1.0 ~ 7.7	1.5 ~ 6.8	-	0.4 ~ 1.3	0.5 ~ 1.2	0.4 ~ 6.5

* 春日井・瀬戸・豊田・豊橋市内にある計7ヶ所の湿地の水質調査各項目の最低値・最高値を示したものである（愛知県環境部，2007より引用）

* This line shows minimum and maximum values of water quality items surveyed at seven mires in Kasugai, Seto, Toyota and Toyohashi (Aichi Pref., 2007).

て掲載した。

平均ECは、W1とそれ以外のグループで大きく分かれた。W1は17 mS/mと高い値となったのに対し、それ以外は4~8 mS/mの範囲に収まった。ECと同じくW1で特に高く、E3、W2で特に低い傾向を示したのが SO_4^{2-} 、 Mg^{2+} 、 Ca^{2+} 濃度で、 SO_4^{2-} 濃度はW1で30 mg/lを超えたのに対し、E3およびW2は2 mg/l以下、それ以外は5~10 mg/lの範囲であった。 NO_3^- 濃度は、W1が3.9 mg/lと特に高く、W2が0.1 mg/lと最も低かった。 NH_4^+ 濃度はE3、E4、W1、W2で平均値としてやや高くなっているが、これは測定期間中0.2 mg/l以上の濃度がそれぞれ1回ずつ検出されたためである。 K^+ 濃度は SO_4^{2-} 、 Mg^{2+} 、 Ca^{2+} 濃度とは逆の傾向を示し、E3、W2が1.5 mg/l以上と最も高く、W1が約0.8 mg/lと最も低かった。 Cl^- 、 Na^+ 濃度は、E1、E2、E12で他地点と比べて低い傾向が見られた。pHの平均値は5.4から6.3までといずれも弱酸性で、ECや溶存イオン濃度といった他の測定項目の傾向との一致は見られなかった。

考察

東海丘陵要素植物群が生育する伊勢湾周辺の湿地において、これまでに本田 (1977)、浜島 (1976)、瀬沼 (1998)、後藤・広木 (2000)、広木・清田 (2000) など植生調査を中心とした研究は数多くなされてきたが、その植生を支えている水質についての解析は少ない。伊勢湾周辺の湧水湿地の水質データとして公表されているものは、石井 (2004) による八竜湿地のデータ (表2) および表1に示した愛知県のデータ (愛知県環境部, 2007) などわずかである。後者は伊勢湾周辺の湧水湿地の一般的な値を示しているとみなし、これを本論文では参考範囲とした。ここではまず金城台の湧水等の水質と八竜湿地との比較を行い、次に参考範囲との比較検討を行う。

八竜湿地は上流側の比較的小規模の湿地 (通称旧池) と、下流側の比較的大規模の大きい湿地 (通称本池) の二つで構成され、主に旧池内の斜面湿地の湧水、本池内の斜面湿地の湧水、そして旧池北東側上流部にある埋立地基部の湧水の3ヶ所の水源によって涵養されている。現在八竜湿地内部では、東海丘陵要素植物群のうちトウカイコモウセンゴケは旧池・本池の斜面湿地部分に局在しており、マメナシ・クロミノニシゴリは旧池の斜面湿地

の周辺部分に生育している。シラタマホシクサは旧池の斜面湿地からその下流部にかけてと、本池の北東端に分布している。なおシデコブシとウンヌケは八竜緑地の林縁部に生育しているが、湿地内部では確認されていない。石井 (2004) は八竜湿地内に表面水11ヶ所、地下水10ヶ所の調査地を設定して2001年5月から2002年3月にかけて採水を行い、pH、EC、 SO_4^{2-} 濃度、 Ca^{2+} 濃度について値を階級化し (pH: 0.5刻み、EC: 5刻み、他は0-5, 5-10, 10-20, 20-30)、マッピングを行っている。現在の東海丘陵要素植物群の分布域が石井 (2004) の調査時と同じであったと仮定して、それぞれの植物の分布域の水質データを抽出したのが表2である。表2で表記した水質範囲は、植物の生育地周辺で滲出する地下水と表面水のデータを合わせたものである。それによれば、トウカイコモウセンゴケ・マメナシ・クロミノニシゴリは低ECで SO_4^{2-} 濃度、 Ca^{2+} 濃度の低い区域に分布し、その中でもトウカイコモウセンゴケは、より酸性が強い環境にも分布している。一方シラタマホシクサは、他の3種に比べてEC、 SO_4^{2-} 濃度、 Ca^{2+} 濃度が高く、pHが中性に近い区域にも分布している。これらの測定項目について金城台のデータと比較すると、トウカイコモウセンゴケ・マメナシ・クロミノニシゴリ分布域に相当する水質は、いずれもE3、W2が該当した。シラタマホシクサ分布域に相当する水質は、 SO_4^{2-} 濃度の許容範囲を0-30 mg/lとすると、W1以外のすべての地点が該当した。

さらに、W1を除く6地点の水質を伊勢湾周辺の湧水湿地の既知データである参考範囲と比較すると、E3、W2は K^+ 濃度が参考範囲の最高値の1.4~1.5倍とやや高い濃度であったものの、 Mg^{2+} 濃度が伊勢湾周辺の既知の湧水湿地よりも低く、 SO_4^{2-} 濃度、 Ca^{2+} 濃度も参考範囲で最も低いレベルであった。この2地点で K^+ 濃度がやや高いのは、湧出した後しばらく流下した水を採水しているため、その過程で植物遺体由来の K^+ が供給されたことが原因と推測される。E1、E2、E12、E4では、E3、W2の K^+ 濃度ほどの超過は見られず、概ね参考範囲に相当する水質であると考えられる。従って金城台のこれら6ヶ所の湧水等の水質は、伊勢湾周辺の湧水湿地とほぼ同等の酸性・貧栄養の水質であり、さらにpH、EC、 SO_4^{2-} 濃度、 Ca^{2+} 濃度の4項目の水質に限って言えば、E3、W2は八竜湿地内に生育する4種類すべての東海丘陵要素植

表2. 八竜湿地内に生育する東海丘陵要素植物群4種における，生育場所付近で滲出する地下水およびその付近の表面水の水質範囲（石井，2004より引用）

Table 2. The water qualities of surface water and groundwater seeping out surround the growing area of four Tokai hilly land element species in Hachiryu mire (Ishii, 2004).

	水質調査 地点数	pH	EC mS/m	SO ₄ ²⁻ 濃度 mg/l	Ca ²⁺ 濃度 mg/l
トウカイコモウセンゴケ	6	4.0 - 6.0	0 - 5	0 - 5	0 - 5
マメナシ	4	5.0 - 6.0	0 - 5	0 - 5	0 - 5
クロミノニシゴリ	4	5.0 - 6.0	0 - 5	0 - 5	0 - 5
シラタマホシクサ	7	5.0 - 6.5	0 - 15	0 - 5, 10 - 30	0 - 20

物群の，E1, E2, E12, E4はシラタマホシクサの生育する水質と一致した。

筆者らは以前，金城学院大学構内にある小規模なため池である文四郎池の水質を，年間を通して測定した（吉田ほか，2013）。この池の面積は約680 m²，標高は約56 m，八竜湿地西端からの直線距離は約610 mである。水質調査時点では文四郎池に流入する湧水の有無は不明であったが，現在平常時は湧水によって涵養されていることがわかっており，今回調査した金城台の湧水等と同様に八竜湿地の水質データおよび参考範囲と比較検討した。その結果，文四郎池の水質は平均値でpH: 6.3, EC: 6.9 mS/m, SO₄²⁻ 濃度: 9.4 mg/l, Ca²⁺ 濃度: 3.0 mg/lであり，これらは八竜湿地のシラタマホシクサ分布域に相当した。参考範囲と比較すると，文四郎池のK⁺ 濃度が2.0 mg/l とE3, W2とほぼ同じレベルであり，参考範囲の最高値の1.5倍とやや高い濃度であった。この他SO₄²⁻ 濃度が9.4 mg/l, Cl⁻ 濃度が6.4 mg/lと参考範囲の最高値をやや上回っているものの，それ以外の項目はすべて参考範囲内であった。文四郎池も概ね伊勢湾周辺の湧水湿地に相当する水質であり，シラタマホシクサの新天地となり得ると考えられる。

一方W1の水質は，ECをはじめとして多くの項目で参考範囲を超過し，特にSO₄²⁻ 濃度，Ca²⁺ 濃度はそれぞれの参考範囲の最高値の4.4倍，2.9倍であった。石井（2004）によれば，八竜湿地ではこれと同等またはそれ以上の値・濃度の水が旧池北東側埋立地基部の湧水及びその渓流水で検出されている。これについて石井（2004）は，SO₄²⁻ 濃度とCa²⁺ 濃度に高い相関が認められたことから，埋め立て用の資材として石膏（硫酸カルシウム）

が使用され，それが溶出した可能性を示唆している。そこでW1地点付近の状況を把握するため，本学の建設工事を請け負った建設会社の担当者に聞き取りを行ったところ，この付近は元来の地形のままで埋め立て等を行っていないとのことであった。またW1は谷部に存在し，金城台の向かい側の斜面から上部にかけては住宅地となっていて，大規模な農地は存在しない。しかし，W1ではNO₃⁻ 濃度も他地点に比べて著しく高いことから，周辺地域に点在するごく小規模な農地での施肥の影響か，あるいは大学建設以前の埋設物の影響によるものと考えられる。溶存イオン濃度の高い湧水は，貧栄養環境を好まない一般的な湿地性植物の侵入を許してしまうため，東海丘陵要素植物群の生育は不利になる。さらにW1は枯渇により2回欠測となり，湧水量が不安定であることを示している。以上のことからW1は東海丘陵要素植物群の新天地としては適切でないと考えられる。

上述の通りW1を除くすべての地点（文四郎池を含む）の水質は，東海丘陵要素植物群の生育に適切と考えられるものであった。地形的には，いずれの地点も付近にほぼ平坦な場所があり，E3, E4, W2は既に湿地状になっている。文四郎池も水際の緩斜面は常に高湿状態が保たれている。E1, E2周辺は湿地状になっていないが，この付近の側溝に隣接する数m³程度の平坦地はかつて湿地であった（柴田私信）ことから，流路の改変によって湿地を復活させることは可能と考えられる。またE12から約10 m下流の新池までの流路周辺は，新池の水際の緩斜面となっており，同様に流路を改変することでE12の水による湿地を創生することは可能と考えられる。しかし，現在これらの湧水地点等の付近で東海丘陵要素植物群は

生育していない。その最大の要因は光不足であろう。八竜湿地の東海丘陵要素植物群の生育地はいずれも被陰がほとんどない環境であるのに対し、本研究での調査地の相対照度は、落葉期でさえ最大で42.5%（E4）、最小で8.4%（E2）であり、いずれの地点もかなり被陰されている。福井ほか（2011）は、兵庫県の丸山湿原において、湿原植生を被陰する湿原とその周縁部の樹木の皆伐と集水域の森林の間伐を行ったところ、湿原植生面積や種の多様性が増加したと報告している。このように、湧水地点付近での東海丘陵要素植物群の生育を促すならば、周辺樹木の積極的な伐採が必要である。また、シラタマホシクサの結実率は、個体群の開花数には関係なく、天候・湿地周辺の環境・外来種の存在量などの外的要因に影響されること、そして結実率の高い個体群が生育する湿地周辺では里山が多く残されていることが指摘されている（増田・深川，2009）。このことは、湿地の光不足を解消するための伐採をするのはもちろん、湿地周辺環境の保全・整備も重要であることを示唆している。

光環境が改善された金城台の湧水地点において、移植などの人為的な移動を行わないのであれば、東海丘陵要素植物群の埋土種子の発芽か、八竜湿地からの種子散布に期待することになる。前者については、この付近の丘陵地が江戸時代には尾張藩によってアカマツ林として維持されていたと考えられ（小野，2013）、さらに少なくとも大学設立当時は灌木がまばらに生えるはげ山の状態であったことから、金城台の湧水地点付近はかつて光条件の良好な開けた湿地で、東海丘陵要素植物群が生育していた可能性がある。一般に攪乱依存種など競争を避けて発芽・生育する植物の種子は、上部の被陰が失われたことを感知して休眠を解除し、発芽する（今橋・鷺谷，1996）。金城台の湧水地点に東海丘陵要素植物群の埋土種子があれば、光条件の改善に伴って発芽すると考えられる。

一方、現在八竜湿地に生育する東海丘陵要素植物群の金城台への分布拡大は、それぞれの種の種子散布様式に従うことになる。八竜湿地内に生育する4種の東海丘陵要素植物群のうち、マメナシとクロミノニシゴリは多肉果であり、主に鳥による種子散布が行われているものと考えられる。陸棲の果実食鳥が種子を体内に滞留させる時間は、通常数分から数十分であると報告されている

（Fukui, 1996）。本研究で、東海丘陵要素植物群の生育に適切と考えられる水質であった湧水が存在する地点までの距離は、最短で90 m（E2）、最長でW2の670 mであることから、八竜湿地から最遠となるW2まで果実食鳥によって種子が散布されることは確率的に可能であろう。また、トウカイコモウセンゴケは蒴果で紡錘状の、シラタマホシクサは蒴果で球状の種子を形成するものの、いずれも種子散布様式はこれまで明らかにされていない。種子の形態や湿地環境であることから、重力散布や水流散布が主体であると考えられるが、種子が小さく軽量であるため、強風による散布や、泥などとともに動物による散布もあると考えられる。これまでに八竜湿地では野生動物（哺乳類）として外来種のアライグマ（*Procyon lotor*）が目撃・捕獲された（野呂，2012）ほか、湿地内に設置された自動カメラにはタヌキ（*Nyctereutes procyonoides*（Gray））も撮影されている（野呂私信）。金城台においてもアライグマが捕獲されているほか、近年設置された自動カメラによってタヌキ・アカギツネ（*Vulpes vulpes*（Linnaeus））が生息していることが判明した（小野・野呂，未発表）。特定外来生物のアライグマは駆除が進められるべきであるが、鳥類や大型哺乳類が生息できる環境や移動可能な緑地の連続性など、八竜湿地と金城台の湧水地点を含めた広い範囲での生物多様性を保全し、タヌキやアカギツネなどの往来が盛んになれば、トウカイコモウセンゴケやシラタマホシクサが金城台へ分布を広げる可能性が、より高まると考えられる。

謝辞

本研究を行うにあたり名古屋大学大学院生命農学研究科のイオンクロマトグラフを使用させていただきました。また「水源の森と八竜湿地を守る会」代表の柴田美子氏より、多くのご助言・ご協力をいただきました。深く感謝いたします。

引用文献

- 愛知県環境部. 2007. 湿地・湿原生態系保全の考え方～適切な保全活動の推進を目指して～. 10pp.
- Fukui, A. 1996. Retention Time of Seeds in Bird Guts: Costs and Benefits for Fruiting Plants and Frugivorous Birds. *Plant Species Biology* 11: 141-147.

- 福井聡, 武田義明, 栃本大介. 2011. 兵庫県丸山湿原における湧水湿地の保全を目的とした植生管理 —管理後5年目の湿原面積と種多様性保全の効果—. 神戸大学大学院人間発達環境学研究科研究紀要 5(1): 99-105.
- 後藤念治, 広木詔三. 2001. 大根山湿地(岐阜県恵那市飯地町)の植生. 植物地理・分類研究 49(1): 57-62.
- 浜島繁隆. 1976. 愛知県・尾張地方の小湿原の植生. 植物と自然 10(5): 22-26.
- 波田善夫, 本田稔. 1981. 名古屋市東部の湿原植生. Hikobia. Suppl. 1: 487-496.
- 広木詔三. 2002. 湿地・湿原の区分と呼称. 広木詔三(編). 里山の生態学, pp.58-60. 名古屋大学出版会, 名古屋.
- 広木詔三, 清田心平. 2000. 愛知県春日井市の東部丘陵の砂礫層地帯における湿地植生とその成因. 情報文化研究 11: 31-49.
- 本田稔. 1977. 大森湿原の植生. 金城学院大学論集 家政学編 17: 9-24.
- 今橋美千代, 鷺谷いづみ. 1996. 土壌シードバンクを用いた河畔冠水草原復元の可能性の検討. 保全生態学研究 1: 131-147.
- 石井陽介. 2004. 東海丘陵要素植物群を含む湿地の水質とその成因. 名古屋大学大学院生命農学研究科修士論文. 金城学院. 1996. 金城学院百年史 pp456.
- 増田理子, 深川忠政. 2009. 絶滅危惧植物シラタマホシクサの開花と種子生産パターン. 日本生態学会大会講演要旨集 56: 479.
- 野呂達哉. 2012. 八竜湿地における外来生物対策. 金城学院大学論集 自然科学編 8(2): 9-17.
- 小野知洋. 2013. 金城台の地学的・地理学的・生態学的歴史を探索. 金城学院大学論集 自然科学編 9(2): 10-21.
- 小野知洋, 森勇一, 中村俊夫. 2014. 愛知県八竜湿地におけるボーリング試料の年代と古環境. 名古屋大学加速器質量分析計業績報告書 XXV: 125-132.
- 瀬沼健一. 1998. 美濃—三河地域の低湿地植生. 植生学会誌 15: 47-59.
- 水源の森と八竜湿地を守る会. 2010. 「八竜緑地 市民緑地」パンフレット.
- 富田啓介. 2010. 日本に見られる鉱質土壌湿原の分布・形態・分類. 湿地研究 1: 67-86.
- 植田邦彦. 1989. 東海丘陵要素の植物地理: I. 定義. 植物分類・地理 40: 190-202.
- 吉田耕治, 福山泰治郎, 岡尚男, 小野知洋. 2014. 名古屋東部丘陵の湧水湿地「八竜湿地」における2013年の降雨流出特性. 金城学院大学論集 自然科学編 10(2): 13-20.
- 吉田耕治, 岡尚男, 小野知洋. 2013. 金城学院大学構内の文四郎池の水質. 金城学院大学論集 自然科学編 9(2): 54-59.

アメリカザリガニからみた名古屋市のため池・河川の現状 －なごや生きものの一斉調査2014－

寺本 匡寛

なごや生物多様性センター 〒468-0066 愛知県名古屋市天白区元八事五丁目230番地

Present situation of farm ponds and Rivers in Nagoya, Aichi Prefecture, Japan from the view *Procambarus clarkii* －2014: Simultaneous survey of the creature which lives in Nagoya－

Tadahiro TERAMOTO

Nagoya Biodiversity Center, 5-230 Motoyagoto, Tempaku, Nagoya, Aichi, 468-0066, Japan

要旨

『なごや生きものの一斉調査2014』において名古屋市内のため池・河川20地点を対象にアメリカザリガニ *Procambarus clarkii* について調査した。その結果、アメリカザリガニの個体数が多い地点（19個体以上）、少ない地点（10個体以下）、全く確認できなかった地点と調査地点により確認個体数に違いがみられた。そこで、アメリカザリガニが確認された地点と確認できなかった地点の共通点について精査した。

アメリカザリガニが多く確認された地点では過去5年の間に池干しが行われ、捕食者となる外来魚と外来カメが駆除されているまたは湿地環境であるという共通点があった。一方、少なかった地点または確認されなかった地点についてはアメリカザリガニの捕食者が生息しているという共通点があった。このことから、捕食者の有無がアメリカザリガニの個体数に大きく影響していることが示唆された。

はじめに

なごや生物多様性保全活動協議会では名古屋市環境局なごや生物多様性センターと協働して2011年度から毎年度、テーマを決めてなごや生きものの一斉調査を実施している。2011年度は野鳥を、2012年度は陸貝を、2013年度はオオキンケイギク *Coreopsis lanceolata* を対象に調査を実施してきた。2014年はアメリカザリガニを中心とした水辺の生きもの（甲殻類）を調査し、アメリカザリガニの侵入状況や甲殻類の生息状況を明らかにすることを目的になごや生きものの一斉調査2014～アメリカザリガニ編～（以下、一斉調査）を実施した。

本報告では、一斉調査から得られた名古屋市のため池・河川におけるアメリカザリガニの確認の有無、確認された場合の確認個体数に着目し、アメリカザリガニからみた名古屋市のため池・河川の現状についてまとめた

ものである。

アメリカザリガニについて

アメリカザリガニ（図1）は、アメリカザリガニ科の淡水性のエビで、大きさが頭甲長60mm程度、体長120mm程度までの（豊田・関，2014）メキシコ北東部からアメリカ中南部が原産のもともと日本にはいなかった「外来生物」である（芦澤・藤本，2012）。本種は、20世紀以降、養殖等の目的のためにヨーロッパやアフリカ、アジア、南アメリカに導入されてきた（芦澤・藤本，2012）。日本には、1927年に神奈川県にウシガエルの餌として導入された後、養殖施設閉鎖後もそれらが生き残り、人による放流も加わって全国に広がっている（芦澤・藤本，2012；豊田・関，2014）。体色は暗赤色、赤色、小型個体は茶褐色であるが、飼育下では青色、橙色、白色などが



図1. 雨池で確認された全長129mmのアメリカザリガニ

知られている（豊田・関，2014）。

アメリカザリガニは身近な生きものであり、親しみを持って接することができる生きものである。特に実体験型のアメリカザリガニ観察会やアメリカザリガニの防除活動は、誰にでも参加可能で、生体を手に取りながら学習できるため、外来生物に関する知識や防除の必要性、外来生物放流の危険性について、より記憶に深く刻まれる教育効果の高い環境教育が期待できる（田中，2012）。

ザリガニ類は、十脚甲殻類に属する淡水生態系では最大級の無脊椎動物である。全世界から540種以上が知られ、北米南東部ならびにオーストラリア南東部が分布の中心となっている（西川，2010）。日本では、アメリカザリガニの他に、在来生物のニホンザリガニ *Cambaroides japonicus* と特定外来生物のウチダザリガニ *Pacifastacus trowbridgii* の3種が生息している。

ニホンザリガニは、北海道、青森県、秋田県、岩手県、

栃木県（天然の分布は北海道のみで、それ以外は移入）に分布（豊田・関，2014）。ウチダザリガニは、北海道、福島県、千葉県、長野県、滋賀県、福井県の冷水性の湖畔や河川に分布する種（保科，2011；豊田・関，2014）であり、愛知県には分布していない。そのため、名古屋市内で見られるものはすべてアメリカザリガニである。

ザリガニ類は水生昆虫などの動物と水草（植物）を摂食する真性雑食で、中でも巻貝を中心とした底生動物の強力な捕食者であることが知られている。ザリガニ類は、身の周りの生態系を自身にとって都合のよい状態に変える生態系エンジニアである。つまり、真性雑食、ならびに生態系エンジニアとしての役割を併せ持つ雑食性エンジニアである（西川，2010）。また、淡水生態系の食物網において大型の底生生物であるザリガニ類が果たす役割は非常に大きく、群集構造の決定に直接的かつ間接的に影響するため、キーストーン種として位置づけられている（川井・高畑，2010）。このような特性から、ザリガニ類については、世界各地から、侵略的外来種として在来生態系に及ぼす影響が報告されている（西川，2010）。

日本においてアメリカザリガニは、生物多様性の保護上重要な水生昆虫や水草群落への影響が懸念されており、稲苗の食害や水田の畔を崩壊させるなどの農業被害も深刻である。そのため、国の「要注意外来生物」、日本生態学会の「日本の侵略的外来種ワースト100」に選定されている（日本生態学会（編），2002）。

アメリカザリガニに限らず、侵略的外来生物は一度定着してしまうと、完全な駆除や根絶は困難であるため、低密度に管理する方法を探ることが現実的とされている（宮下，2014）。

調査地

調査地は、名古屋市内のため池や河川から西部5地点、中央部3地点、東部12地点の計20地点を設定した（図2）。設定した調査地点は、（1）名古屋市西区山田町大字上小田井東古川に位置する庄内緑地内の gama 池（35°12'47" N, 136°52'55"E）（以下、庄内緑地）（図3）、（2）名古屋市中川区太平通に位置する松葉公園内の池（35°08'28" N, 136°52'08"E）（以下、松葉公園）（図4）、（3）名古屋市港区春田野に位置する戸田川緑地内のビオトープ

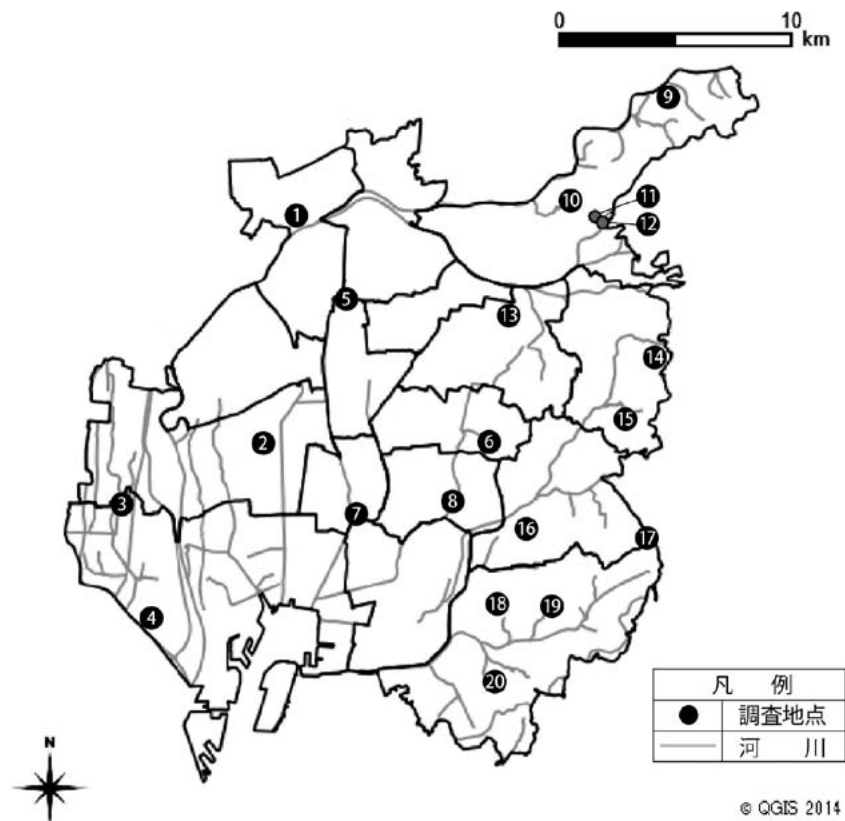


図2. 調査地点位置図
図中の番号は調査地点番号を示す.



図3. 庄内緑地



図4. 松葉公園

(35°07'18"N, 136°48'50"E) (以下, 戸田川緑地) (図5), (4) 名古屋市港区藤前に位置する日光川 (35°05'08"N, 136°49'30"E) (図6), (5) 名古屋市中区本丸に位置する名古屋城の外堀 (35°11'11"N, 136°54'05"E) (以下, 名古屋城外堀) (図7), (6) 名古屋市昭和区隼人町に位置

する隼人池公園内の隼人池 (35°08'28"N, 136°57'23"E) (以下, 隼人池) (図8). 隼人池は, 2009年10月に池干しが行われている. (7) 名古屋市熱田区神戸町に位置する宮の渡し公園に隣接する堀川 (35°07'06"N, 136°54'16"E) (図9), (8) 名古屋市瑞穂区山下通に位置する瑞穂運



図5. 戸田川緑地



図6. 日光川

動競技場と瑞穂公園の間を流れる山崎川（ $35^{\circ}07'21''\text{N}$, $136^{\circ}56'31''\text{E}$ ）（図10），（9）名古屋市守山区中志段味才井戸流に位置する才井戸流のビオトープ（ $35^{\circ}15'03''\text{N}$, $137^{\circ}01'33''\text{E}$ ）（以下，才井戸流）（図11），（10）名古屋市守山区牛牧長根に位置する小幡緑地内の竜巻池（ $35^{\circ}13'03''\text{N}$, $136^{\circ}59'16''\text{E}$ ）（以下，竜巻池）（図12）．竜巻池は，2012年11月に池干しが行われている．（11）名古屋市守山区大森八龍に位置する八竜緑地内の湿地（ $35^{\circ}12'45''\text{N}$, $136^{\circ}59'52''\text{E}$ ）（以下，八竜緑地）（図13），（12）名古屋市守山区大字大森字檀ノ浦に位置する雨池公園内の雨池（ $35^{\circ}12'38''\text{N}$, $137^{\circ}00'01''\text{E}$ ）（図14）．雨池は，2010年11月に池干しが行われている．（13）名古屋市千種区鍋屋上野町字汁谷に位置する茶屋ヶ坂公園内の茶屋ヶ坂池（ $35^{\circ}10'53''\text{N}$, $136^{\circ}57'52''\text{E}$ ）（図15）．茶屋ヶ坂池は，2013年11月に池干しが行われている．（14）名古屋市名東区猪高町大字上社に位置する猪高緑地内の塚ノ木池（ $35^{\circ}10'06''\text{N}$, $137^{\circ}01'15''\text{E}$ ）（図16），（15）名古屋市名東区猪高町大字高針前山に位置する牧野ヶ池緑地内の牧野池（ $35^{\circ}08'56''\text{N}$, $137^{\circ}00'33''\text{E}$ ）（図17），（16）名古屋市天白区海老山町に位置する双子池（ $35^{\circ}06'49''\text{N}$, $136^{\circ}58'14''\text{E}$ ）（図18），（17）名古屋市天白区荒池に位置する荒池緑地内の荒池（ $35^{\circ}06'38''\text{N}$, $137^{\circ}01'03''\text{E}$ ）（図19），（18）名古屋市緑区鹿山に位置する新海池公園内の新海池（ $35^{\circ}05'23''\text{N}$, $136^{\circ}57'35''\text{E}$ ）（図20），（19）名古屋市緑区滝ノ水に位置する滝ノ水緑地内の滝ノ水北池（ $35^{\circ}05'22''\text{N}$, $136^{\circ}58'52''\text{E}$ ）（図21），（20）名古屋市緑区鳴海町鴻ノ巣に位置する大高緑地内に位置する緑地内



図7. 名古屋城外堀



図8. 隼人池

の湿地（ $35^{\circ}03'56''\text{N}$, $136^{\circ}57'31''\text{E}$ ）（以下，大高緑地）（図22）以上の20地点である．



図9. 堀川



図12. 竜巻池



図10. 山崎川



図13. 八竜緑地



図11. 才井戸流



図14. 雨池



図15. 茶屋ヶ坂池



図18. 双子池



図16. 塚ノ杵池



図19. 荒池



図17. 牧野池



図20. 新海池



図21. 滝ノ水北池



図22. 大高緑地

調査方法

一斉調査では、アメリカザリガニを捕獲するに当たり、誘引型の捕獲器具であるカメワナとモンドリの2種類を用いた（図23）。餌は魚肉ソーセージと市販されているザリガニ類用の餌を併用とし、カメワナ1個につき魚肉ソーセージ1本と市販されているザリガニ類用の餌を30ccに小分けしてお茶パックに入れたザリガニ類の餌（以下、ザリガニ類の餌）1個、モンドリ1個につき魚肉ソーセージ1/3個とザリガニ類の餌1個とした。各調査地点に、餌を入れたカメワナ3個を調査前日から調査当日まで設置し、餌を入れたモンドリ10個を調査当日に60分程度設置して回収した。ただし、（19）滝ノ水北池については例外的にタモ網による調査も行った。捕獲された生物はすべて種を記録し計数した。特定外来生物についてはリリースせずに現場で殺処分した。その他、目視により確認が可能な種についても記録した。

調査は、2014年の7月19日から7月21日の期間に行った。7月19日に（1）庄内緑地、（4）日光川、（6）隼人池、（7）堀川、（8）山崎川、（10）竜巻池および（13）茶屋ヶ坂池の7地点について、7月20日に（3）戸田川緑地、（11）八竜緑地、（14）塚ノ杵池、（16）双子池、（19）滝ノ水北池および（20）大高緑地の6地点について、7月21日に（2）松葉公園、（5）名古屋城外堀、（9）才井戸流、（12）雨池、（15）牧野池、（17）荒池および（18）新海池の7地点について調査を行った。

一斉調査で得られた結果の他に、各調査地点における

(a) カメワナ、(b) モンドリ

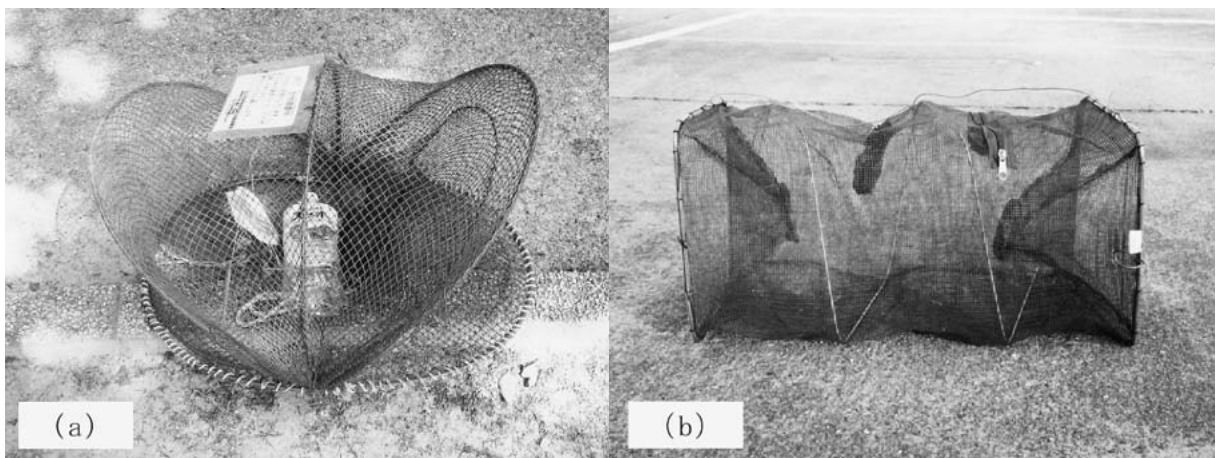


図23. 一斉調査に用いた捕獲器具

アメリカザリガニとアメリカザリガニの捕食者となる大型魚類と爬虫類の生息情報についての記録を調査した。記録は、2009年度 なごやため池生きもの生き生き事業報告書（2010）、平成22年度 生物多様性保全推進支援事業名古屋ため池生き物いきいき計画事業報告書（2011）、市内河川・ため池・名古屋港の水質の変遷（2011）、平成24年度 環境省生物多様性保全推進支援事業 都市部における生物多様性の保全と外来生物対策事業報告書（2013）、平成25年度 環境省生物多様性保全推進支援事業 都市部における生物多様性の保全と外来生物対策事業報告書（2014）、なごや生物多様性保全活動協議会の記録およびなごや生物多様性保全活動協議会のメンバーや地元住民からの生物情報提供のあった種（未発表）とした（以下、文献調査）。

アメリカザリガニが生息している可能性がある調査地点、かつ、一斉調査と文献調査においてアメリカザリガニとその捕食者の生息情報について確認できなかった調査地点について、アメリカザリガニとその捕食者の確認を目的に補完調査を行った。補完調査はタモ網、モンドリ、投網による捕獲と目視および地元住民による聞き取りにより種の記録をした。補完調査は9月12日に（15）牧野池と（17）荒池を、9月17日に（1）庄内緑地と（2）松葉公園を、9月21日に（18）新海池で行った。

結果および考察

一斉調査の結果、アメリカザリガニが確認された地点は全20地点中半分の10地点であった。最も多くの個体数を確認したのは、（6）隼人池の93個体であった。次いで、（20）大高緑地の72個体、（11）八竜緑地の38個体の順に多かった（図24）。

一斉調査、文献調査および補完調査から各調査地点におけるアメリカザリガニとその捕食者についての確認状況一覧を表1に示した。一斉調査においてアメリカザリガニが確認されなかったが、文献調査と補完調査により確認された地点があった。千谷ら（2010, 2011）は、アメリカザリガニの捕食者である水棲カメ類の捕食効果と行動抑制効果を調べた結果、ニホンイシガメ *Mauremys japonica* とミシシippアカミミガメ *Trachemys scripta elegans* の存在下では、アメリカザリガニの個体数が大きく減少し、ニホンイシガメとクサガメ *Chinemys*

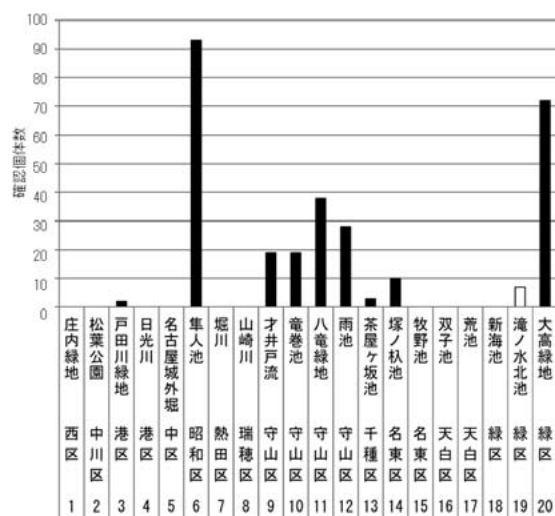


図24. 一斉調査で確認された各調査地点のアメリカザリガニの個体数

注) ■：カメワナとモンドリによる確認であることを示す
□：タモ網による確認であることを示す

reevesii の存在下では、アメリカザリガニの行動が著しく抑制されたとしている。このことから、捕食者が存在する場所ではアメリカザリガニの個体数が低く維持され、その行動が抑制されていると予想される。一斉調査では餌により誘引する捕獲器具で調査を行ったため、アメリカザリガニの捕食者が生息する場所ではアメリカザリガニの個体数が低く維持され、その行動が抑制されたためワナに誘引され難かったと考えられる。

実際、一斉調査でアメリカザリガニが確認されなかった地点の中で、文献調査と補完調査によりアメリカザリガニの生息情報が確認された地点に（1）庄内緑地、（5）名古屋城外堀、（8）山崎川、（15）牧野池、（18）新海池の5地点が挙げられる。（1）庄内緑地では、コイ（飼育型）*Cyprinus carpio*、カムルチー *Channa argus*、ミシシippアカミミガメ、（5）名古屋城外堀では、アリゲーターガー *Atractosteus spatula*、コイ（飼育型）、ナマズ *Silurus asotus*、オオクチバス *Micropterus salmoides*、カムルチー、ニホンイシガメ、クサガメ、ミシシippアカミミガメ、ニホンスッポン *Pelodiscus sinensis*、（8）山崎川では、コイ（飼育型）、ニホンイシガメ、クサガメ、ミシシippアカミミガメ、ニホンスッポン、（15）牧野池では、コイ（飼育型）、ナマズ、オオクチバス、ニホンイシガメ、クサガメ、ミシシippアカミミガメ、（18）新海池では、コイ（飼育型）、オオクチバス、カムルチー、ニホンイシガメ、クサガメ、ミシシippアカミミガメ、

表1. アメリカザリガニおよびその捕食者の確認状況一覧

No.	綱名	科名	種名	学名	調査年度																				確認箇所数		
					西部					中央部					東部												
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20			
					庄内緑地	松葉公園	戸田川緑地	日光川	名古屋城外堀	集人池	堀川	山崎川	才井戸流	竜巻池	八竜緑地	雨池	茶屋ヶ坂池	塚ノ萩池	牧野池	双子池	荒池	新堀池	滝ノ水北池	大高緑地			
					西区	山区	港区	港区	中区	昭和区	熱田区	瑞穂区	守山区	守山区	守山区	守山区	千種区	名東区	名東区	天白区	天白区	緑区	緑区	緑区			
1	軟甲綱	アメリカザリガニ科	アメリカザリガニ	<i>Procambarus clarkii</i>	☆	▼	△	○	○	●	○	◇	●	●	●	●	▼	○	☆	○	□	☆	▲	●	15		
甲殻類					1種	0種	1種	0種	1種	1種	0種	1種	1種	1種	1種	1種	1種	1種	1種	0種	0種	1種	1種	1種	1種		
1	硬骨魚綱	レビソステウス科	アリゲーターガー	<i>Atractosteus spatula</i>				○						▽		◎	△	□	△	☆	□	☆	■	◇	13		
2	硬骨魚綱	コイ科	コイ（飼育型）	<i>Cyprinus carpio</i>	☆		△		○	○	◇			▽			△	△	☆								
3	硬骨魚綱	ナマズ科	ナマズ	<i>Silurus asotus</i>			△		○									△							3		
4	硬骨魚綱	サンフィッシュ科	オオクチバス	<i>Micropterus salmoides</i>		☆			○	○			▽	△	○	◎	△	■	□		□	☆	◇		11		
5	硬骨魚綱	タイワンドジョウ科	カムルチー	<i>Channa argus</i>	☆		△		○							◎	△			□		□	☆		7		
魚類					2種	1種	3種	0種	5種	2種	0種	1種	0種	2種	1種	3種	3種	2種	3種	0種	2種	3種	2種	0種			
1	爬虫綱	イシガマ科	ニホンイシガマ	<i>Mauremys japonica</i>				▼	○			△		▽	○	◎	△	○	△		▽				10		
2	爬虫綱	イシガマ科	クサガマ	<i>Chinemys reevesii</i>		▼	△		○			△		▽	▼	▼	△	○	▼		▼	▼			11		
3	爬虫綱	ヌマガメ科	ミシシッピアカミミガメ	<i>Trachemys scripta elegans</i>	■	▼	△		○	△		△		▽	○	◎	△	○	◇	▼	☆	■	◇		16		
4	爬虫綱	スッポン科	ニホンスッポン	<i>Pelodiscus sinensis</i>					○			△		▽	△		△	△	△	▼	▼	▼	▼		6		
爬虫類					1種	2種	2種	0種	4種	3種	1種	4種	0種	4種	3種	2種	4種	3種	3種	0種	2種	4種	1種	0種			

名称及び分布は原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リストー平成24年度（H24.（財）リバーフロント整備センター）」に従った

注）一斉調査
●：モニタリングによる確認
▼：カメラによる確認
▲：目視による確認

文献調査 ○：2009年度「なごやめざし生きもの調査報告書（2010）」
◎：平成22年度「なごやめざし生きもの調査報告書（2011）」
□：市内河川・ため池・名古屋港の水質の調査（2011）

▽：平成24年度「環境省生物多様性保全推進支援事業 都市部における生物多様性の保全と外来生物対策事業報告書（2013）」
△：平成25年度「環境省生物多様性保全推進支援事業 都市部における生物多様性の保全と外来生物対策事業報告書（2014）」

◇：なごや生きものセンターに記録のある種及び生物情報提供のある種（未発表）

補充調査 ☆：補充調査で確認された種

ニホンスッポンといったアメリカザリガニの捕食者がそれぞれ確認されている。このことから、これらの地点では、捕食者によりアメリカザリガニの個体数が低く維持され、アメリカザリガニの行動が抑制されるため一斉調査ではアメリカザリガニが確認されなかったと推察された。

一斉調査でアメリカザリガニが確認された調査地点において、捕食者の生息情報がある地点に（3）戸田川緑地、（6）隼人池、（10）竜巻池、（11）八竜緑地、（12）雨池、（13）茶屋ヶ坂池、（14）塚ノ杵池、（19）滝ノ水北池の8地点が挙げられる。（3）戸田川緑地では、コイ（飼育型）、ナマズ、カムルチー、クサガメ、ミシシippアカミミガメ、（6）隼人池では、コイ（飼育型）、オオクチバス、ニホンイシガメ、クサガメ、ミシシippアカミミガメ、（10）竜巻池では、コイ（飼育型）、オオクチバス、ニホンイシガメ、クサガメ、ミシシippアカミミガメ、（11）八竜緑地では、オオクチバス、ニホンイシガメ、クサガメ、ミシシippアカミミガメ、（12）雨池では、コイ（飼育型）、オオクチバス、カムルチー、ニホンイシガメ、ミシシippアカミミガメ、ニホンスッポン、（13）茶屋ヶ坂池では、コイ（飼育型）、オオクチバス、カムルチー、ニホンイシガメ、ミシシippアカミミガメ、（14）塚ノ杵池では、コイ（飼育型）、オオクチバス、ニホンイシガメ、クサガメ、ミシシippアカミミガメ、（19）滝ノ水北池では、コイ（飼育型）、オオクチバス、ミシシippアカミミガメといった捕食者がそれぞれ確認されている。しかし、一斉調査においてアメリカザリガニの確認個体数は、調査地点によって93個体から3個体と幅がみられた。

アメリカザリガニの確認個体数が多かった地点に（6）隼人池の93個体、（10）竜巻池の19個体、（11）八竜緑地の38個体、（12）雨池の28個体の4地点が挙げられる。中でも、（6）隼人池、（10）竜巻池、（12）雨池の3地点については過去5年間に池干しが行われており、池干しの際、外来魚と外来カメ（ここでは、外来種説のあるクサガメは在来種として扱った）が駆除されている。このことから、池干しによって、アメリカザリガニの捕食者が減少したため、アメリカザリガニの個体数が増加したのと考えられる。池干しは、2013年11月に（13）茶屋ヶ坂池でも行われているが一斉調査におけるアメリカザリ

ガニの確認個体数は3個体であった。当該地は、2014年が池干し後はじめての繁殖年に当たるため、今後、アメリカザリガニが増加する可能性があるため注視していく必要がある。

一斉調査で（11）八竜緑地は新池本体ではなくその周辺の湿地環境で調査を行った。アメリカザリガニは英名でRed swamp crayfishといい、swampとは低湿地とか沼地という意味を指す。このことから、湿地環境がアメリカザリガニにとって好適な生息環境であることが容易に想像できる。また、湿地環境には、捕食者であるコイ（飼育型）やオオクチバス等の大型魚類は容易に侵入できないと考えられる。よって、多くのアメリカザリガニが確認されたと考えられる。同様の理由により、湿地環境である（9）才井戸流と（20）大高緑地についてもアメリカザリガニの確認個体数が多かったものと考えられる。

アメリカザリガニの確認個体数が少なかった地点に（3）戸田川緑地の2個体、（14）塚ノ杵池の10個体、（19）滝ノ水北池の7個体（ただし、タモ網による確認）が挙げられる。当該3地点は過去5年間に池干しは行われておらず、また、湿地環境でもないため捕食者によりアメリカザリガニの個体数が比較的 low に維持され、アメリカザリガニの行動が抑制されたため一斉調査ではアメリカザリガニが確認されなかったと推察された。

一斉調査、文献調査および補完調査でもアメリカザリガニの生息情報のない地点に（2）松葉公園、（4）日光川、（7）堀川、（16）双子池、（17）荒池の5地点が挙げられる。

（2）松葉公園にはオオクチバス、クサガメ、ミシシippアカミミガメ、（17）荒池には、コイ（飼育型）、カムルチー、ミシシippアカミミガメ、ニホンスッポンと、ともにアメリカザリガニの捕食者の生息が確認されている。当該2地点においてアメリカザリガニが生息しているかは不明だが、生息していたとしても捕食者によりアメリカザリガニの個体数が低く維持され、その行動が抑制されると考えられる。また、松葉公園（公園内の池）は全面コンクリート護岸となっており、アメリカザリガニの生息環境には適していない。ヨーロッパの水田におけるテレメトリーを用いた研究によると、アメリカザリガニは、個体によって4日間で17kmも移動することが示されている（西川ら、2009）。そのため、周囲にアメリカ

ザリガニの生息域がある場合には、アメリカザリガニが移住してくる可能性が考えられるが松葉公園は都市部の公園であり、周辺にその他の池、田んぼおよび用水路などは存在しない。よって、周囲から移住してくる可能性は低いと考えられる。また、移住してきたとしても前述のように捕食者が生息しており生息環境も適していないため、定着する可能性は低いと推察される。アメリカザリガニが放流されたとしても同様である。

(16) 双子池は、常時釣り人が居るため補完調査を実施できなかった。そのため、アメリカザリガニの生息および捕食者の生息状況は不明である。しかし、双子池は、全面コンクリートの階段護岸で勾配が急な構造をしている。また、護岸に植生も隙間もないため、アメリカザリガニの生息には適していないと考えられる。

(4) 日光川は、感潮河川であり河口部には日光川水閘門がある。日光川水閘門では、常時24時間体制で日光川の水位および外潮位を監視し、内水位よりも外潮位が高い場合には水門を閉め、外潮位が低い場合には水門を開けることにより日光川の内水位を低下させている（愛知県、日光川水閘門、<http://www.pref.aichi.jp/0000020212.html>, 2014年10月17日確認）。通常、日光川水閘門は、水閘門を開けて自然排水により水位を調整しているため、塩水くさびにより河底から海水が入り込んでいると考えられる。日光川の調査地点は、日光川水閘門から約700mの距離に位置し近接している。これらのことから、塩水が影響している可能性が示唆された。また、(7) 堀川は、海水域である。よって、当該2地点は淡水性のアメリカザリガニの生息環境に適していないと考えられる。

まとめ

Maezono and Miyashita (2004) は、池干しにより外来魚（オオクチバス、ブルーギル *Lepomis macrochirus*）を駆除すると、アメリカザリガニが増えたとし、その結果として水生植物や底生動物などに壊滅的な影響を与える可能性があるとしている。西川ら（2009）は、アメリカザリガニは池干しをする池に多く出現するとしている。

本報告においても、池干しにより外来魚と外来カメを駆除した地点は、アメリカザリガニが多い傾向がみられ、捕食者の有無がアメリカザリガニの個体数に大きく影響していることが示唆された。

名古屋市内のため池・河川の多くはすでに外来魚や外来カメが侵入しており、生態系はさまざまな要素がすでに変質してしまっている可能性が高い。安易な外来魚や外来カメの駆除は在来水草やそれに依存するトンボなどを二次的に減少させる危険性を秘めている（Maezono and Miyashita, 2004）。湖沼生態系の回復を目的として池干しする際に、外来魚や外来カメだけの駆除のみに集約して池干しが行われることがある。今後は、池ごとの湖沼生態系に対応した管理も含め計画的かつ順応的に対応していく必要があるだろう。

謝辞

一斉調査の準備段階から調査当日、同定作業、データの分析および標本作成に至るまで多くの方々から多大な協力を頂いた。一斉調査のリーダー・サブリーダーの方々には事前リーダー講習会に参加して頂き、調査前日のワナ掛けから調査当日の引率をして頂いた。なごや生物多様性保全活動協議会、なごや生物多様性センターのスタッフの方々には事務的業務をすべて担当して頂いた。また、補完調査は、鬼頭保氏と鶴飼普氏の協力を頂いた。ここに記して以上の方々へ心よりお礼申し上げます。そして、これだけのデータが得られた最大の要因は、多くの方々が一斉調査に参加して下さったお陰である。調査に参加して頂いた市民の皆様全員に深く感謝の意を申し上げます。

引用文献

- 芦澤 淳・藤本康文. 2012. ため池におけるアメリカザリガニ *Procambarus clarkia* (Girard) のカニ籠等を用いた個体数抑制と侵入防止. 伊豆沼・内沼研究報告6号: 27-40.
- 千谷久子・西川 潮・高村典子・山室真澄. 2010. 水棲カメ類は侵入種アメリカザリガニの管理に有効か?. 日本生態学会第57回全国大会（2010年3月、東京）講演要旨集, 57: 489.
- 千谷久子・西川 潮・高村典子・山室真澄. 2011. 外来ザリガニの侵入に対する生物的抵抗? 在来捕食者が生態系を守る. 日本生態学会第58回全国大会（2011年3月、札幌）講演要旨集, 58: 224.
- 保科英人. 2011. ウチダザリガニの福井県からの記録. 日本

- 海地域の自然と環境. 18: 19-24.
- 川井唯史・高畑雅一. 2010. ザリガニの生物学. 北海道大学出版会, 北海道. 556pp.
- Maezono, Y. and Tadashi. Miyashita. 2004. Impact of exotic fish removal on native communities in farm ponds. *Ecological Research*, 19: 263-267.
- 宮下 直. 2014. 環境を変える生態系エンジニア アメリカザリガニが振るう猛威のしくみ, 自然保護 No.540 2014年7月・8月, pp.32-34. 公益財団法人 日本自然保護協会 (NACS-J), 東京
- 西川 潮・今田美穂・赤坂宗光・高村典子. 2009. ため池の管理形態が水棲外来動物の分布に及ぼす影響. 陸水学雑誌, 70: 261-266.
- 西川 潮. 2010. 河川生態系のキーストーン種～雑食性エンジニアの機能的役割を解明する. 日本生態学会誌, 60: 303-317.
- 日本生態学会 (編), 2002. 外来種ハンドブック. pp.362-363.
- 田中一典. 2012. ザリガニを通じた環境教育と外来種問題への普及啓発. *Cancer/日本甲殻類学会* [編], 21: 103-105.
- 名古屋市環境局地域環境対策課・名古屋市環境局環境科学研究所・名古屋市緑政土木局河川計画課. 2011. 市内河川・ため池・名古屋港の水質の変遷, 名古屋市環境局地域環境対策課・名古屋市環境局環境科学研究所・名古屋市緑政土木局河川計画課. 愛知. 461pp.
- なごや生物多様性保全活動協議会. 2013. 平成24年度 環境省生物多様性保全推進支援事業 都市部における生物多様性の保全と外来生物対策事業報告書, なごや生物多様性保全活動協議会, 愛知. 260pp.
- なごや生物多様性保全活動協議会. 2014. 平成25年度 環境省生物多様性保全推進支援事業 都市部における生物多様性の保全と外来生物対策事業報告書, なごや生物多様性保全活動協議会, 愛知. 232pp.
- 名古屋ため池生物多様性保全協議会事務局. 2010. 2009年度 なごやため池生きもの生き生き事業報告書, 名古屋ため池生物多様性保全協議会事務局, 愛知. 207pp.
- 名古屋ため池生物多様性保全協議会. 2011. 平成22年度 生物多様性保全推進支援事業 名古屋ため池生き物いきいき計画事業報告書, 名古屋ため池生物多様性保全協議会, 愛知. 81pp.
- 豊田幸詞・関慎太郎. 2014. 日本の淡水性エビ・カニ: 日本産淡水性・汽水性甲殻類102種, pp.106. 誠文堂新光社, 東京.

熱田神宮のアメリカザリガニ調査

中村 肇⁽¹⁾ 宇地原 永吉⁽²⁾ 鵜飼 普⁽²⁾⁽¹⁾ なごや生物多様性センター 〒468-0066 愛知県名古屋市天白区元八事五丁目230番地⁽²⁾ 三河淡水生物ネットワークReport of *Procambarus clarkii* in the Atsuta Jingu (Atsuta Shrine),
Nagoya, Aichi, JapanHajime NAKAMURA⁽¹⁾ Eikichi UCHIHARA⁽²⁾ Futoshi UKAI⁽²⁾⁽¹⁾ Nagoya Biodiversity Center, 5-230 Motoyagoto, Tempaku, Nagoya, Aichi, 468-0066, Japan⁽²⁾ Mikawa Freshwater Life Network

Correspondence:

Hajime NAKAMURA E-mail:nakamura@tameike.info

はじめに

アメリカザリガニ *Procambarus clarkii* (Girard, 1852) は、河川・湖沼・溜め池・水田・水路などに生息する北アメリカ原産の外来種で、国内では北海道・本州・四国・九州・沖縄島に分布する。1927年にウシガエルの餌として移入され、養殖施設閉鎖後もそれらが生き残り、人による放流も加わって全国に広がっている。(豊田・関, 2014)。

アメリカザリガニの導入経緯については諸説あり、丸山ほか(1987)によると「日本へは1930年(昭和5年)6月にアメリカ合衆国ルイジアナ州ニューオーリンズ市から神奈川県大船町岩瀬の河野卯三郎氏によって導入された」との記述もある。

また、鰓で空気から直接呼吸もでき、低い溶存酸素にも耐え、短距離ならば陸上での移動も可能である(伴, 2002)。

産卵期は6~10月で、水温が18~25℃の範囲で産卵する個体が多い。産卵回数は1年に1回で、交尾後1~3ヶ月後に卵径が約2mmの卵を200~1000個産卵する。ふ化した稚エビは4mmで、1週間で脱皮して6mmに達し、その後1週間で脱皮すると8mmとなる。1年後には体長4cmに達し、2年後では6cmに成長する。稚エビの体色は緑泥色をしているが、6cmに成長すると濃赤褐色に変わり生殖可能な成熟個体に達する(丸山ほか, 1987)。

熱田神宮(愛知県名古屋市熱田区)においてもアメリカザリガニが確認されており、本稿は熱田神宮内で活動する「宮の森みどりの少年団」と協働で実施した『ザリガニ釣り」と観察』において採集した個体を計測した結果を報告するものである。

調査地および調査方法

調査地は、熱田台地の南端(35°07'35"N, 136°54'32"E)に位置する熱田神宮の境内にあり、普段は施錠されたフェンスの内側にある修景池のひとつである。

調査は、2014年8月23日の午前10時から午前11時頃までの約1時間、筆者ら3名、補助スタッフとして鵜飼慧氏、「宮の森みどりの少年団」の参加者12名、保護者9名、および熱田神宮職員2名の計27名が、スルメを餌として用いたザリガニ釣りやタモ網を用いた任意採集を行った(図1)。

採集したアメリカザリガニは中村が持ち帰り、全長(TL: 額角先端から尾節末端)および頭胸甲長(CL: 眼窩から頭胸甲末端)をノギス(ミットヨ社製, M形標準ノギスN-20)で計測(図2)、体重(BW)を電子秤(エー・アンド・デイ社製, 高精度コンパクトスケールHT-120)で計測し記録した。また、雌雄およびメス個体の抱卵状況を記録した後に、個体識別が可能な状態で全個体を70%エタノール液浸標本とした。



図1. 調査風景 (2014年8月23日)

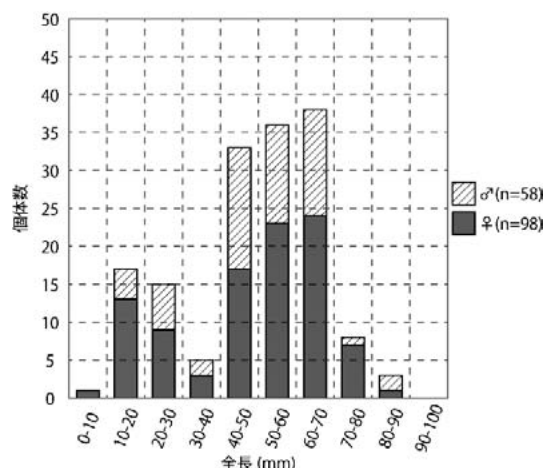


図3. アメリカザリガニの全長と個体数の関係 (n=156)

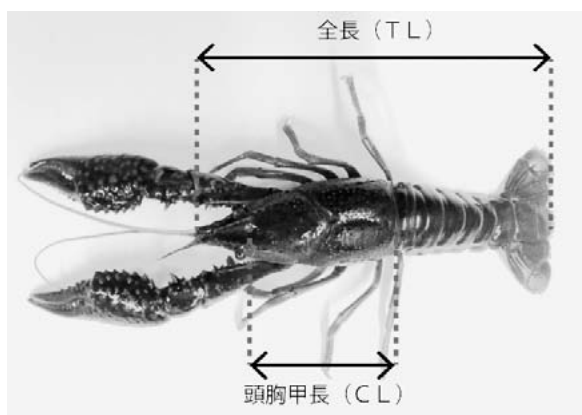


図2. アメリカザリガニの計測箇所

結果および考察

今回の調査で採集したアメリカザリガニは、合計156個体であった。雌雄の内訳はオス58個体、メス98個体であるが、全長15mm未満の17個体については雌雄判別に再考の余地が残る。また、全長の平均値は48.87mm (最大値: 88.65mm, 最小値: 9.90mm, 標準偏差: 18.48), 頭胸甲長の平均値は18.90mm (最大値: 36.60mm, 最小値: 4.15mm, 標準偏差: 7.73), 体重の平均値は3.53g (最大値: 14.60mm, 最小値: 0.03mm, 標準偏差: 3.09) で、最大個体は全長88.65mm, 頭胸甲長36.60mm, 体重14.60gのオスであった。(表1)。

さらに、採集されたアメリカザリガニの全長および体重に着目して個体数を集計すると(図3, 4)のようになった。また、各計測を元に、全長と体重の関係、全長と頭胸甲長の関係をグラフで示すと(図5, 6)となった。

今回の調査では採集されたメス個体98尾に抱卵個体は確認されなかったものの、小型個体も多く採集されてお

り、修景池内で繁殖していることを示唆する結果となった。

アメリカザリガニなどの外来生物は、外来種駆除事業などによって採集される機会の多い種であるにも関わらず、全個体が詳細に計測され、その結果が報告されることは多くない。そのため、本報においては他の地域と比較ができないものの、類似の方法によって調査・計測された結果が、多くの地域から報告されることに期待したい。また、本調査地においても調査を継続し、経年変化を追いたいと考えている。

謝辞

「宮の森みどりの少年団」の活動の一環としてアメリカザリガニ調査に参加して下さった稲垣舞さん、岩田涼奈さん、大池柚衣子さん、小椋太誠さん、加藤巧真さん、金子紗也加さん、小池明莉さん、小池章悟さん、竹内菜那さん、竹内元基さん、安田涼さん、吉田英衣美さん、および保護者の皆さまに心より感謝する。

なお、本調査の一部は、「全国緑の少年団連盟」の助成を得て「緑の少年団活動推進事業」として行われた結果をまとめたものである。

引用文献

- 伴浩治. 2002. アメリカザリガニ. 日本生態学会(編). 外来種ハンドブック, pp.169. 地人書館, 東京.
- 丸山為蔵・藤井一則・木島利通・前田弘也. 1987. 外国産新魚種の導入経過, pp.56-58. 水産庁研究部資源課, 東

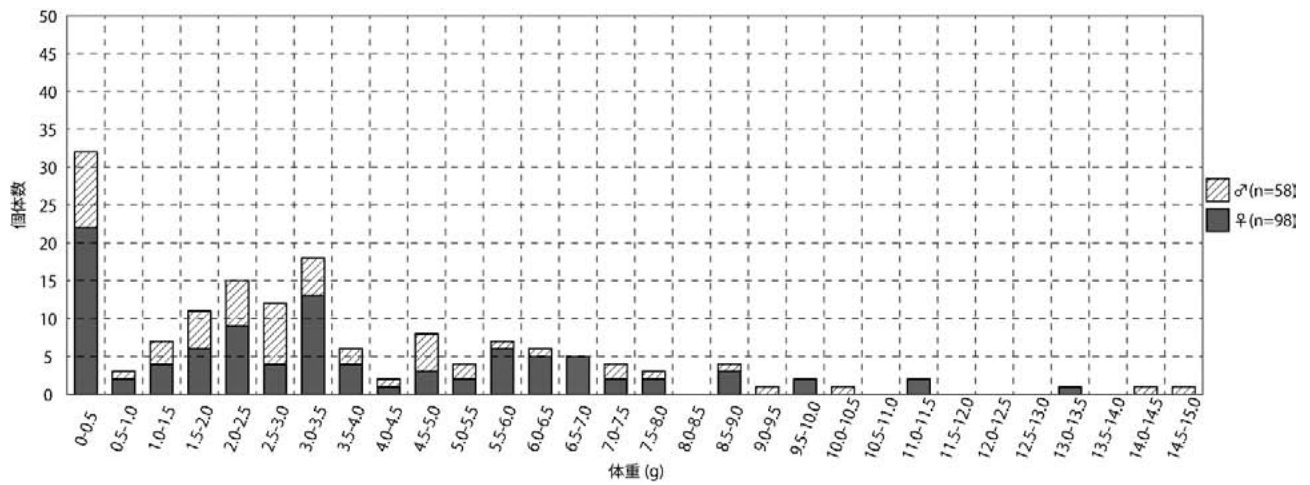


図4. アメリカザリガニの体重と個体数の関係 (n=156)

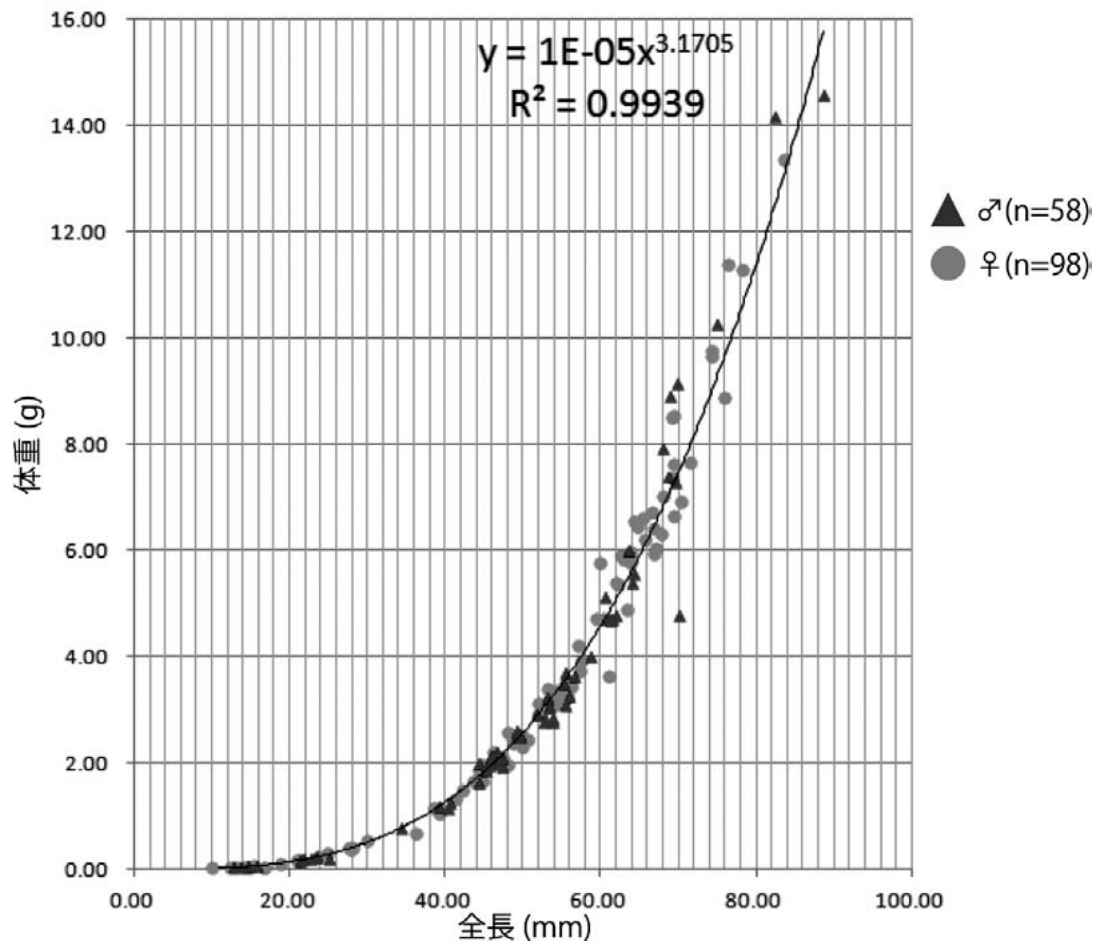


図5. アメリカザリガニの全長と体重の関係 (n=156)

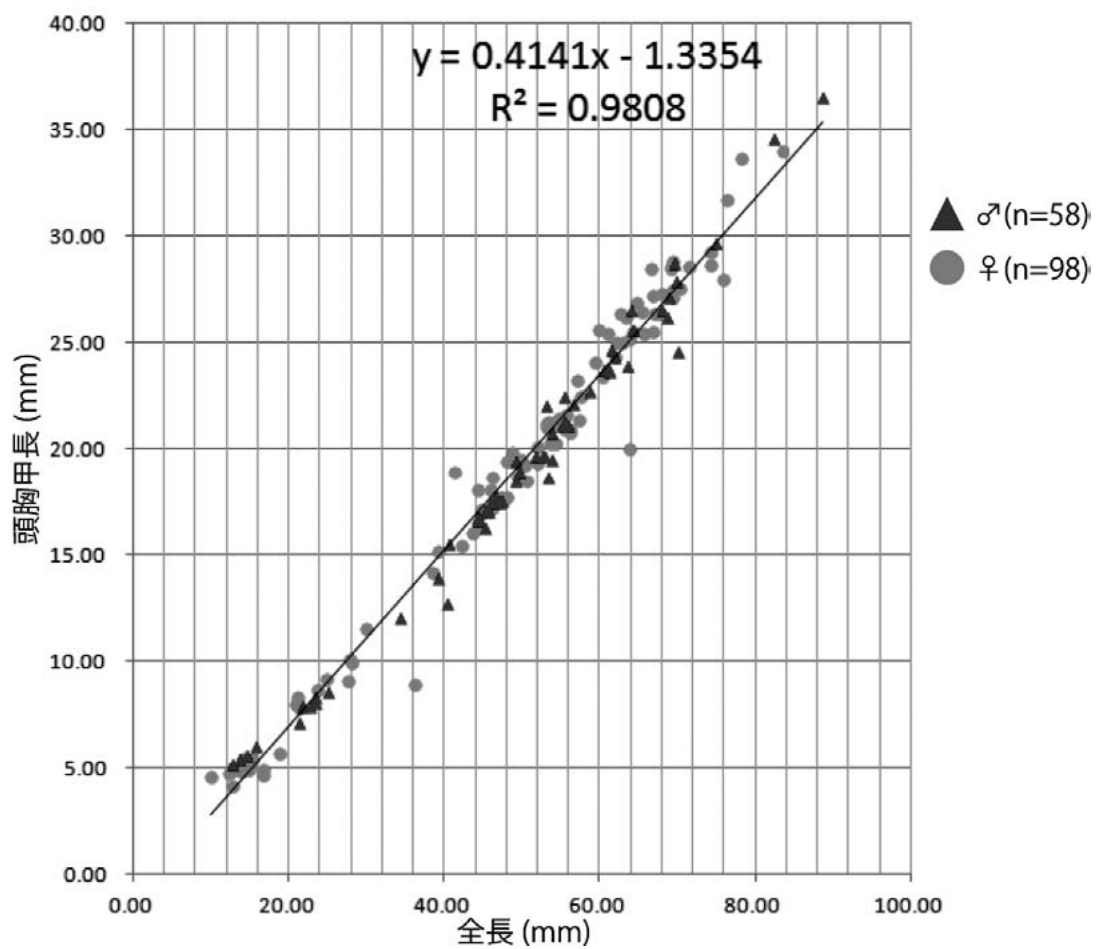


図6. アメリカザリガニの全長と頭胸甲長の関係 (n=156)

京.
豊田幸詞・関慎太郎. 2014. 日本の淡水性エビ・カニ：日

本産淡水性・汽水性甲殻類102種, pp.106. 誠文堂新光
社, 東京.

表1. アメリカザリガニの計測値 (n=156)

No.	TL [mm]	CL [mm]	BW [g]	sex	No.	TL [mm]	CL [mm]	BW [g]	sex
1	44.25	16.60	2.00	♂	31	40.35	12.75	1.17	♂
2	49.05	18.50	2.62	♂	32	46.60	17.75	2.21	♂
3	74.80	29.65	10.29	♂	33	49.65	18.90	2.51	♂
4	55.35	22.45	3.68	♂	34	53.20	18.70	3.04	♂
5	88.65	36.60	14.60	♂	35	34.35	12.05	0.78	♂
6	55.10	21.15	3.49	♂	36	45.25	17.05	1.92	♂
7	60.45	23.75	5.13	♂	37	61.40	24.70	4.71	♂
8	69.95	24.60	4.77	♂	38	58.55	22.75	4.00	♂
9	64.25	25.60	5.55	♂	39	56.65	22.15	3.64	♂
10	51.60	19.65	2.91	♂	40	55.95	21.15	3.25	♂
11	59.35	24.05	4.71	♀	41	55.45	21.30	3.09	♂
12	45.95	17.50	2.13	♂	42	53.68	19.50	2.84	♂
13	52.70	19.65	2.78	♂	43	47.15	17.55	1.94	♂
14	64.30	25.55	6.55	♀	44	46.95	17.45	2.00	♂
15	69.45	28.75	7.29	♂	45	44.20	16.80	1.62	♂
16	45.15	16.30	1.86	♂	46	40.55	15.55	1.25	♂
17	45.70	17.05	1.96	♂	47	49.15	19.40	2.51	♂
18	61.90	24.35	4.78	♂	48	67.80	26.55	7.92	♂
19	53.80	20.75	2.77	♂	49	44.85	16.95	1.99	♀
20	53.05	22.10	3.22	♂	50	78.15	33.70	11.31	♀
21	63.90	26.55	5.39	♂	51	59.85	25.60	5.78	♀
22	47.25	17.58	2.11	♂	52	76.40	31.70	11.41	♀
23	82.20	34.65	14.17	♂	53	66.90	27.25	6.42	♀
24	46.55	17.70	2.01	♂	54	69.35	27.15	8.57	♀
25	61.10	23.65	4.68	♂	55	50.50	19.25	2.45	♀
26	52.75	19.65	2.82	♂	56	63.95	20.05	5.78	♀
27	39.10	13.95	1.20	♂	57	67.90	26.35	6.33	♀
28	69.85	27.95	9.16	♂	58	68.65	26.20	7.39	♂
29	60.95	23.80	4.71	♂	59	27.90	10.10	0.40	♀
30	63.40	23.95	6.00	♂	60	69.30	28.55	8.54	♀

No.	TL [mm]	CL [mm]	BW [g]	sex
61	75.90	28.00	8.89	♀
62	69.25	28.50	7.37	♀
63	46.25	18.65	2.23	♀
64	74.30	29.25	9.68	♀
65	57.60	22.50	3.95	♀
66	66.85	25.50	5.95	♀
67	56.15	20.75	3.43	♀
68	74.35	28.70	9.79	♀
69	38.65	14.20	1.16	♀
70	47.45	17.75	2.13	♀
71	62.25	25.00	5.36	♀
72	60.45	23.40	4.71	♀
73	49.55	18.65	2.57	♀
74	83.50	34.05	13.39	♀
75	63.95	25.20	5.99	♀
76	55.60	20.95	3.51	♀
77	66.55	28.50	6.71	♀
78	68.75	27.15	8.93	♂
79	63.40	26.25	4.88	♀
80	42.25	15.45	1.49	♀
81	65.50	26.45	6.61	♀
82	27.65	9.10	0.42	♀
83	36.25	8.90	0.68	♀
84	46.15	17.25	2.05	♀
85	56.25	20.95	3.47	♀
86	57.30	21.35	3.74	♀
87	61.20	25.45	3.63	♀
88	48.05	19.40	2.60	♀
89	71.45	28.55	7.68	♀
90	41.45	18.90	1.32	♀

No.	TL [mm]	CL [mm]	BW [g]	sex
91	62.65	26.40	5.90	♀
92	44.95	17.10	1.66	♀
93	69.50	28.85	7.63	♀
94	43.75	16.05	1.67	♀
95	62.10	24.35	5.40	♀
96	44.45	18.05	1.86	♀
97	54.20	21.30	3.09	♀
98	50.75	18.50	2.46	♀
99	49.85	19.50	2.52	♀
100	50.05	19.15	2.31	♀
101	70.30	27.55	6.93	♀
102	67.10	26.35	6.04	♀
103	65.65	25.45	6.21	♀
104	53.65	20.25	3.12	♀
105	54.35	20.25	3.13	♀
106	53.15	21.20	3.16	♀
107	57.15	23.25	4.20	♀
108	63.05	25.05	5.86	♀
109	69.35	27.45	6.67	♀
110	44.45	16.45	1.75	♀
111	54.90	21.45	3.38	♀
112	48.05	17.70	1.97	♀
113	51.95	19.30	3.13	♀
114	48.75	19.85	2.40	♀
115	54.45	21.10	3.38	♀
116	46.05	18.05	2.03	♀
117	53.95	20.35	3.22	♀
118	52.05	20.10	2.94	♀
119	64.75	26.90	6.45	♀
120	55.70	21.65	3.23	♀

No.	TL [mm]	CL [mm]	BW [g]	sex
121	53.10	21.05	3.40	♀
122	53.40	21.25	3.08	♀
123	67.95	27.30	7.03	♀
124	39.15	15.15	1.07	♀
125	47.60	17.55	2.01	♀
126	23.75	8.65	0.26	♀
127	29.90	11.50	0.54	♀
128	9.90	4.55	0.03	♀ (J)
129	14.25	5.45	0.05	♀ (J)
130	24.95	9.15	0.30	♀
131	23.35	8.30	0.25	♂
132	28.10	9.95	0.42	♀
133	21.20	8.35	0.17	♀
134	18.90	5.70	0.11	♀ (J)
135	24.90	8.60	0.20	♂
136	21.65	7.90	0.19	♂
137	16.65	4.70	0.05	♀
138	23.35	8.10	0.23	♂
139	21.50	7.85	0.19	♀
140	21.35	7.15	0.16	♂
141	20.95	7.95	0.18	♀
142	22.55	7.90	0.22	♂
143	15.70	6.05	0.07	♂ (J)
144	16.75	4.90	0.06	♀ (J)
145	14.60	5.05	0.05	♀ (J)
146	14.55	5.65	0.06	♂ (J)
147	15.30	5.40	0.07	♀ (J)
148	12.35	4.75	0.04	♀ (J)
149	13.95	4.85	0.04	♀ (J)
150	14.40	5.45	0.04	♀ (J)

No.	TL [mm]	CL [mm]	BW [g]	sex
151	12.75	4.15	0.03	♀ (J)
152	13.55	5.40	0.04	♂ (J)
153	12.55	5.15	0.04	♂ (J)
154	12.75	5.05	0.03	♀ (J)
155	13.35	4.95	0.04	♀ (J)
156	14.95	4.90	0.04	♀ (J)

※雌雄欄に (J) を付けた 17 個体は、雌雄判別に再考の余地が残る。
 ※本調査においては、鋏（第 1 胸脚）の欠損状況を記録していない。

マガキに取り憑かれたイソガニ（愛知県西尾市東幡豆における記録）

中村 肇⁽¹⁾ 鵜飼 普⁽²⁾⁽¹⁾ なごや生物多様性センター 〒468-0066 愛知県名古屋市天白区元八事五丁目230番地⁽²⁾ 三河淡水生物ネットワークReport of *Hemigrapsus sanguineus* which is possessed by *Crassostrea gigas* in Higashihazu, Nishio, Aichi, JapanHajime NAKAMURA⁽¹⁾ Futoshi UKAI⁽²⁾⁽¹⁾ Nagoya Biodiversity Center, 5-230 Motoyagoto, Tempaku, Nagoya, Aichi, 468-0066, Japan⁽²⁾ Mikawa Freshwater Life Network

Correspondence:

Hajime NAKAMURA E-mail:nakamura@tameike.info

はじめに

イソガニ *Hemigrapsus sanguineus* (De Haan, 1835) は、北海道から九州、沖縄に分布し、潮間帯の転石下などに生息するモクズガニ科のカニである（今原（編），2013）。

本報は、著者の一人である鵜飼が、マガキが着生するイソガニを愛知県西尾市東幡豆で採集した記録である。

確認の経緯

鵜飼は、2014年6月14日の午前11時45分頃、東幡豆海岸・前島潮干狩り場（愛知県西尾市東幡豆）（図1）の水深が20cm程度で波が穏やかな砂浜において、カニらしき生物を目撃したため、採集して確認したところ甲にカキが付着するカニであった。

そこで、生息地の海水とともに持ち帰って観察したところ、このカニは甲に付着するカキの重み等により歩行が困難であり、裏返りやすいことが確認された。

中村は6月16日に鵜飼からこのカニを譲り受け、イソガニであると同定し、マガキ *Crassostrea gigas* (Thunberg, 1793) を含む複数の二枚貝が付着している

ことを確認した。

結果

今回報告するイソガニ（図2）は、甲幅37mmのオスで左第4歩脚が欠損し、甲および右第3歩脚にマガキが付着していた。また、腹部の生殖器周辺等には複数の二枚貝が付着しており、イソガニから取り外したところ、イガイ科（図3）およびキヌマトイガイ科（図4）の稚貝と思われる個体を確認したが、今回の報告では同定が不十分なため不明種として取り扱う。

証拠標本

このイソガニおよびイソガニに付着する二枚貝は、標本化する目的で冷凍した後、70%エタノール液浸標本とし、中村が保管している。

引用文献

今原幸光（編）．2013．写真でわかる磯の生き物図鑑．トンボ出版，大阪．279pp

中村・鵜飼（2015） マガキに取り憑かれたイソガニ（愛知県西尾市東幡豆における記録）



図1. 東幡豆海岸（撮影：2014年7月12日，鵜飼）

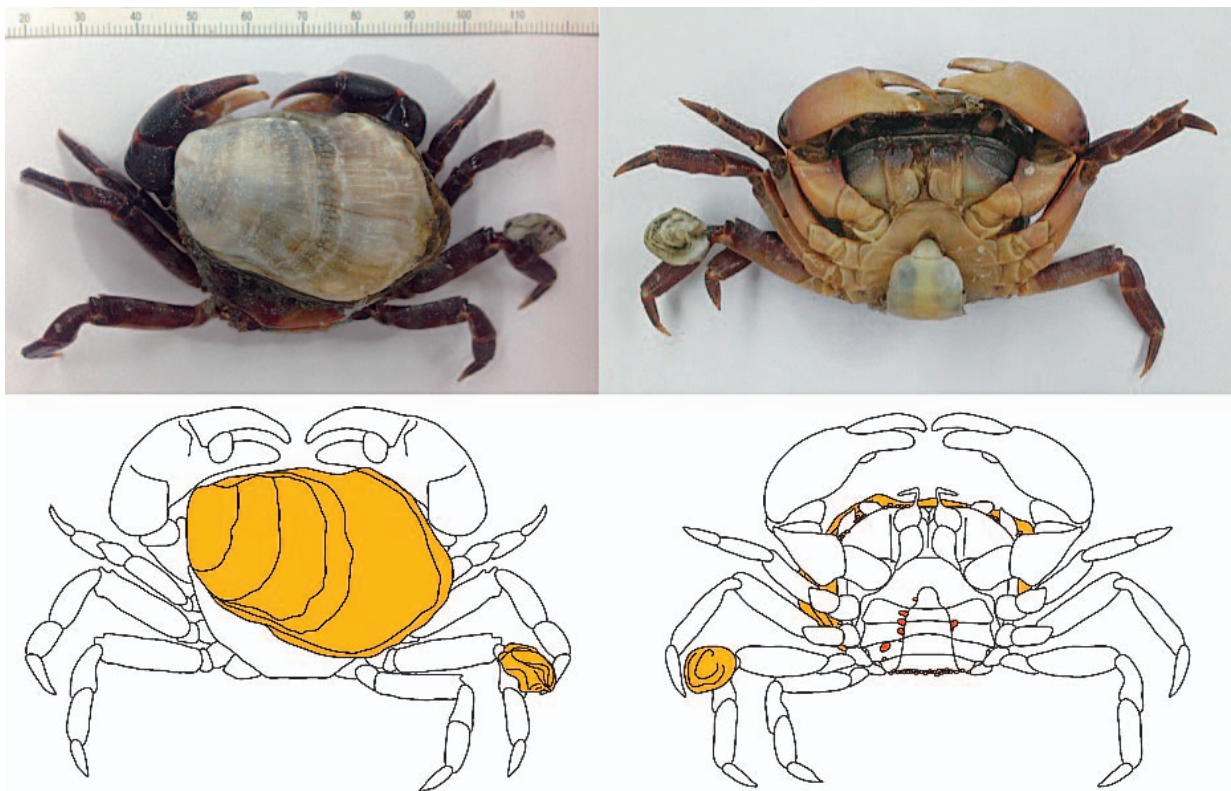


図2. マガキが付着するイソガニ



図3. イソガニの腹部に付着する二枚貝の一種（1）

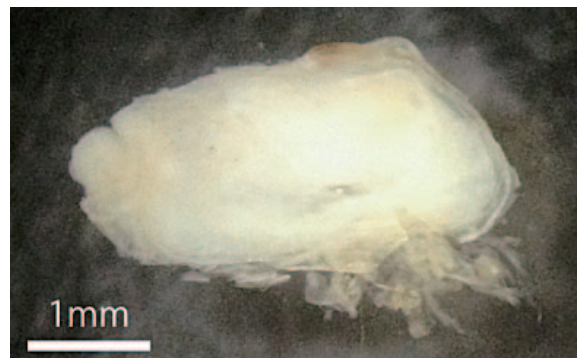


図4. イソガニの腹部に付着する二枚貝の一種（2）

名古屋市内で再発見されたマルタニシ

川瀬 基弘⁽¹⁾ 石黒 鎌三⁽²⁾⁽¹⁾ 愛知みずほ大学人間科学部 〒467-0867 愛知県名古屋市瑞穂区春敲町2-13⁽²⁾ 愛知県名古屋市中川区*Cin pangopaludina chinensis laeta* rediscovered in Nagoya, Aichi Prefecture, JapanMotohiro KAWASE⁽¹⁾ Ryozo ISHIGURO⁽²⁾⁽¹⁾ Department of Human Science, Aichi Mizuho College, Shunko-cho 2-13, Mizuho-ku, Nagoya, Aichi, 467-0867, Japan⁽²⁾ Nakagawa-ku, Nagoya, Aichi, Japan

Correspondence:

Motohiro KAWASE E-mail: kawase@mizuho-c.ac.jp

採集報告

マルタニシ *Cin pangopaludina chinensis laeta* (Martens) は、水田、水路、湿地や小川など年間を通じて極端に乾燥せず水質が比較的良好な場所に生息し、かつては日本全国で多産した。しかし近年は、水質汚濁、農薬散布、河川改修、水路の三面コンクリート張り、水田の冬季乾田化により生息地・生息数ともに全国で著しく減少している。

マルタニシは環境省第4次レッドリストで絶滅危惧Ⅱ類に選定され（環境省、環境省第4次レッドリスト 貝類, http://www.env.go.jp/press/file_view.php?serial=20555&hou_id=15619, 2014年8月18日確認）、愛知県では準絶滅危惧に選定されている（愛知県環境調査センター, 2009）。特に名古屋市では、上記の理由に加え、宅地開発による水田・水路の減少や圃場整備が進みマルタニシの生息環境自体が激減し、絶滅危惧ⅠA類に選定されている（木村, 2004）。さらに酒井（2002）の守山区での記録（約10年前の記録なので実際には1992年頃の記録）を最後に、「レッドデータブックなごや2004」の調査時にもマルタニシの生体は確認されていない（木村, 2004および木村, 私信）。

2015年に改訂発刊予定の名古屋市版レッドデータブックの調査を2012年夏期～2013年夏期に行ったが、市内の主要な水田・水路でマルタニシを発見できなかった。特に生息の可能性が期待された北区・守山区の水田・水路

においても発見できなかった。その後、著者の一人である石黒により、2013年秋期に港区・中川区の水田・水路の全域的な調査が行われた。50ヶ所以上の調査を行ったところ、調査地の大部分にヒメタニシが多産した。このうち、中川区江松西町（図1）および中川区富田町（図2）の水路においてマルタニシの生体と死殻を各1個体確認した。そこで、2014年5月10日に詳細な調査を行ったところ両地点においてマルタニシの生体を数個体ずつ確認することができた（図3）。

調査地の水路はいずれも砂泥が堆積し水深は10～20cm程度であった。流れは非常に弱く、砂泥が厚く堆積している周辺では部分的に水が停滞していた。いずれも



図1. 中川区江松西町の水路



図2. 中川区富田町の水路



図3. マルタニシ *Cinpanopaludina chinensis laeta* (Martens)

ヒメタニシが高密度に生息し、極めて稀にマルタニシが混在していた。

今回の発見により、名古屋市内から約20年ぶりにマルタニシが再発見されたことになる。

引用文献

酒井 類. 2002. 名古屋市守山区の淡水産貝類. かきつばた, (28): 15-17.

愛知県環境調査センター. 2009. 愛知県の絶滅のおそれのある野生生物 レッドデータブックあいち2009—動物編一. 愛知県環境部自然環境課, 名古屋. 651pp.

木村昭一. 2004. ⑧貝類. 名古屋市動植物実態調査検討会 (監修). 名古屋市の絶滅のおそれのある野生生物 レッドデータブックなごや2004—動物編一, pp.263-292. 名古屋市環境局環境都市推進部環境影響評価室, 名古屋.

藤前干潟でマテガイを採集

中村 肇

なごや生物多様性センター 〒468-0066 愛知県名古屋市天白区元八事五丁目230番地

Record of *Solen strictus* in Fujimae Tidal Flat, Nagoya, Aichi, Japan

Hajime NAKAMURA

Nagoya Biodiversity Center, 5-230 Motoyagoto, Tempaku, Nagoya, Aichi, 468-0066, Japan

Correspondence:

Hajime NAKAMURA E-mail: nakamura@tameike.info

採集報告

マテガイ *Solen strictus* Gould, 1861 は、北海道南西部から九州、朝鮮半島、中国大陸沿岸に分布し、潮間帯中部の砂底に深く潜って生息する二枚貝で(奥谷, 2000; 三浦, 2008), 名古屋市版レッドリスト2015(案)(名古屋市, 名古屋市版レッドリスト2015(案), <http://www.city.nagoya.jp/kankyo/cmsfiles/contents/0000058/58874/redlist2015an.pdf>, 2014年4月23日確認)においては、準絶滅危惧に位置付けられている。

筆者は、2014年7月13日、名古屋市港区にある藤前干潟(図1)において底生生物の調査をおこなった際に、殻長79.55mm, 殻高13.80mmのマテガイ(図2)を採集したので報告する。

また、筆者の写真記録によると、2011年6月3日にもマテガイを確認しているのを併せて報告する(図3)。

証拠標本

本調査で採集したマテガイは、無水エタノール液浸標本を作製し、筆者が保管している。

マテガイ *Solen strictus*

採集地: 愛知県名古屋市港区 藤前干潟

採集日: 2014年7月13日

採集者: 中村 肇

引用文献

奥谷喬司. 2000. 日本近海産貝類図鑑, pp.991. 東海大学出

版会, 東京.

三浦知之. 2008. 干潟の生きもの図鑑, pp.169. 南方新社, 鹿児島.



図1. 採集場所付近の風景 (2014年7月13日)



図2. 藤前干潟で採集したマテガイ (2014年7月13日)



図3. 藤前干潟で確認したマテガイ (2011年6月3日)

60年前の名古屋市東山と名古屋城の蜻蛉追憶

高崎 保郎

〒465-0026 愛知県名古屋市名東区藤森一丁目14

Reminiscence of Dragonflies of Nagoya Higashiyama and Nagoya Castle, Nagoya, Aichi Prefecture, Japan, sixty years ago

Yasuo TAKASAKI

14, Fujimoriittyyome, Meito-ku, Nagoya, Aichi, 465-0026, Japan

要旨

戦前から終戦直後の時代名古屋市街地東端の千種区東山から昭和区八事、瑞穂区石川橋方面にかけては、名古屋在住の戦前・戦中派昆虫同好者にとっては身近な好採集地の一つであった。

また矢田川をはさんだ尾張平野田園地帯の面影を残した北西方面地域に接した段丘北西端に立地する名古屋城周辺も比較的自然状態を残していた。

1940年代末から50年代初頭に中学、高校時代を過ごした著者にとってもこれらの場所は手頃なフィールドであった。今では東山や名古屋城で全く見ることもなくなった種を含む1947年頃から1958年頃を主とした当時の蜻蛉相の記録を後世の為ここに残すものである。

I. 名古屋市千種区東山公園とその周辺

東山動植物園は市街地東方の低い丘陵地形に昭和12年に完成開園した。当時その周辺の大部分は林や耕地、裸地であった様で、さらにその東方は農村地帯である愛知郡猪高村に続いていた。このような光景はまだ1950年代の初頭まで残っていた。

1. 調査期間

1951年を中心にその前後頻繁に通い50年代後半も時々訪れた。

2. 調査範囲 (図1, 図2)

当時昆虫同好者が一般的に「東山」と称していた区域は、東西は西端の現名古屋大学構内かその北側又は南側辺りを通り動物園外周南側を經由して、公園所管の植物園の東の樹林地帯を巡り東端の富士見台と称した崖に達し、崖下東方の猪高村西端部を含む地域位迄、南北は北は概ね現広小路線以南、南は当時昭和区(現在は天白区)

との境辺りから猪高村南西端の現名東区藤巻町から旧天白村現天白区植田山辺りの線で囲まれた区域を指すものと理解できる。

従って「東山」「千種区東山」又は「東山公園」と表記された古いラベルや記録の内容は現住居表示では、千種区にじが丘、同植園町、同藤巻町、天白区天白町八事、同植田山等々広範な地域を含むことになる。

今となっては個体毎の採集地点を、現住居表示で克明に示すことは困難である。いずれにしても現在は名古屋市の範囲に入る地域で、現在の千種区、名東区、天白区の東部低丘陵地形に該当することは明確であるので、今回の目録は当時のラベル表示の通り記すこととする。

なお、当時所謂東山と同様な地形、植生の自然環境下にあった、北方の現千種区自由ヶ丘辺り迄と、南方の現天白区天白町八事に所在する旧天白溪辺り迄は、東山同様当時の調査データがあるので別項を起し説明のうえ目録に加えることとした。



図1. 東山公園とその周辺 (1)
 国土地理院5万分の1地図
 (昭和27年発行名古屋北部及び昭和26年発行同南部)
 1. ベッコウトンボのため池群 2. 桜池 3. 天白
 溪 4. マダラナニワトンボ産地

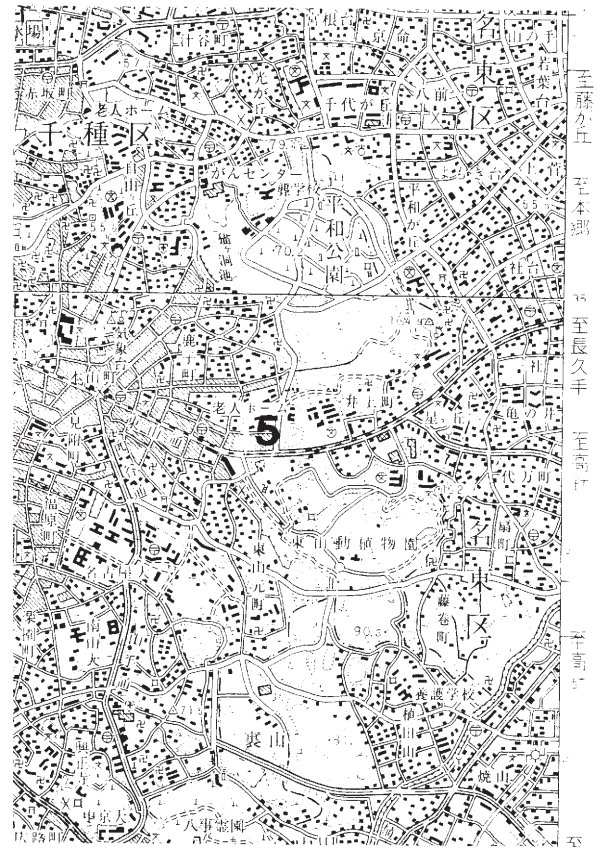


図2. 東山公園とその周辺 (2)
 国土地理院5万分の1地図
 (平成11年発行名古屋北部及び平成13年発行同南部)
 5. 新池

3. 1950年代前後の状況

当時は市電の東山公園終点で降り、動物園本園北側の舗装道路を東に進み植物園又はその東の樹林帯に至るか、本山又は唐山電停で降り、現名大付近を通り動物園の南に達し、現天白区天白町八事、同植田山、現名東区藤巻町辺りを経由して公園東端富士見台の崖と猪高村の境辺りに達すると言うコースが普通であった。

本山電停の交差点では猫洞通を流れる山崎川上流は当時は開渠でハグロトンボが群飛していた。四谷通東の名大キャンパスから動物園迄は耕地、林が連続する低丘陵地帯で湿地もありハッチョウトンボやネアカヨシヤンマを産した。現在四谷通西側の名大敷地南西端宮東町に所在する名古屋大学博物館付属自然園で見られるベニイトトンボとハッチョウトンボはこの時代の末裔の可能性も捨てきれない。その由来を聞き取りにより精査する必要がある。

植物園内の大きな奥池は、今は岸も切り立ちコイも存在し余り良い状態ではないが、かつてはオツネイトンボを始め同池と周囲の水域にトンボ類が多かった。

なお、奥池の東斜面に後年造成された湿地で現在見られるハッチョウトンボは、造成時ボランティアとして参加した県庁時代の同僚の言によると他所から移植したもののことである。移植元は聞いても明かさなかった。真の東山公園産ではなく国内移入種であることに留意すべきである。

植物園東のアカマツを主としコナラ、アベマキ等で構成される公園所管の雑木林内ではカトリヤンマが沢山いた。林内の何カ所かの防火水槽からはタカネトンボ、ヤブヤンマが発生しこれは現在でも見られるであろう。林縁路上ではトラフトンボが多数飛翔していた。植物園から東端富士見台の崖に至る道沿いやそこから植田方面に向かう地帯にはギフチョウを多産したが1959年が最後の記録となった。今では名古屋市に最も近いギフチョウの産地は長久手市三ヶ峰丘陵県芸大、県農総試の線迄後退した。この辺りも開発が激しくいずれ東山と同様な状態となり、豊田市、瀬戸市地内まで行かなければ見ることができない日が来るであろう。

植物園正門前から南の天白町八事方面へ向かう道沿いに大きな桜池があってその周囲には小池、湿地が点在し、トウキョウサンショウウオ（現在、名古屋市の個体

群はカスミサンショウウオに分類されている）やヒメヒカゲを産した。この辺りではコバネアオイトトンボを始めトンボ類が多産したが、桜池とその周辺は1957年頃以降ゴルフ練習場と駐車場に一変した（図3、4）。

特筆すべきは富士見台の崖直下の猪高村の果樹畠などの耕地に3個存在したため池から多数発生したベッコウトンボである。分散した成虫はこの崖の辺りでも見られた。このため池にはオグマサナエ、フタスジサナエや現在は分布を拡げ普通になったが当時は珍しかったヨツボシトンボも多産した。ベッコウトンボは植物園内奥池からも発生していた。

この頃は平地の緩流にヤゴが棲むキイロサナエはどこにでも多く、丘陵の細流に棲むことが多いヤマサナエはむしろ少なく東山もそうであった。その後開発による環境悪化の著しい平地の水域に拠るキイロサナエの減少は激しく、平地より開発の影響がより少ない丘陵に産するヤマサナエの方を相対的に多く見るようになり混生地での形勢が逆転し、キイロサナエは市や県の絶滅危惧種になるに至った。

東山にはホンサナエも普通であったが今やこれらのサナエトンボ類は全く見る事がなくなった。

ベッコウトンボのため池は、1955年の猪高村名古屋市併合と区画整理の開始により、いずれも1958年までに潰廃され、多数のトンボが消滅した。その跡は名東区植園町の住宅街となっている。要するに東方への名古屋市域の宅地開発が東山とその周辺地区の昆虫類衰亡の主因である（図5、6）。

4. 若干の東山近傍の記録の追加

名古屋市東部の低丘陵地形地帯の大部分は、1950年代迄は東山と同じく耕地、二次林、裸地が主体で東山地区と一体の環境であった。東山近傍のそれらの地帯の記録を補足する。記録の多くは千種区本山に在住した故山本悠紀夫氏による信頼性あるものである。

(1) 千種区自由ヶ丘、平和公園猫ヶ洞池方面から本山交叉点へ

現在は護岸釣堀化し湿地も失われ悪環境化した猫ヶ洞池は、往時はニホンカワトンボ、ハッチョウトンボ、ミヤマアカネ、オオキトンボ等を産した。その北方の現千種区自由ヶ丘、茶屋ヶ坂辺りのアカマツを主体とした二



図3. 桜池（1952年2月17日）



図4. 桜池とその周辺を埋め立てたゴルフ練習場と駐車場（2014年）



図5. 富士見台の崖。左上端に現1万歩コースがある。右崖下が当時猪高村，現名東区植園町（1952年2月17日）



図6. 崖下に広がる名東区の市街地（2014年）

次林に所在する池には、オグマサナエ、フタスジサナエ、タベサナエ等のサナエトンボ類やマイコアカネ、マダラナニワトンボ等を産した。マダラナニワトンボはこの辺りには広く産しそれ程珍しい存在ではなかった。現自由ヶ丘小学校から本山交差点方面にかけては湿地も存在しモートンイトトンボを産した。

(2) 天白区天白町八事天白溪

東山から南の地続きの八事方面も樹林に覆われた好採集地で、その一つ今は素っ気ない公園と人工化された公園池だけが残る周りは全て住宅地となっている天白溪は名の通り池や湿地を有する谷間で、ヒメヒカゲを求めるチョウ研究者を始め多くの昆虫関係者が訪れた所である。ニホンカワトンボ、フタスジサナエ、タベサナエ等を産した。

これらの東山周辺地区は1950年代は東山と同様の環境であり、名古屋市東部丘陵地帯の記録として同時に扱った方が、同地帯の当時の実態を示すのに望ましいと思料されるので東山の目録に加えることとした。

なお、東山地区からさらに南方に続く天白区、緑区の東部低丘陵地帯の蜻蛉相については、清水典之・鶴殿清文・鶴殿茂 (1976) 名古屋市東南部の蜻蛉相、佳香蝶、28(105) 5-10等の文献に当たられたい。天白区島田緑地の一画は当時の環境を今に伝える保存地区であり、ハッチョウトンボが残存する。

5. まとめと近年の記録若干

1950年代所謂東山とその近傍で記録された種は63種で、大戦前後から2013年までに名古屋市で記録された86種の約73%に当たる。この63種のうち同地域で絶滅又は絶滅状態(推定絶滅)となった貴重種は次の15種程でその殆どは市のレッドリスト該当種である。

コバネアオイトトンボ(図7)、ニホンカワトンボ、アオハダトンボ、オオイトトンボ、モートンイトトンボ、タベサナエ、オグマサナエ、フタスジサナエ、ホンサナエ(図8)、キイロサナエ、マダラナニワトンボ、ミヤマアカネ、オオキトンボ(図9)、ハッチョウトンボ、ベッコウトンボ(図10)等である。

セスジイトトンボ、ウスバキトンボ、ハラビロトンボはリストにはあるが余りにも普通であるためか1950年代の標本や日誌記録を見つけることができなかった。これ

らの種については目録備考欄にリストと付記してある。また、当時のリスト(高崎, 1952)にあるベニイトトンボとキイロヤマトンボは伝聞によるもので裏付けデータが無いので削除する。

1950年代から1960年代にかけては知られていなかったが、その後1970年代から現在に至る迄の間に新たに確認された種を参考迄に次に掲げる。飛来偶産種は除く。

ア. ベニイトトンボ 千種区不老町鏡池, 10-VIII-1973, 1♂清水典之: 千種区星ヶ丘山手新池, 10-VII-2013, 3♂高崎

イ. ムスジイトトンボ 千種区四ツ谷通桃巖寺, 27-X-1970, 1♂山本悠紀夫: 千種区星ヶ丘山手新池, 13-VII-2008, 1♀高崎

ウ. アオモンイトトンボ 千種区猫ヶ洞池, 24-X-1970, 1♂1♀山本悠紀夫: 千種区星ヶ丘山手新池, 13-VII-2008, 2♂1♀高崎

エ. エゾトンボ 八事(興正寺と推定される), 12-VII-1974, 1♀阿江茂樹: 千種区田代町(平和公園南部), 18-IX-2010, 1♀安藤泰樹

星ヶ丘山手に所在する新池は、かつては人工的な誰かが素通りする池であったが、後年北側に草地や樹林が発達するに及んで自然環境が改善されスイレンに占拠され問題はあるものの水生植物に富み、観察地、池干外來種駆除対象地として近年俄にクローズアップされて来た。いずれからかベニイトトンボも飛来定着しムスジイトトンボも産し、新しい東山地区のビオトープとしての役割を果たしている。

6. 目録(表1)

今回の記述に当り改めて当時の標本と日誌を見直し既発表リストと付け合わせた。目録の構成は次による。

ア. 標本が現存する。

イ. 標本は現存しないが、日誌に明確に採集目撃の記録がある。

ウ. 当地方の蜻蛉研究の先達故山本悠紀夫氏による「愛知県の昆虫(上)1990」に収録された記録と他に若干のいずれも信頼性のある記録を追加。

エ. 既リスト種のア及びイについてはそのデータを記した。

オ. 備考欄に採集者名を記したもの以外は全て著者によ

る採集目撃記録である。

カ．5に掲げた近年の記録は含まれていない。

キ．蜻蛉は標準和名だけで種の特定は確実であるので学名を付さない。



図7. コバネアオイトンボ上♂下♀，東山，1951.10.6採



図9. オオキトンボ♀，東山，1950.7.9採



図8. ホンサナエ♂，東山，1952.4.28採



図10. ベッコウトンボ♀，東山，1951.5.30採

表1. 東山とその周辺の目録

科	種	個体数等		年月日	場所	備考
アオイトトンボ	オツネイトンボ	3♂		14-IV-1951	東山	
		2♂	1♀	28-IV-1952	東山	
			1♀	9-IV-1953	東山	
	ホソミオツネイトンボ	1♂	1♀	16-III-1951	東山	
			1♀	14-IV-1951	東山	
		1♂	1♀	28-IV-1952	東山	
		1♂		9-IV-1953	東山	
	アオイトトンボ	1♂		25-VIII-1951	東山	
		1♂	1♀	6-X-1951	東山	
		1♂		27-X-1954	東山	
	オオアオイトトンボ	11♂	1♀	25-VIII-1951	東山	
		5♂	3♀	6-X-1951	東山	
		1♂	1♀	17-VIII-1953	東山	
		1♂		14-X-1956	東山公園	湯浅進
	コバネアオイトトンボ	2♂	2♀	6-X-1951	東山	
カワトンボ	ニホンカワトンボ	6♂	7♀	17-V-1942	天白溪	山本悠紀夫
		5♂	2♀	29-V-1950	千種区東山	山本悠紀夫
		1♂	2♀	28-IV-1952	天白溪	
	アオハダトンボ	3♂	1♀	7-VI-1952	千種区東山公園	山本悠紀夫
	ハグロトンボ		1♀	17-VIII-1953	東山	
モノサシトンボ	モノサシトンボ	1♂	1♀	28-V-1951	東山	
			1♀	25-VIII-1951	東山	
			1♀	14-VIII-1954	東山	
		1♂		9-VIII-1957	東山	葛谷健
イトトンボ	キイトトンボ	1♂		18-VII-1951	東山	
		2♂		25-VIII-1951	東山	
		1♂		14-VIII-1954	東山	
	クロイトトンボ	1♂		14-VIII-1954	東山	
	セスジイトトンボ				東山	リスト
	オオイトトンボ	1♂		30-V-1951	東山	
		2♂	1♀	26-VIII-1951	東山	
		1♂		24-V-1953	東山	
	モートンイトトンボ	1♂	1♀	12-VI-1954	千種区本山	
	ホソミイトトンボ	1♂		16-VIII-1950	東山	
		1♂		14-IV-1951	東山	
	アジアイトトンボ		1♀	19-V-1951	東山	千田忠美
			1♀	30-V-1951	東山	
		1♂		26-VIII-1951	東山	
ヤンマ	サラサヤンマ	1♂		5-VI-1951	東山桜池	吉川照男
	コシボソヤンマ	1♂		14-VIII-1954	東山	
	ネアカヨシヤンマ		1♀	9-VII-1950	東山	
		1♂		28-VII-1951	東山	
	カトリヤンマ	1♂		25-VIII-1951	東山	
		1♂		17-VIII-1953	東山	
	マルタンヤンマ	目撃		17-VIII-1953	東山電停	

科	種	個体数等	年月日	場所	備考
ヤンマ	ヤブヤンマ	1♀	30-V-1954	東山	日付は飼育羽化日
		1♂	9-VI-1954	東山	同上
		1♀	12-VI-1954	東山	同上
		1♂	13-VI-1956	東山	同上
		1♀	30-V-1958	東山	同上
		1♀	12-VI-1958	東山	同上
	ギンヤンマ	目撃	13-V-1951	東山	
	クロスジギンヤンマ	1♂	13-V-1951	東山	
サナエトンボ	ウチワヤンマ	1♀	30-V-1954	東山	
	コオニヤンマ	目撃	28-VII-1951	東山桜池	
		3♂ 1♀	20-VIII-1954	千種区本山	山本悠紀夫
	オナガサナエ	1♂	6-VI-1946	千種区猫ヶ洞	山本悠紀夫
		1♂	3-VII-1945	天白区天白溪	山本悠紀夫
	タベサナエ	1♀	13-IV-1954	茶屋ヶ坂	
		採集	9-V-1957	天白区天白溪	成瀬善一郎
	オグマサナエ	1♀	13-V-1951	東山	
		1♀	19-V-1951	東山	
		3♂ 1♀	28-IV-1952	東山	
		1♀	12-IV-1956	東山	
		3♂	6-V-1956	東山	
	フタスジサナエ	2♂ 3♀	22-IV-1951	東山	
		2♂	13-V-1951	東山	
		1♂	30-V-1951	東山	
		2♂ 4♀	28-IV-1952	東山	
		3♂	24-V-1953	東山	
		2♂ 1♀	30-V-1954	東山	
	ホンサナエ	1♂ 1♀	28-IV-1952	東山	
		1♀	24-V-1953	東山	
	キイロサナエ	1♂	30-V-1951	東山	
	ヤマサナエ	1♀	13-V-1951	東山	
オニヤンマ	オニヤンマ	1♂	18-VII-1951	東山	
		1♀	28-VII-1951	東山	
エゾトンボ	トラフトンボ	2♀	28-IV-1952	東山	
	タカネトンボ	1♂	14-VIII-1954	東山	
ヤマトンボ	オオヤマトンボ	1♂	25-VIII-1951	東山	
	コヤマトンボ	1♀	19-V-1951	東山	千田忠美
トンボ	チョウトンボ	目撃	25-VIII-1951	東山	
	ナツアカネ	5♂ 3♀	25-VIII-1951	東山	
		1♀	14-VIII-1954	東山	
		1♂	27-X-1954	東山	
		1♂ 1♀	4-XII-1954	東山	
	マダラナニワトンボ	2♂	16-X-1949	千種区赤坂町	松井一郎
		1♀	23-VIII-1941	千種区東山公園	山本悠紀夫
		1♂	3-IX-1955	千種区鹿子殿	山本悠紀夫
	リスアカネ	1♂	25-VIII-1951	東山	

科	種	個体数等	年月日	場所	備考
トンボ	ノシメトンボ	2♂	6-X-1951	東山	
	アキアカネ	1♂	4-X II-1954	東山	
	コノシメトンボ	3♂ 1♀	29-VIII-1946	千種区猫ヶ洞	山本悠紀夫
		1♂	6-IX-1953	千種区東山	安藤尚
	ヒメアカネ	1♀	28-VII-1951	東山	
		1♂	25-VIII-1951	東山	
		1♂	6-X-1951	東山	
		1♀	17-VIII-1953	東山	
	マユタテアカネ	2♂ 1♀	28-VII-1951	東山	
		1♂ 1♀	25-VIII-1951	東山	
		2♂	6-X-1951	東山	
		1♀	27-X-1954	東山	
	マイコアカネ	3♂ 3♀	15-VIII-1958	千種区東山公園	山本悠紀夫
	ミヤマアカネ	1♂	5-X-1946	千種区東山公園	山本悠紀夫
	ネキトンボ	1♀	4-IX-1953	千種区東山	吉田信弘
	キトンボ	目撃	16-X-1951	東山植物園内	
		目撃	15-X-1953	東山植物園奥池	
	オオキトンボ	1♀	9-VII-1950	東山	
	コシアキトンボ	目撃	30-V-1951	東山	
	コフキトンボ	1♂	22-IV-1951	東山	
	ハッチョウトンボ	1♂ 1♀	10-VIII-1949	東山	
		1♂ 1♀	9-VII-1950	東山	
		1♂	30-V-1951	東山	
		1♀	12-VI-1954	茶屋ヶ坂	
	ショウジョウトンボ	1♀	30-V-1951	東山	
		1♂	9-VI-1951	東山	
	ウスバキトンボ			東山	リスト
	ハラビロトンボ			東山	リスト
	シオカラトンボ	1♀	30-V-1951	東山	
		1♀	25-VIII-1951	東山	
	シオヤトンボ	1♀	22-IV-1951	東山	
		2♂ 1♀	28-IV-1952	東山	
		1♀	30-V-1954	東山	
	オオシオカラトンボ	4♂	14-VIII-1954	東山	
	ヨツボシトンボ	1♂ 1♀	13-V-1951	東山	
		1♂	30-V-1951	東山	
		1♂	30-V-1954	東山	
	ベッコウトンボ	4♂ 1♀	30-V-1951	東山	
		1♂	30-V-1954	東山	

Ⅱ. 名古屋城とその周囲

1. 調査期間

1947年から53年迄を中心に、その後適宜訪れた。50年から52年にかけては愛知県立明和高等学校生物部の部活としても行った。その概要は「名古屋城及び周囲の動植物誌」（高崎，2009）にまとめた。部誌「双葉」には各生物分野の調査記録がある。創刊号からの幾冊かは2013年明和高校に寄贈したので、同誌を確認されたい方は同校に当たられたい。

2. 調査範囲（図11）

現在の名古屋城とその周辺は次の様に構成されている。西側と北側を水堀（御深井大堀）、南側と東側を空堀の石垣で囲まれた名古屋城本丸を要とした城郭が中心で

ある。その南は南外堀の土塁と堀と、その東に続き直角に北に折れた東外堀と堀に囲まれた現官庁街の三の丸郭内である。

この範囲内が市街地であって樹木や下草に比較的富む自然環境を残し生物調査の対象となり得る。本稿で対象とする名古屋城とその周囲とは以上の区域である。現在では北側水堀に接し植樹され人工池もある名城公園も続いている。

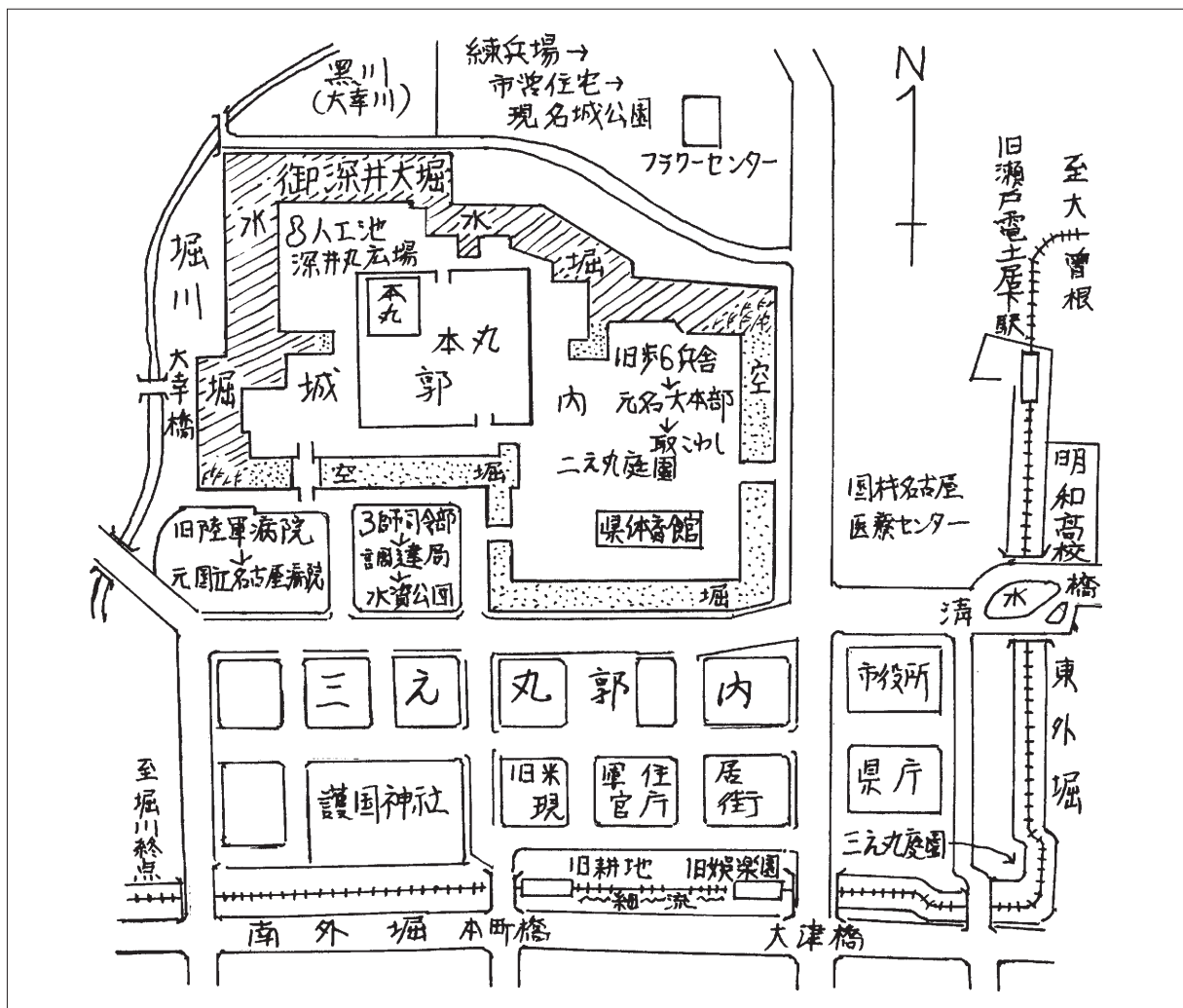


図11. 名古屋城とその周囲

3. 1950年代前後の状況

終戦直後の名古屋城郭内は整備の余裕がなく全域に亘り草本が生い茂り、マツ、カシ類、ナラ類、エノキ等を含む林も自然的な様相を呈していた。世間では荒廃と言うが我々には好ましい状態であった。

南外堀と東外堀に囲まれた三の丸郭内には、旧陸軍病院、旧第三師団司令部、護国神社、市役所、県庁等大きな建物も多かったが、それぞれ小規模ながら樹林も伴い総じてこの境界は比較的緑が豊かであった。終点堀川駅を発する瀬戸電が南外堀、東外堀内を走っていたが、長大な土塁や堀底の小平地には樹木や草本が多かった。近年ヒメボタルの多産で有名になった南外堀内線路脇は当時は食糧確保のため畠になっており、小川が流れ魚やオタマジャクシも泳いでいた。さらにそれ以前昭和10年代初めには大津町駅北側線路脇に娯楽園という小動物園があったことを知る人は今や殆ど居ないであろう。線路沿いに自由に歩け特に本町橋東辺りの自然環境は良かったが、現在はクズマントで覆われ歩行困難である。

城壁西側と北側の水堀は面積7500m²と言われ給水は以前は僅かな自噴井戸水と庄内川から、現在は工業用水に依っているとのことである。かつては水堀の北東部は広範囲に抽水植物やハスに覆われていたが現在は縮小しヨシ群落となっている。浜島（1996）によれば、1960年代迄は堀には濃尾平野の池沼に一般的に見られる水生植物の殆どの種類が生育しており水面の大部分が水生植物で覆われていたが、その後諸原因による富栄養化により1969年から1982年の間に従来の水生植物の減少が目立ち富栄養化にも耐性を持つ帰化植物のオオカナダモ、オオフサモが一時繁茂するようになった。さらに1982年から1995年の間に沈水・浮遊植物の全てが絶滅し、抽水植物4種と浮遊植物1種が残存するのみとされる。この水生植物の衰亡は堀に拠るトンボ類の存続に甚大な打撃を与えた。

城正門前から東西に延びる空堀上端は全長に亘りカラタチの列植が続き、その根元にはウマノスズクサが生育し、ナミアゲハやジャコウアゲハが多かった。ジャコウアゲハは護国神社境内でもよく見られた。

城内や調達局（現水資公団）の樹液の出る木ではヒラタクワガタ、ノコギリクワガタ、コクワガタ、カブトムシ類が得られた。

水堀周辺の水域か或いは当時でも比較的自然状態が残っていたであろう堀川上流の黒川（大幸川）辺りに由来するのか城内にはハグロトンボが多かった。城へ遊びに来ていたつい先ごろ迄の仇敵進駐軍の兵隊がタモを貸せと言って本種を採ってくれたのも今では懐かしい思い出である。

いずれも市絶滅危惧種になった池沼性のオグマサナエ、フタスジサナエや緩流性のキイロサナエさえ発生源、飛来源は詳らかでないが城内で採集された。

水堀の北東端はヨシ、ハスを主体とする水生植物が広範に生育し沼沢状を呈し僅かではあるがアオヤンマを産し、後年市街地を1,500m隔たった自宅庭にも飛来した。トラフトンボも多産しこの頃は市街地上空でもしばしば目撃された。堀にはチョウトンボ、コフキトンボも多産した。

特筆すべきは堀に水生植物が豊富だった1970年代迄のイトトンボ類の多産である。セスジイトトンボ、ムスジイトトンボ、クロイトトンボが最も多かった。1950年6月にはベニイトトンボも発見した。本種は堀の石垣を上昇し城内でも散見された。モノサシトンボも産した。当時アオモンイトトンボは今日の様に分布を広げておらず1954年になって初めて1♂を採集したのみで稀であった。成虫の休息や攝食の場となる土堤や空堀の草地に接した水堀の南西角にイトトンボ類は最も多かった。多種多数のイトトンボ類を対象に寄生するミズダニの研究も行った。

4. 近況とまとめ

水草の衰退と水質悪化の進行に伴い堀のトンボ類は激減した。多産したイトトンボ類やチョウトンボ、コフキトンボでさえ皆無となった。

2009年夏の市ため池調査関連で見られたのは、アジアイトトンボ、ギンヤンマ、ウチワヤンマ、オオヤマトンボ、コシアキトンボ、ショウジョウトンボ、ウスバキトンボ、シオカラトンボ、オオシオカラトンボ等極く普通種だけと城内御深井丸に新設された小人工池から発生するリスアカネ（新記録）、マユタテアカネ、ショウジョウトンボ位であった。

2008年8月フラワープラザ上空で目撃したタカネトンボ1♂は新記録である。飛来種では2006年三の丸清水橋

でのムカシヤンマ1Ex.の驚くべき目撃記録がある(横地, 2013)。

1940年代末から1950年代を基準に若干の60年代70年代の記録を加えた名古屋城及びその周囲の記録種は34種である。これに近年の記録リスアカネ, タカネトンボ, ムカシヤンマの3種を加えると2013年現在37種となる。

34種のうち絶滅又は推定絶滅と目される種はハグロトンボ, ベニイトトンボ(図12), セスジイトトンボ, ムスジイトトンボ, ホソミイトトンボ, アオヤンマ, オグマサナエ(図13), フタスジサナエ(図14), キイロサナエ(図15), キトンボ, コフキトンボ他である。現存種は2009年調査確認種とタカネトンボを加えた10種余りに過ぎないであろう。秋季アカネ類の追加はあるかもしれない。

5. 目録 (表2)

今回の記述に当たり改めて当時の標本と日誌を見直し, 次の既発表リストと付け合わせた。

明和高校生物部誌双葉 (1) 1950と日本蜻蛉同好会東海支部Odonata (7) 1959にリストした種を基本とし, ア. 標本が現存する。

イ. 標本は現存しないが, 日誌に明確に採集目撃記録がある。

ア及びイについてはそのデータを記した。リストに記載してあるがデータ不明の種についてはリストと付記した。

ウ. 備考欄に採集者名を記したものの以外は全て著者による採集目撃情報である。

エ. 1940年代末から1950年代を原則とするが, 必要に応じて一部の種には1960年代から1970年代の記録を追加した。近年の記録種3種は含まない。

オ. 上記2編のリストでオオイトトンボとしたものはムスジイトトンボの誤りである。堀は典型的な平地の水域であるのでオオイトトンボは産しなかった。当時トンボ関係者の間ではムスジイトトンボがこの地方に産すると言う認識がなく, 本種の存在が注目され始めたのは1960年代末になってからである。

引用及び参考文献

- 阿江茂樹. 1974. 名古屋・八事・東山付近のトンボ. 佳香蝶, 26(100): 99-100.
- 安藤 尚・山本悠紀夫・高崎保郎・相田正人. 1990. 愛知県のトンボ目. 愛知県の昆虫 (上). 9-78. 愛知県農地林務部自然保護課, 名古屋.
- 安藤泰樹. 2011. 名古屋市千種区のエゾトンボの記録. 佳香蝶, 63(247): 79.
- 浜島繁隆. 1996. 名古屋城外堀の水生植物の変遷. ため池の自然, (24): 4-5.
- 成瀬善一郎. 1957. 東山・天白付近採集記. NapiNews, (22): 2-3.
- 高崎保郎. 1950. 名城及びその周辺の蜻蛉と蝶. 双葉, (1): 7-8.
- 高崎保郎. 1952. 名古屋市東山産のトンボ. 中部日本自然科学教室会報, (5): 8-10.
- 高崎保郎. 1954. イトトンボに寄生するダニについて. 佳香蝶, 6(24): 7-10.
- 高崎保郎. 1959. 名古屋城の蜻蛉. Odonata, (7): 4-6.
- 高崎保郎. 1960. 愛知県のベニイトトンボ. 佳香蝶, 12(41): 24-25.
- 高崎保郎. 1968. 愛知県のムスジイトトンボ. 佳香蝶, 20(76): 101-104.
- 高崎保郎. 1969. アオヤンマを市街地で採る. 佳香蝶, 21(80): 203.
- 高崎保郎. 2009. 名古屋城及び周囲の動植物誌. ため池の自然, (47): 8-18.
- 高崎保郎. 2012. 愛知県のベニイトトンボ (第3報). ため池の自然, (52): 13-17.
- 滝田康一. 1994. 名古屋市東山公園付近のギフチョウ. 蝶研フィールド, 9(97): 16-17.
- 滝田康一. 1994. 名古屋市八事近郊のヒメヒカゲ. 蝶研フィールド, 9(98): 24-25.
- 横地鋭典. 2013. 名古屋市中区三の丸周辺の2006~2007年のチョウ等の記録. 佳香蝶, 65(255): 43-47.



図12. ベニイトトンボ♂, 名古屋城, 1959.7.13採



図14. フタスジサナエ♂, 名古屋城, 1949.4.29採



図13. オグマサナエ♀, 名古屋城, 1952.5.3採



図15. キイロサナエ♂, 名古屋城, 1949.5.15採

表2. 名古屋城とその周囲の目録

科	種	個体数等	年月日	場所	備考
アオイトトンボ	オオアオイトトンボ	2♂	16-X-1951	名古屋城	
		1♂	2-VII-1953	名古屋城	
カワトンボ	ハグロトンボ	採集	27-VII-1947	名古屋城	
		目撃	15-VII-1947	中区丸の内一丁目	
モノサシトンボ	モノサシトンボ	1♀	12-IX-1951	名古屋城	
		目撃	22-VII-1951	名古屋城	
イトトンボ	ベニイトトンボ	2♂	22-VII-1951	名古屋城	
		2♂	9-VII-1959	名古屋城	
		4♂	13-VII-1959	名古屋城	
	クロイトトンボ	1♂	23-VIII-1951	名古屋城	
		5♂ 1♀	12-IX-1951	名古屋城	
	セスジイトトンボ	1♂	19-VIII-1950	名古屋城	
		3♂ 3♀	12-IX-1951	名古屋城	
	ムスジイトトンボ	4♂ 2♀	11-IX-1951	名古屋城	
	ホソミイトトンボ			名古屋城	リスト
	アオモンイトトンボ	1♂	29-V-1954	名古屋城	
	アジアイトンボ	1♂	19-VII-1968	名古屋城	
		1♀	19-VII-1968	名古屋城	
ヤンマ	アオヤンマ	目撃	5-VI-1958	名古屋城	
		1♂	18-VI-1978	名古屋城	安藤尚
		1♀	22-VI-1969	中区錦一丁目	
	カトリヤンマ				リスト
	ヤブヤンマ	1♂	7-VI-1950	調達局	
	ギンヤンマ	1E x	10-VII-1949	名古屋城	
		1♀	27-VIII-1951	名古屋城	
		目撃	4-VI-1954	名古屋城	
	クロスジギンヤンマ				リスト
サナエトンボ	ウチワヤンマ	1♀	10-VII-1949	名古屋城	
		1♀	2-VII-1953	名古屋城	
	コオニヤンマ	1♂	30-V-1969	三の丸	城戸省二
	オグマサナエ	1♀	3-V-1952	名古屋城	
	フタスジサナエ	1♂	29-IV-1949	名古屋城	
	キイロサナエ	1♂	15-V-1949	名古屋城	
エゾトンボ	トラフトンボ	1♂	29-IV-1950	名古屋城	
ヤマトンボ	オオヤマトンボ	1♀	2-VI-1951	明和高校	
		1♂	20-VI-1951	名古屋城	
トンボ	チョウトンボ	羽化殻1Ex	9-VII-1954	名古屋城堀	
	ナツアカネ	1♂ 1♀	16-X-1951	名古屋城	
		1♀	3-XI-1954	名古屋城	
	アキアカネ	2♂	16-X-1951	名古屋城	
		2♀	3-XI-1954	名古屋城	
		1♀	10-VII-1956	国立名古屋病院	
	マユタテアカネ			名古屋城	リスト
	マイコアカネ	1♀	3-XI-1951	名古屋城	
		1♂	28-VIII-1951	調達局	
	キトンボ	1♂	7-X-1951	名古屋城	萩原真樹

科	種	個体数等	年月日	場所	備考
トンボ	コシアキトンボ	採集	14-VII-1947	護国神社	
		採集	27-VII-1947	名古屋城	
	コフキトンボ	1♂	2-VI-1951	名古屋城	
		1♀	13-IX-1951	名古屋城	
		2♀	29-V-1954	名古屋城	
		1♂	5-VI-1958	名古屋城	
		2♂ 1♀	10-VI-1958	名古屋城	
	ショウジョウトンボ	1♂	10-VII-1949	名古屋城	
		1♀	24-VI-1951	名古屋城	
	シオカラトンボ			名古屋城	リスト
	シオヤトンボ			名古屋城	リスト
	オオシオカラトンボ	1♂	24-VI-1951	名古屋城	

東谷山周辺のシデコブシ自生地の保全と保護の現状

石原 則義

愛知守山自然の会 〒464-0096 愛知県名古屋市千種区下方町七丁目3番地

Conservation of a natural habitat of *Magnolia stellata* around the Mt. Togokusan, Nagoya, Japan

Noriyoshi ISHIHARA

7-3 Shimokatacho, Chikusaku, Nagoya, Aichi, 464-0096, Japan

Correspondence:

Noriyoshi ISHIHARA E-mail:noriyoshibob@yahoo.co.jp

要旨

筆者が所属する東谷山湿地群保全の会は、東谷山周辺の湿地群を保全する自然環境保護団体であり活動のひとつにシデコブシ *Magnolia stellata* (Siebold et Zucc.) Maxim. の保全・保護がある。調査地である東谷山は名古屋市守山区上志段味に所在し、東谷山の南斜面の登山道沿いの沢筋、南西側に多くシデコブシが自生している。これまでも名古屋湿地調査会、東谷山湿地群保全の会、愛知守山自然の会の有志が、シデコブシの個体数、幹周、樹高、環境の実態把握に努めてきた。しかし、東谷山周辺の全体を把握するものではなかった。

本報では、東谷山の周辺におけるシデコブシ自生地の保全と保護の現状について報告をするとともに、東谷山周辺に自生するシデコブシを8エリアに分けて調査した結果を報告する。

はじめに

シデコブシ *Magnolia stellata* (Siebold et Zucc.) Maxim. は、モクレン科の落葉性小高木で日本の固有種である。また、本種の重要な生態的特性のひとつは、おもに湿地や谷に分布することである(広木, 2002; 邑田(監修), 2004)。

名古屋市守山区志段味にある東谷山周辺において筆者がおこなった調査では、湧水がある谷筋や山裾、沢筋、丘陵地斜面からの湧水が供給されている場所で生育していることを確認している(未発表)。

糸魚川(1997)によると『樹高は10m以上で胸高直径は20cmにまで及ぶ。幹は一本立ち、または株立ちである。葉は互生し、長さ10cmほどで細長く、先がとがる。花は4月頃、葉が開く前に咲き、9~18枚の花弁をもつ。花の外面は白色~桃色~濃桃紫色、内側は白色である。果実は袋状で拳形である。9月頃に熟し、黒い種子がオ

レンジ色の皮に覆われて、袋果の中に入っている』とあるが、筆者の観察では、朱色の皮に種子が覆われていると認識している。

国内におけるシデコブシの自生地は、東海三県の丘陵地に限られ、岐阜県の東濃・中濃地域、愛知県の尾張・三河・渥美地域、三重県の北勢地域の6地域に分布する(日本シデコブシを守る会(編), 1996)。

また、本種の個体数について、日本シデコブシを守る会(編)(1996)を集計すると、約16,000株である。

本種は、生育地の森林化が進行しており、後継樹の生育できる状況が失われていることから、愛知県レッドリストでは絶滅危惧Ⅱ類、名古屋市版レッドリストでは絶滅危惧ⅠB類に位置付けられている(名古屋市, 2004; 愛知県環境調査センター, 2009)。

本報では、東谷山周辺におけるシデコブシ自生地の保全と保護の現状について報告するとともに、東谷山周辺

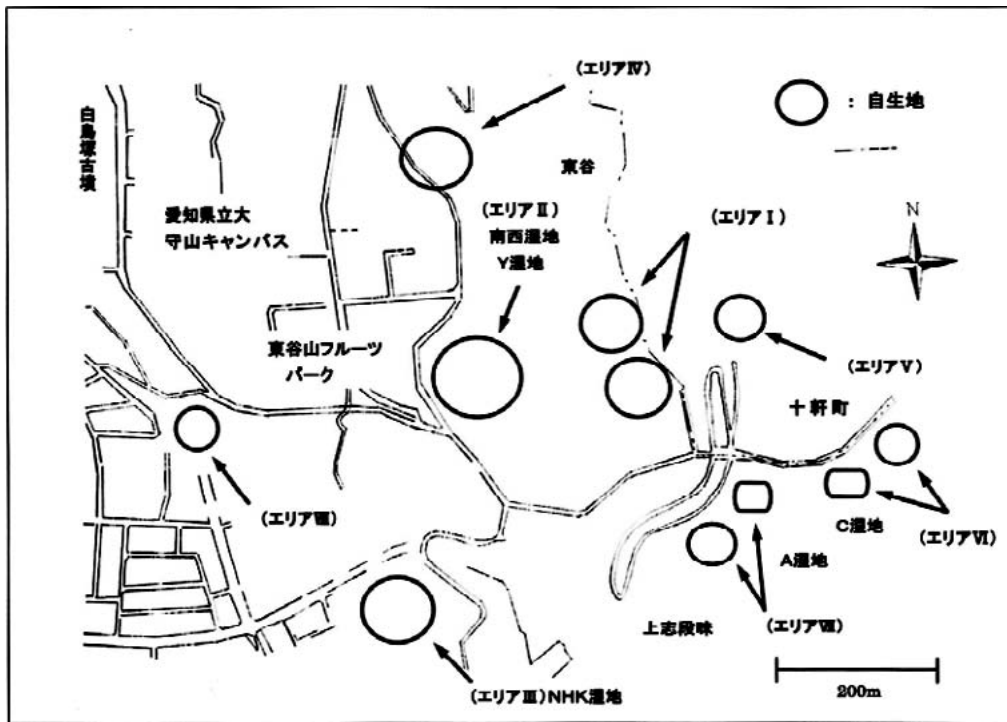


図1. 東谷山周辺のシデコブシ分布図

に自生するシデコブシをエリア I からエリアⅧの8エリア（図1）に分けて調査した結果を報告する。

ここで、エリア I は東谷山の南斜面の登山道沿いの沢筋にある湿地である。エリア II は中央に中島があり両側に谷筋があることから Y 湿地と呼んでいるが、この湿地を保全するにあたり東谷山の南西側に位置していることから新たに「南西湿地」と呼ぶようになった。エリア III は道路を隔てて NHK の敷地に隣接していることから NHK 湿地と呼ぶ。エリア IV は「大島造園」前の谷筋である。エリア V は東谷山の南斜面の登山道から右手脇に入った谷筋である。エリア VI は志段味・水野線沿いにある C 湿地周辺である。エリア VII は愛知用水沿いにある A 湿地の周辺である。エリアⅧは大矢川上流域の左岸である。

なお、A 湿地や C 湿地と呼ばれる由来は正確に把握していないが、筆者が東谷山周辺の湿地で保全に関わり始めた2000年初頭には、既にこの呼称がついていた。

これまでの経緯と保全活動

1) 東谷山の南斜面の登山道脇の沢筋（エリア I）

1993年（平成5年）の秋に「名古屋湿地調査会」が東谷山の南斜面の登山道の沢筋のシデコブシを調査し、上

流部に100本、下流部に30株確認しているが、この調査は幼木も含めた数である。また、この沢筋の上の伏流部にも2株自生し、合計132本が確認されている（名古屋湿地調査会（編）、1996）ものの、その後15年間放置されたままになっていた。

2007年（平成19年）3月、三菱電機名古屋製作所が「守山自然ふれあいスクール実行委員会」の例会に出席し、協働できるパートナーを打診してきた。筆者が所属する愛知守山自然の会（以下、当会とする）は幹事会で相談し、社会貢献のパートナーとして協力することにした。

2008年（平成20年）4月から、三菱電機名古屋製作所と当会とが協働で、東谷山の南斜面の登山道脇の沢筋の保全作業を始めた。まずは、15年以上前から不法投棄されていた家電製品や建築廃材などの後片付けをした。また、沢筋に生育するシデコブシ（図2）に陽があたるようにコナラなどを伐採した。さらに、沢筋にある湿地に踏み込まないようにするためロープを張った。そして、ネザサを刈り、伐採した樹木で歩道整備（図3）をし、効率よく整備をするために歩道の階段や丸太橋を作った。3年を経て、森づくり・湿地づくりのノウハウを三菱電機名古屋製作所が習得したとして、2011年（平成23年）



図2. エリアⅠ・南斜面の登山道脇のシデコブシの花



図4. エリアⅡ・南西湿地・Y湿地のシデコブシの花



図3. エリアⅠ・南斜面の登山道脇の沢筋上流部の歩道整備

4月からは三菱電機名古屋製作所が単独で保全をしている。これ以降、会としての協働作業は終えたものの、個人としては協働作業を続けている。

東谷山の南斜面の登山道脇の沢筋の上流部では、1993年（平成5年）にヘビノボラズ、ハルリンドウ、カキラン等が確認された（日本シデコブシを守る会（編）、1996）とあるが、現在はショウジョウバカマが見られる程度である。

また、沢筋の近くではヒノキの人工林が大きく育ち過ぎ、沢筋に暗い影を落としている。下流部にもヒノキの人工林があるが、影を落とすほどではない。さらに、沢筋の近くは少し乾燥気味でネザサが侵入しており、対策が必要である。

2) 南西湿地・Y湿地（エリアⅡ）

2011年（平成23年）4月、三菱電機名古屋製作所・愛知県自然環境課・尾張建設事務所・水源の森と八竜湿地

を守る会・愛知守山自然の会の有志によって「東谷山湿地群保全の会」を立ち上げた。また、「東谷山湿地群保全の会」を立ち上げるにあたっては、なごや森づくりパートナーシップ連絡会・守山自然ふれあいスクール実行委員会にも呼びかけをした。

「東谷山湿地群保全の会」が発足する以前にも、南西湿地・Y湿地では、シデコブシ（図4）などの希少種が生育していることから、いくつかの自然を守る会が保全を試みていたものの恒常的に保全をすることには至らなかった。

また、東谷山の南斜面の登山道脇の沢筋で2008年（平成20年）4月から続けている保全作業が愛知県自然環境課の知るところとなり、2010年（平成22年）4月に東谷山一帯が愛知県の自然環境保全地域の指定を受けることとなった。

「東谷山湿地群保全の会」の発足は2011年（平成23年）4月であるが、その年の2月から活動を開始している。まずは、湿地全体を覆いシデコブシに影を落としている中湿地のハンノキなどを伐採した（図5）。そして、東湿地のコナラなどの伐採や、シデコブシが生育する北湿地の森を明るくするためにクロバイの伐採やネザサ刈りをした。続いて、中島を覆っていたツル植物やネザサを除去し、アラカシやヒサカキ、イヌツゲなどを間引きした結果、Y湿地全体が見渡せるようになった（図6）。

2012年（平成24年）1月からは、森林班と湿地班に分けて保全を続けた。森林班は中島内と周辺のハンノキやコナラなどの伐採、南湿地のハンノキの伐採などをした。湿地班は西島に隣接し湿地に影を落としているコナ



図5. エリアⅡ・南西湿地・Y湿地の伐採したハノノキの萌芽



図8. エリアⅡ・南西湿地・Y湿地のシデコブシの幼木



図6. エリアⅡ・南西湿地・Y湿地の中島



図7. エリアⅡ・南西湿地・Y湿地の常緑樹などの伐採

ラを始め、ソヨゴやヒサカキ、アラカシなど常緑樹の伐採（図7）をした結果、樹木の蒸散量が減り、集水域の地下水量の低下を防ぐことになっただけでなく、湿地内の照度を上げることになった。冬には、湿地班は湿地に入り、ネザサ、チゴザサ、アブラガヤ、ヌマガヤを刈った。その結果、照度が上がり、シラタマホシクサの生育する範囲も広がり、シデコブシの幼木も育っている（図

8）。さらに、眠っている種子に陽があたることで、目覚めを促しており、人が手を加えることで、湿地の状態が維持されている。

3) NHK 湿地（エリアⅢ）

2010年（平成22年）11月に、当会の鹿住氏が居住地に近いということから個人で保全作業を始めた。当会の有志が2012年（平成24年）1月から保全を手伝い始めたときには、既に湿地の体裁も整えられていたが、まずは照度不足と乾燥化を防ぐために湿地に影を落としている中流域のコナラやアラカシを伐採した。そして、シデコブシに影を落としているソヨゴを伐採し、幼木は、陽が当たるようにヌマガヤなどの下草を刈った。

2013年（平成23年）9月からは、東谷山湿地群保全の会の活動場所とし、毎月の例会となったことにより保全に関わる人も増えてきた。また、ソヨゴやコナラなどの伐採やヌマガヤなどの下草刈りによって、上流域・中流域・下流域でシラタマホシクサの生育する範囲が広がっただけでなく、上流域ではソヨゴなど伐採したことにより湿地部への湧水量も増えた。谷筋で生育するシデコブシは周りの遮蔽物もなくなり、湧水量も豊富なことから今後の成長が期待される。

活動を通して確認されたシデコブシの生育株数

2014年（平成26年）5月から9月にかけて、東谷山周辺のシデコブシ自生地において生育する株数を正確に把握するため、成木（樹高1m以上）に名札をつけて記録した。但し、株立ちで生育する個体については、多幹個別周の太いものから順に5本までを記録し、これより細

いものは記録していない。

株（50％），双木が31株（21％），株立ちが43株（29％）

この結果，合計148株・281本であり（表1），単木が74 であつた。

表1．東谷山周辺のシデコブシ成木調査結果 成木（樹高が1m以上のもの）

生 育 地	No	樹形	樹高 (m)	幹周 (cm)	径 (cm)	多幹個別幹周 (cm)				
						1	2	3	4	5
エリア I 上流部	1	単	7.6	27	4					
	2	単	7	39	6					
	3	双	6.5	54	9	34	45			
	4	株	8	64	10	39	59	40	41	
	5	単	3	16	3					
	6	双	5	32	5	23	20			
	7	単	1.8	5	1					
	8	単	4	25	4					
	9	単	1.8	17	3					
	10	双	1	39	6	27	22			
	11	双	7	60	10	23	32			
	12	単	4	30	5					
	13	単	3.6	39	6					
	14	株	10.8	56	9	32	34	42	40	
	15	株	7.2	41	7	32	26	23		
	16	単	1.2	11	2					
	17	株	4.6	24	4	14	18	14	7	
	18	双	3.8	63	10	51	25			
	19	単	1.5	14	2					
	20	双	8.1	53	8	36	37			
	21	単	2	22	4					
	22	双	2	22	4	18	17			
	23	単	2.3	29	5					
	24	単	2	11	2					
	25	株	2	7	1	5	5	5		
エリア I 下流部	26	株	3	45	7	26	24	38		
	27	単	4.5	22	4					
	28	単	4	36	6					
	29	単	4	40	6					
	30	単	8	26	4					
	31	単	2.1	18	3					
	32	単	1.9	10	2					
	33	双	4.5	36	6	23	23			
	34	株	7.8	64	10	32	2	53		
	35	単	3	11	2					
	36	単	3.4	18	3					
	37	株	3	24	4	18	13	15		
	38	単	2.2	6	1					
	39	単	2.7	23	4					
	40	株	10	81	13	68	63	53		
	41	双	3.2	19	3	13	7			

石原（2015） 東谷山周辺のシデコブシ自生地の保全と保護の現状

生 育 地	No	樹形	樹高 (m)	幹周 (cm)	径 (cm)	多幹個別幹周 (cm)				
						1	2	3	4	5
エリアⅡ 北島	42	単	1.2	4	1					
	43	株	1.1	50	8	4	3	3		
エリアⅡ 中湿地	44	双	2	10	2	7	3			
	45	単	1.6	7	1					
	46	単	2.1	7	1					
	47	双	1.2	10	2	3	3			
	48	双	2	20	3	6	7			
	49	双	1.4	4	1	3	2			
	50	単	1.4	3	0.5					
	51	双	1.2	4	1	3	2			
エリアⅡ 中湿地	52	単	1.6	5	1					
	53	双	1.2	9	1	3	9			
	54	単	1	3	0.5					
	55	単	1	3	0.5					
	56	単	1.5	4	1					
	57	単	3.6	13	2					
	58	株	5.6	39	6	22	36	26		
	59	単	4	21	3					
エリアⅡ 中湿地	60	株	3.8	19	3	10	14	3		
	61	株	4.4	35	6	12	25	6	6	5
エリアⅡ 西湿地	62	単	3.6	12	2					
	63	単	3.4	11	2					
エリアⅡ・北島	64	単	2	25	4					
	65	双	9.2	107	17	57	49			
エリアⅡ 北湿地	66	単	3	13	2					
	67	双	6.6	62	10	28	32			
	68	単	2	6	1					
	69	双	4	17	3	7	8			
	70	単	4.5	24	4					
	71	株	1.8	11	2	8	4	3		
	72	単	2.8	8	1					
	73	単	4	6	1					
	74	株	4.2	29	5	21	8	11		
	75	単	1.9	8	1					
	76	株	4	30	5	20	10	24		
エリアⅡ 北湿地	77	双	4	38	6	20	23			
	78	株	9.5	83	13	43	38	38		

石原（2015） 東谷山周辺のシデコブシ自生地の保全と保護の現状

生 育 地	No	樹形	樹高 (m)	幹周 (cm)	径 (cm)	多幹個別幹周 (cm)				
						1	2	3	4	5
エリアⅡ 中湿地	79	株	6	40	6	16	15	29	25	32
	80	双	1.8	31	5	17	17			
	81	株	1.6	10	2	6	4	4	5	
	82	双	5.4	43	7	28	10			
	83	株	6	64	10	31	枯死	枯死		
	84	株	3	15	2	10	8	11	12	
	85	株	2	11	2	9	6	5		
	86	株	2.5	25	4	11	11	9		
	87	単	1.5	4	1					
	88	単	3	9	1					
	89	単	4	14	2					
	90	株	4.5	28	4	5	12	6		
	91	単	3	12	2					
	92	単	1.5	5	1					
	93	単	3.3	8	2					
	94	株	4	38	6	15	13	10		
	95	単	1.8	4	1					
	96	株	2	13	2	5	4	5		
	97	単	5.4	17	3					
	98	単	3	7	1					
	99	単	5.3	20	3					
	100	単	3	12	2					
エリアⅡ 西湿地	101	株	3	12	2	5	8	枯死		
	102	株	4.5	33	5	24	13	11		
	103	株	4.5	43	7	32	32	13	12	10
エリアⅡ 東湿地	104	株	6	31	5	21	8	16		
	105	単	4	27	6					
	106	単	4	13	2					
	107	双	8.8	43	7	23	15			
	108	単	4.5	13	2					
	109	単	8	34	5					
	110	株	6	78	12	45	38	11		
	111	単	5.4	22	3					
	112	双	3.5	37	6	25	22			
	113	単	6	38	6					
	114	単	3.5	21	3					

生 育 地	No	樹形	樹高 (m)	幹周 (cm)	径 (cm)	多幹個別幹周 (cm)				
						1	2	3	4	5
エリアⅡ 南湿地	115	株	5.8	38	6	16	12	18	26	21
	116	株	6	50	8	35	38	21	15	19
	117	株	5.4	33	5	21	11	4		
	118	株	6.2	38	6	35	27	28	25	30
	119	双	6.4	55	9	49	17			
	120	単	5.6	19	3					
	121	株	5.4	40	6	20	22	18	枯死	18
	122	単	3	11	2					
	123	株	5.8	48	8	27	37	9		
	124	株	3.6	40	6	22	10	10	7	8
	125	株	5.2	39	6	31	23	30	17	10
	126	双	2	22	4	13	6			
エリアⅢ	127	単	1.6	3	0.5					
	128	単	4.5	13	2					
	129	単	6.5	64	10					
エリアⅣ	130	単	6	27	4					
	131	単	6	46	7					
	132	単	4	58	9					
	133	双	10	94	15	58	39			
	134	株	9	86	14	49	45	枯死		
	135	単	9	54	9					
	136	単	4.5	36	6					
	137	双	6	29	5	23	13			
エリアⅤ	138	単	6.2	36	6					
	139	単	6	36	6					
	140	双	7	33	5	18	22			
	141	双	8	30	5	25	14			
	142	双	4	22	4	11	枯死			
	143	単	8	97	15					
エリアⅥ	144	双	9	84	13	54	73			
	145	双	4	39	6	16	13			
エリアⅦ	146	株	6	71	11	21	19	22	19	
	147	株	10	207	32	59	57	43	74	
エリアⅧ	148	株	10	81	13	76	62	51		

エリアⅠは合計41株・71本であった（図9）。上流部は26株・48本，下流部は15株・23本であった。1993年（平成5年）の名古屋湿地調査会の調査では，上流部に100本（日本シデコブシの会（編），1996）とあるものの，幼木を含めても到底100本に及ばず，15年間にヒノキの人工林などの繁茂によってシデコブシに陽があたりず株数が減少したと考えられる。

エリアⅡは合計84株・170本であった（図10, 11）。2011年（平成23年）2月から3年半の年月を経て，シデコブ

シに陽が当たり，幼木から成木へと成長した木が多数ある。西島寄りの中湿地は樹高1～1.6m，幹周3～10cmがまとまって12株ある。同様に中湿地では4株見受けられた。これは，3年半前からY湿地でハンノキなどの伐採や高茎草本であるヌマガヤなどの下草刈りをした結果であり，幼木も数本育っている。

エリアⅢは合計3株・4本であった（図12）。上流域は2株・2本，下流域は1株・2本であった。

エリアⅣは合計8株・10本であった（図13）。3本の谷

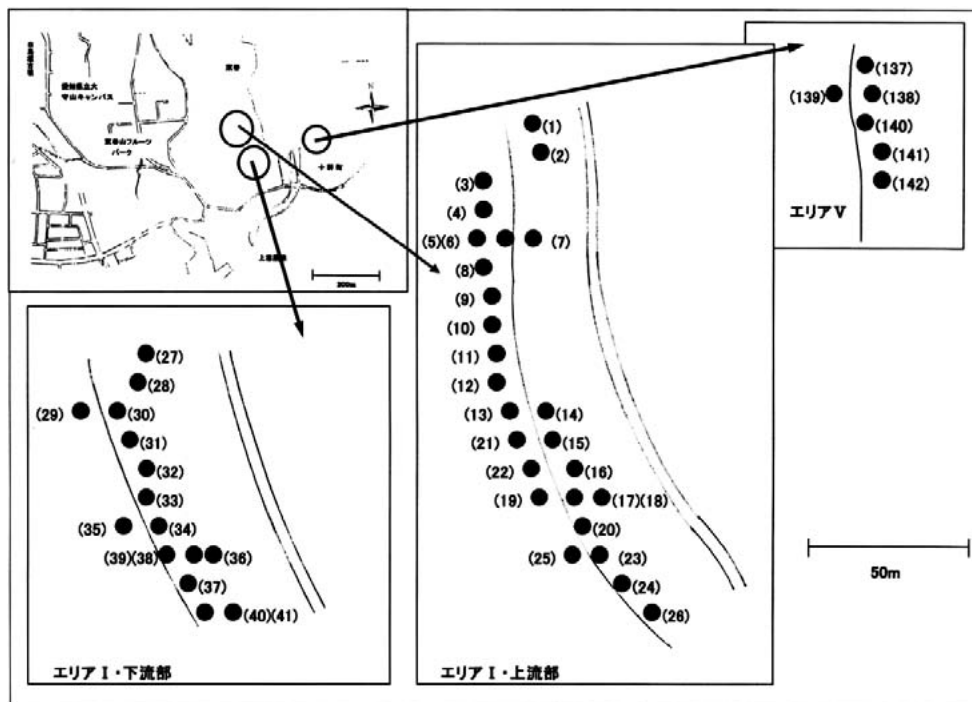


図9. エリア I, エリア V

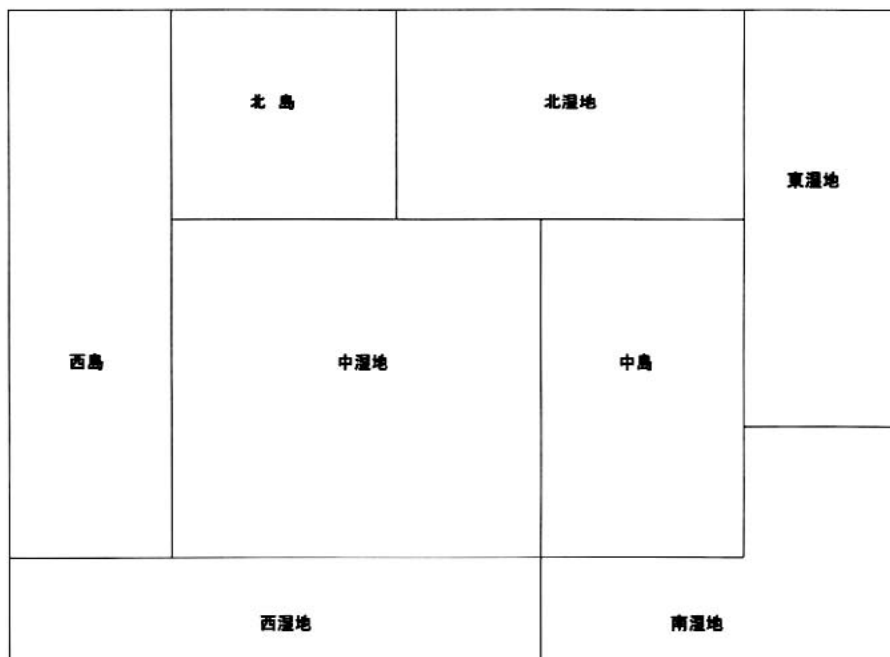


図10. エリア II（南西湿地・Y湿地）のブロック図

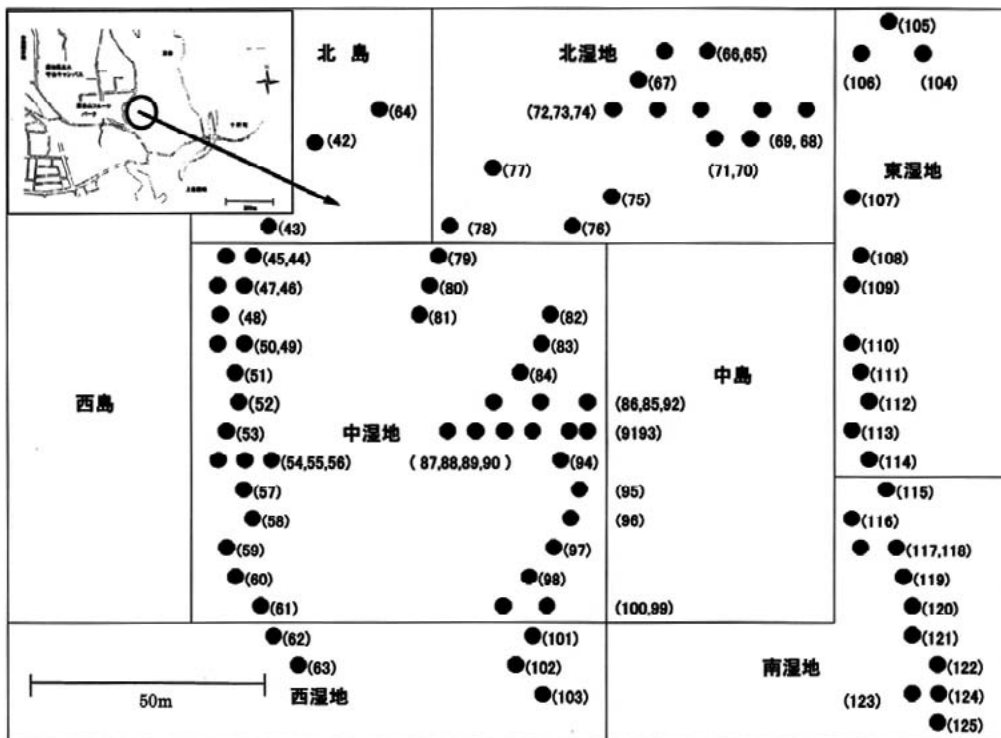


図11. エリアII（南西湿地・Y湿地）

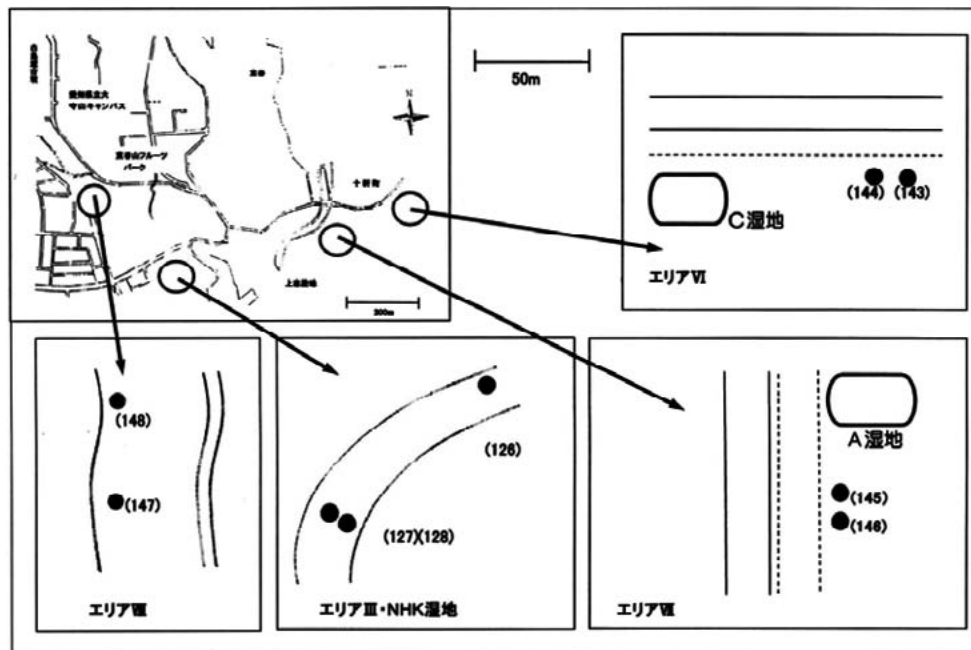


図12. エリアIII（NHK湿地）、エリアVI（C湿地周辺）、
エリアVII（A湿地周辺）、エリアVIII（大矢川上流域左岸）

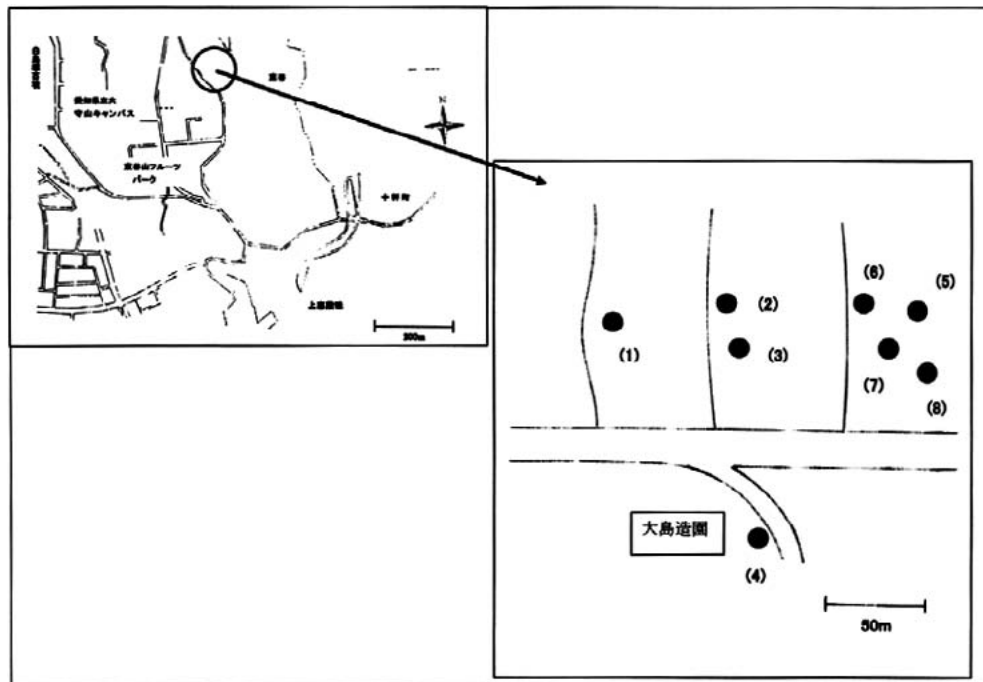


図13. エリアIV「大島造園」前の谷筋

筋で7株、2010年（平成22年）に当会の丹下氏による調査では9株であったが、1株は枯死、もう1株は消滅しているが、大島造園の敷地内（元谷筋）で1本追加確認した。

エリアVは合計6株・9本であった（図9）。

エリアVIは合計2株・3本であった（図12）。このうち1本は胸高周囲長が97cmあり、東谷山周辺では最大である。

エリアVIIは合計2株・7本であった（図12）。

エリアVIIIは合計2株・7本であった（図12）。



図14. エリアIV・大島造園前北西側の谷筋の保全作業

おわりに

東谷山周辺はシデコブシ自生地として大きな群落であり、シデコブシの天然更新がされている場所でもあることから、名古屋市のシデコブシの保護上、極めて重要な自生地と言える。

エリアIでは、三菱電機名古屋製作所が保全活動を行っているが、上流部では枯れかけのシデコブシがあったり、シデコブシに影を落としている樹木があるため何とかしたい。また、沢筋の上の伏流部で以前確認された2株（日本シデコブシを守る会（編）、1996）については、生育を確認できなかった。

エリアIIでは、湿地にチゴザサが繁茂し、シデコブシの林床を脅かしているため、シデコブシの幼木・成木に陽が当たるように下草刈り、樹木の伐採や間伐を心掛けていきたい。

エリアIIIでは、シデコブシの林床のネザサを刈り、本体に陽があたるように間伐していきたい。

エリアIVでは、北西部の谷筋は倒木もあり鬱蒼としていることから、伐採を試み（図14）、倒木の後片付けもした。しかし、定期的な手入れがされていないため風の通りが悪くなっている。また、中央の沢筋・南東側の沢筋には手が入っていないため、立ち枯れや倒木もあり、風

通しが悪く荒れている。そのため、立ち枯れの除去や倒木の後片付けが急務であると考えている。

エリアVでは、手が入っていないため風の通りが悪い。また、明るい谷筋にするためには、周りの樹木を伐採する必要がある。さらに、立ち枯れの除去や倒木の後片付けも急務であると考えている。

エリアVIでは、フェンス内でシデコブシが生育しており、環境が良いことから大きく育っている。しかし、それ以上に育っている大きなコナラがありシデコブシに影を落としていたり、シデコブシ本体にツル植物が絡まり、林床がネザサに覆われたりするため、シデコブシの生育環境を整えていきたい。

エリアVIIでは、当会が活動を始めた2004年（平成16年）頃からシデコブシを気に掛けてきた。2～3年に一度は樹木に絡まっているツル植物を取り、覆っている周りの樹木を間伐して成長を見守っている。

エリアVIIIでは、シデコブシが断崖の傾斜地にあり、不透水層から浸みだしている湧水が潤しており、希少種が育っている。しかし、宅地造成開発が近くまで進んでおり、湧水への影響を心配している。

また、調査方法について、今回の調査では株立ちで生育する個体の多幹個別幹周の計測は、大きいものから順に5本までしか記録していないが、この方法で良いのかどうか判断を仰ぎたい。

さいごに、東谷山周辺のシデコブシを“郷土の宝”として次の世代に残していくことが、私たち保全をするものの使命であると考えている。今後もみんなで手を取り合って、シデコブシなどの希少種を守っていきたい。

謝辞

本原稿をまとめることができたのは、当会の丹下正良氏および鹿住坦氏を始め、当会の有志・東谷山湿地群保全の会・三菱名古屋製作所の長年に渡るシデコブシの業績があったからである。シデコブシが縁で繋がり、保全・調査を通じて支えていただいた方がいたからこそここまですることができた。これも偏に、当会の皆さん・東谷山湿地群保全の会・愛知県自然環境課・尾張建設事務所の皆さん、家族などのお蔭である。深く感謝する。

そして、本稿を発表する機会を与えていただいた「なごや生物多様性保全活動協議会」の皆さん、また、書き方の助言をしていただいた「なごや生物多様センター」の職員の皆さんにお礼を申し上げる。

引用文献

- 愛知県環境調査センター（編）. 2009. 愛知県の絶滅のおそれのある野生生物 レッドデータブックあいち2009—植物編一, pp.344. 愛知県環境部自然環境課, 愛知.
- 広木詔三. 2002. 里山の生態学, pp.103-104. 名古屋大学出版会, 名古屋.
- 邑田仁（監修）. 2004. 原色樹木大圖鑑, pp.98. 北隆館. 東京.
- 名古屋市. 2004. 名古屋市の絶滅のおそれのある野生生物 レッドデータブックなごや2004—植物編一, pp.124. 名古屋市環境局環境都市推進部環境影響評価室, 愛知.
- 日本シデコブシを守る会（編）. 1996. 名古屋市のシデコブシ自生地, pp.144, 217. 日本シデコブシを守る会, 岐阜.

訂正：名古屋市で生育が再確認されたオニバスの記録 [なごやの生物多様性, 1 : 33-48 (2014)]

中村 肇

なごや生物多様性センター 〒468-0066 愛知県名古屋市天白区元八事五丁目230番地

Errata: *Euryale ferox* Salisb. : its rediscovery in Nagoya City and growth situation [Bulletin of Nagoya Biodiversity Center, 1 : 33-48 (2014)]

Hajime NAKAMURA

Nagoya Biodiversity Center, 5-230 Motoyagoto, Tempaku, Nagoya, Aichi, 468-0066, Japan

Correspondence:

Hajime NAKAMURA E-mail: nakamura@tameike.info

図1において、緯度の表記に誤りがありましたので、新たに作成した図を用いて訂正します。

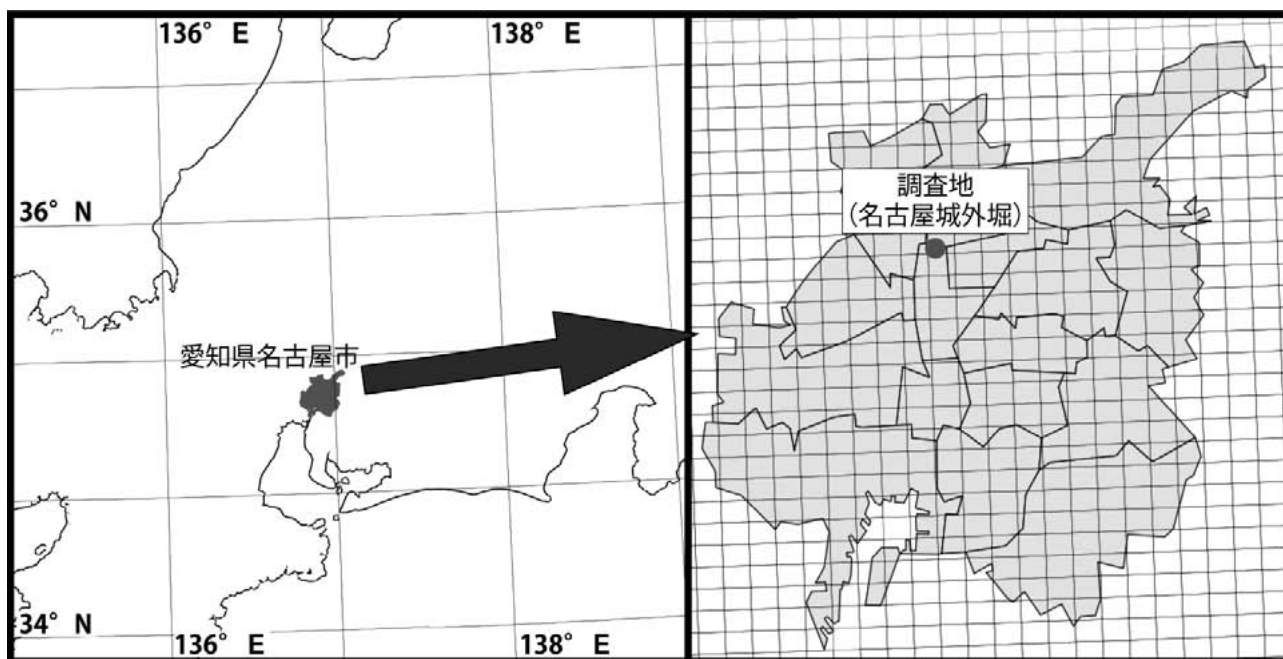


図1. 調査地（名古屋城外堀）

なごや生物多様性センター収蔵植物標本目録 (1)

中村 肇

なごや生物多様性センター 〒468-0066 愛知県名古屋市天白区元八事五丁目230番地

A List of Plants Specimens in the Nagoya Biodiversity Center (1)

Hajime NAKAMURA

Nagoya Biodiversity Center, 5-230 Motoyagoto, Tempaku, Nagoya, Aichi, 468-0066, Japan

Correspondence:

Hajime NAKAMURA E-mail: nakamura@tameike.info

はじめに

本標本目録は、2014年(平成26年)3月31日現在で「なごや生物多様性センター」に収蔵されている維管束植物標本(NBC-NP)1215点の目録である。ただし、「NBC-NP」は標本庫の国際略号ではない。

科の配列および学名

科の配列は、シダ植物ではChristenhusz et al.(2011a), 裸子植物ではChristenhusz et al.(2011b), 被子植物ではThe Angiosperm Phylogeny Group.(2009)およびJames L. Reveal and Mark W. Chase (2011)に準拠している。

学名および和名は「日本維管束植物目録」(邑田(監修)・米倉, 2012), 「日本の野生植物シダ」(岩槻, 1999), 「日本の野生植物 草本1, 2, 3」(佐竹ほか, 1981, 1982), 「日本の野生植物 木本1, 2」(佐竹ほか, 1989), 「日本の帰化植物」(清水, 2003), 「新牧野日本植物圖鑑」(牧野ほか, 2008)に概ね準拠し, 適宜新しい知見を反映している。

標本の配列

- ・標本データは, 採集された自治体ごとに配列し, 『採集地: 採集日. 採集者(採集者番号) [NBC-NP登録標本番号]』の順に記載している。ただし, 採集者番号が無い標本については「s.n.」とした。
- ・自治体名は2014年(平成26年)4月5日現在の名称を用い, 総務省の自治体コードの順に並べている。ただし, 生育地が限られているものについては必要に応じ

て詳細な採集地情報を非公開とした。

- ・採集日は「年.月.日」の順に「(4桁).(2桁).(2桁)」と表記し, 採集日が不明な場合には「ハイフン (-)」を用いて補完している。

絶滅危惧種

和名の後に [] があるものは, 環境省レッドリスト(2012年(平成24年)8月28日公表)のカテゴリー, および『愛知県の絶滅のおそれのある野生生物 レッドデータブックあいち2009—植物編—』(愛知県環境調査センター(編), 2009), 『名古屋市の絶滅のおそれのある野生生物 レッドデータブックなごや2010(2004年版補遺)』(名古屋市, 2010)のカテゴリーを示す。

環境省レッドリスト

EX: 絶滅
EW: 野生絶滅
CR: 絶滅危惧IA類
EN: 絶滅危惧IB類
VU: 絶滅危惧II類
NT: 準絶滅危惧
DD: 情報不足

愛知県版レッドリスト2009

EX: 絶滅
CR: 絶滅危惧IA類
EN: 絶滅危惧IB類

VU：絶滅危惧II類

NT：準絶滅危惧

名古屋市版レッドリスト2010

EX：絶滅

CR：絶滅危惧IA類

EN：絶滅危惧IB類

VU：絶滅危惧II類

NT：準絶滅危惧

引用文献

- 愛知県. 2012. STOP！移入種 守ろう！あいちの生態系～愛知県移入種対策ハンドブック～. 愛知県環境部自然環境課, 愛知. 225pp.
- 愛知県環境調査センター（編）. 2009. 愛知県の絶滅のおそれのある野生生物 レッドデータブックあいち2009—植物編一. 愛知県環境部自然環境課, 愛知. 759pp.
- The Angiosperm Phylogeny Group. 2009. An update of the Angiosperm Phylogeny Group classification for the orders and families of flowering plants: APG III. *Botanical Journal of the Linnean Society*, 161: 105-121.
- Christenhusz, M. J. M., Zhang, X.-C. and Schneider, H. 2011a. A linear sequence of extant families and genera of lycophytes and ferns. *Phytotaxa* 19: 7-54.
- Christenhusz, M. J. M., J. L. Reveal, A. K. Farjon, M. F. Gardner, R. R. Mill and M. W. Chase. 2011b. A new classification and linear sequence of extant gymnosperms. *Phytotaxa* 19: 55-70.
- 岩槻邦男. 1999. 日本の野生植物シダ. 平凡社, 東京. 311pp.
- James L. Reveal and Mark W. Chase. 2011. APG III: Bibliographical Information and Synonymy of Magnoliidae. *Phytotaxa* 19: 71-134.
- 牧野富太郎（原著）・大橋広好・邑田仁・岩槻邦男. 2008. 新牧野日本植物圖鑑. 北隆館, 東京. 1458pp.
- 邑田仁（監修）・米倉浩司. 2012. 日本維管束植物目録. 北隆館, 東京. 379pp.

名古屋市. 2010. 名古屋市の絶滅のおそれのある野生生物 レッドデータブックなごや2010（2004年版補遺）. 名古屋市環境局環境都市推進部生物多様性企画室, 名古屋. 316pp.

佐竹義輔・原寛・亘理俊次・富成忠夫. 1989. 日本の野生植物 木本1. 平凡社, 東京. 321pp.

佐竹義輔・原寛・亘理俊次・富成忠夫. 1989. 日本の野生植物 木本2. 平凡社, 東京. 305pp.

佐竹義輔・大井次三郎・北村四郎・亘理俊次・富成忠夫. 1982. 日本の野生植物 草本1 単子葉類. 平凡社, 東京. 305pp.

佐竹義輔・大井次三郎・北村四郎・亘理俊次・富成忠夫. 1982. 日本の野生植物 草本2 離弁花類. 平凡社, 東京. 318pp.

佐竹義輔・大井次三郎・北村四郎・亘理俊次・富成忠夫. 1981. 日本の野生植物 草本3 合弁花類. 平凡社, 東京. 259pp.

清水建美. 2003. 日本の帰化植物. 平凡社, 東京. 337pp.

参考文献

- 愛知県. 2001. 愛知県の絶滅のおそれのある野生生物 レッドデータブックあいち2001—植物編一. 愛知県環境部自然環境課, 愛知. 714pp.
- 角野康郎. 2014. 日本の水草. 文一総合出版, 東京. 326pp.
- 神奈川県植物誌調査会（編）. 2001. 神奈川県植物誌2001. 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原. 1580pp.
- 名古屋市. 2004. 名古屋市の絶滅のおそれのある野生生物 レッドデータブックなごや2004—植物編一. 名古屋市環境局環境都市推進部環境影響評価室, 名古屋. 324pp.
- 大原隆明. 2009. サクラハンドブック. 文一総合出版, 東京. 88pp.
- 清水矩宏・森田弘彦・廣田伸七. 2001. 日本帰化植物写真図鑑. 全国農村教育協会, 東京. 554pp.
- 植村修二・勝山輝男・清水矩宏・水田光雄・森田弘彦・廣田伸七・池原直樹. 2010. 日本帰化植物写真図鑑 第2巻. 全国農村教育協会, 東京. 579pp.

Lycopodiaceae ヒカゲノカズラ科

Lycopodiella cernua (L.) Pic.Serm.

ミズスギ

愛知県名古屋市天白区土原：1992.10.18. 渡辺幸子（772）[758].

Lycopodium clavatum L.

ヒカゲノカズラ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2000.06.26. 渡辺幸子（4333）[929].

Equisetaceae トクサ科

Equisetum ramosissimum Desf.

イヌドクサ

愛知県名古屋市港区西福田：2009.05.26. 渡辺幸子（5883）[1092].

Ophioglossaceae ハナヤスリ科

Botrychium japonicum (Prantl) Underw.

オオハナワラビ [環境省：－, 愛知県：－, 名古屋市：NT]

愛知県名古屋市天白区天白町平針荒池下：1995.12.12. 渡辺幸子（2583）[824].

Botrychium ternatum (Thunb.) Sw.

フユノハナワラビ

愛知県名古屋市守山区大森八龍：2009.10.04. 仲井眞一郎（s.n.）[381]；名古屋市天白区天白町島田山ノ杵：2011.10.31. 高木順夫（20523）[31]；名古屋市天白区天白町平針荒池下：1995.12.12. 渡辺幸子（2582）[823].

Ophioglossum petiolatum Hook.

コヒロハハナヤスリ

愛知県名古屋市守山区下志段味：2009.06.09. 渡辺幸子（5906）[1094]；名古屋市緑区鳴海町：2010.06.08. 渡辺幸子（5984）[1105]；名古屋市天白区平針：1996.06.15. 渡辺幸子（2676）[835].

Osmundaceae ゼンマイ科

Osmunda japonica Thunb.

ゼンマイ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：1999.05.03. 渡辺幸子（3795）[889].

Osmundastrum cinnamomeum (L.) C.Presl var. *fokiense* (Copel.) Tagawa

ヤマドリゼンマイ [環境省：－, 愛知県：－, 名古屋市：EN]

愛知県名古屋市緑区滝ノ水：1996.05.01. 渡辺幸子（2619）[828].

Gleicheniaceae ウラジロ科

Dicranopteris linearis (Burm.f.) Underw.

コシダ

愛知県名古屋市守山区中志段味：2013.11.09. 高木順夫（22342）[739]；名古屋市緑区鳴海町：2009.10.20. 高木順夫（18670）[184].

Diplopterygium glaucum (Thunb. ex Houtt.) Nakai

Gleichenia japonica Spreng.

ウラジロ

愛知県名古屋市守山区中志段味：2013.11.09. 高木順夫（22341）[738]；名古屋市緑区鳴海町：2009.09.17. 高木順夫（18419）[158].

Lygodiaceae カニクサ科

Lygodium japonicum (Thunb.) Sw.

カニクサ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.06.28. 猪俣佳江（s.n.）[321], 2009.06.28. 藤岡嶺子（s.n.）[332], 2009.06.28. 今尾由美子（s.n.）[352]；名古屋市守山

区大森：2009.08.22. 飯尾俊介（s.n.）[655]；名古屋市天白区平針：2009.06.28. 富田啓介（s.n.）[549].

Plagiogyriaceae キジノオシダ科

Plagiogyria japonica Nakai

キジノオシダ

愛知県名古屋市天白区天白町八事裏山：1996.11.10. 渡辺幸子（2928）[853].

Lindsaeaceae ホングウシダ科

Sphenomeris chinensis (L.) Maxon

ホラシノブ

愛知県名古屋市千種区鍋屋上野町汁谷：2013.05.31. 高木順夫（21860）[724]；名古屋市緑区鳴海町：1996.10.28. 渡辺幸子（2890）[851].

Dennstaedtiaceae コバノイシカグマ科

Dennstaedtia scabra (Wall. ex Hook.) T.Moore

コバノイシカグマ

愛知県名古屋市千種区天白町八事裏山：1996.11.10. 渡辺幸子（2927）[852].

Dennstaedtia scabra (Wall. ex Hook.) T.Moore f. *glabrescens* (Ching) Tagawa

ウスゲコバノイシカグマ

愛知県名古屋市緑区桃山：1995.06.29. 渡辺幸子（2248）[801].

Microlepia marginata (Panzer ex Houtt) C.Chr.

フモトシダ

愛知県名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2012.09.07. 高木順夫（21245）[677].

Microlepia marginata (Panzer ex Houtt) C.Chr. f. *yakusimensis* (H.Itô)

Sa.Kurata

ケブカフモトシダ

愛知県名古屋市天白区天白町八事裏山：1996.12.16. 渡辺幸子（2957）[856].

Pteridium aquilinum (L.) Kuhn subsp. *japonicum* (Nakai) Á.Löve et D.Löve

ワラビ

愛知県名古屋市天白区道明町：2000.08.06. 渡辺幸子（4395）[938].

Pteridaceae イノモトソウ科

Ceratopteris gaudichaudii Brongn. var. *vulgaris* Masuyama et Watano

ヒメミズワラビ

愛知県名古屋市港区西福田：2011.09.08. 中村肇（183）[659].

Coniogramme japonica (Thunb.) Diels

イワガネソウ

愛知県名古屋市天白区植田：2003.09.26. 渡辺幸子（5465）[1057].

Onychium japonicum (Thunb.) Kunze

タチシノブ

愛知県名古屋市天白区天白町八事裏山：2003.06.14. 渡辺幸子（5387）[1040].

Pteris cretica L.

オオバノイノモトソウ

愛知県名古屋市天白区天白町平針荒池下：1995.12.12. 渡辺幸子（2584）[825]；名古屋市天白区天白町八事裏山：2004.06.05. 渡辺幸子（5522）[1060].

Pteris multifida Poir.

イノモトソウ

愛知県名古屋市千種区星が丘：2009.06.28. 今尾由美子（s.n.）[349]；名古屋市

名東区猪高町上社井堀：2013.02.15. 浅井正明（s.n.）[703]；名古屋市天白区平針：2009.08.23. 富田啓介（s.n.）[557].

Aspleniaceae チャセンシダ科

Asplenium incisum Thunb.

トラノオシダ

愛知県名古屋市名東区猪高町藤森森：2009.06.27. 白谷美代子（s.n.）[596]，2009.08.22. 広田由紀子（s.n.）[592].

Thelypteridaceae ヒメシダ科

Thelypteris acuminata (Houtt.) C.V.Morton

ホシダ

愛知県名古屋市天白区御幸山：2004.10.12. 渡辺幸子（5542）[1062].

Thelypteris angustifrons (Miq.) Ching

コハンゴシダ

愛知県名古屋市天白区天白町平針黒石：1995.11.11. 渡辺幸子（2549）[820].

Thelypteris dentata (Forssk.) E.P.St.John

イヌケホシダ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.06.15. 高木順夫（17840）[94].

Thelypteris glanduligera (Kunze) Ching

ハシゴシダ

愛知県名古屋市守山区中志段味：2013.11.09. 高木順夫（22345）[741]；名古屋市緑区鳴海町：1995.06.26. 渡辺幸子（2238）[799]；名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2012.07.07. 高木順夫（21063）[669].

Thelypteris japonica (Baker) Ching

ハリガネワラビ

愛知県名古屋市守山区中志段味：2013.11.02. 高木順夫（22333）[735]；名古屋市緑区鳴海町：2009.06.27. 高木順夫（17904）[104]；名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2012.07.07. 高木順夫（21062）[670].

Thelypteris laxa (Franch. et Sav.) Ching

ヤワラシダ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：1997.10.31. 渡辺幸子（3266）[862]；名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2012.07.07. 高木順夫（21061）[671].

Thelypteris palustris (Salisb.) Schott

ヒメシダ

愛知県名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2012.07.07. 高木順夫（21057）[674].

Thelypteris viridifrons Tagawa

ミドリヒメワラビ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.06.15. 高木順夫（17841）[95]；名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2012.09.07. 高木順夫（21247）[678].

Blechnaceae シシガシラ科

Blechnum niponicum (Kunze) Makino

シシガシラ

愛知県名古屋市緑区大高町：2002.10.18. 渡辺幸子（5222）[1028].

Athyriaceae メシダ科

Athyrium iseanum Rosenst.

ホソバイヌワラビ

愛知県名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2012.07.07. 高木順夫（21067）[668].

Athyrium wardii (Hook.) Makino

ヒロハイヌワラビ

愛知県名古屋市名東区高針：2001.05.18. 渡辺幸子（5061）[964].

Cornopteris decurrenti-alata (Hook.) Nakai

シケチシダ

愛知県名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2012.07.03. 高木順夫（21044）[665].

Deparia dimorphophylla (Koidz.) M.Kato

セイタカシケシダ

愛知県名古屋市天白区荒池：2001.05.20. 渡辺幸子（4714）[965].

Deparia japonica (Thunb.) M.Kato

シケシダ

愛知県名古屋市千種区鍋屋上野町汁谷：2013.05.31. 高木順夫（21856）[721]；名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2012.07.07. 高木順夫（21058）[673]；名古屋市天白区天白町島田山ノ杵：2011.10.31. 高木順夫（20524）[32]；名古屋市天白区植田：2001.07.30. 渡辺幸子（4802）[982].

Deparia sp.

ウスバシケシダ [環境省：VU，愛知県：VU，名古屋市：VU]

愛知県名古屋市天白区野並：2001.10.13. 渡辺幸子（4933）[1004].

Deparia sp.

愛知県名古屋市熱田区神宮：2011.11.10. 津田美子（s.n.）[1191].

Dryopteridaceae オシダ科

Arachniodes amabilis (Blume) Tind.

オオカナワラビ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：1995.12.12. 渡辺幸子（2566）[821].

Arachniodes caudata Ching

オニカナワラビ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：1999.03.18. 渡辺幸子（3706）[887]；名古屋市天白区天白町八事山田：2003.06.14. 渡辺幸子（5378）[1038].

Arachniodes standishii (T.Moore) Ohwi

リョウメンシダ

愛知県名古屋市守山区中志段味：2013.11.02. 高木順夫（22328）[732]；名古屋市名東区猪高町上社井堀：2013.02.15. 浅井正明（s.n.）[704]；名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2012.07.07. 高木順夫（21069）[676]；名古屋市天白区野並：1996.12.09. 渡辺幸子（2951）[855]；名古屋市天白区平針：2009.08.23. 富田啓介（s.n.）[566].

Cyrtomium devexiscapulae (Koidz.) Ching

ナガバヤブソテツ

愛知県名古屋市市中川区山王：1998.05.13. 渡辺幸子（3437）[877]；名古屋市天白区植田：2001.07.30. 渡辺幸子（4801）[981].

Cyrtomium fortunei J.Sm.

ヤブソテツ

愛知県名古屋市熱田区神宮：2011.11.10. 津田美子（s.n.）[1190]；名古屋市守山区中志段味：2013.11.02. 高木順夫（22335）[736]；名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2012.07.07. 高木順夫（21059）[672]；名古屋市天白区野並：1995.10.09. 渡辺幸子（2465）[809].

Dryopteris championii (Benth.) C.Chr. ex Ching

サイゴクベニシダ

愛知県名古屋市天白区野並：1996.12.09. 渡辺幸子（2943）[854].

Dryopteris cycadina (Franch. et Sav.) C.Chr.

イワヘゴ（イヌイワヘゴを区別しない）

愛知県名古屋市天白区植田：2001.07.30. 渡辺幸子（4800）[980].

Dryopteris erythrosora (D.C.Eaton) Kuntze

ベニシダ

愛知県名古屋市千種区鍋屋上野町汁谷：2013.05.31. 高木順夫（21858）[723]；名古屋市守山区中志段味：2013.11.02. 高木順夫（22332）[734]；名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.03.31. 広田由紀子（s.n.）[429]，2012.07.07. 高木順夫（21064）[675]；名古屋市天白区平針：2009.08.23. 富田啓介（s.n.）[564].

Dryopteris fuscipes C.Chr.

マルバベニシダ

愛知県名古屋市守山区中志段味：2013.11.09. 高木順夫（22344）[740].

Dryopteris hondoensis Koidz.

オオベニシダ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2001.10.24. 渡辺幸子（4978）[1006]；名古屋市天白区天白町平針黒石：1994.10.09. 渡辺幸子（1900）[789].

Dryopteris kinkiensis Koidz. ex Tagawa

ギフベニシダ

愛知県名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2012.07.03. 高木順夫（21042）[666]；名古屋市天白区野並：1995.10.09. 渡辺幸子（2467）[810]，2005.04.12. 渡辺幸子（5546）[1064]；名古屋市天白区天白町八事裏山：2003.06.14. 渡辺幸子（5388）[1041]；名古屋市天白区御幸山：1995.07.27. 渡辺幸子（2279）[802].

Dryopteris lacera (Thunb.) Kuntze

クマワラビ

愛知県名古屋市天白区平針：2009.08.23. 富田啓介（s.n.）[565].

Dryopteris pacifica (Nakai) Tagawa

オオイタチシダ

愛知県名古屋市天白区音聞山：2002.10.15. 渡辺幸子（5221）[1027]，2005.01.26. 渡辺幸子（5545）[1063].

Dryopteris uniformis (Makino) Makino

オクマワラビ

愛知県名古屋市守山区中志段味：2013.11.02. 高木順夫（22329）[733]；名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2012.07.03. 高木順夫（21041）[667]；名古屋市天白区天白町平針荒池下：2001.05.20. 渡辺幸子（4716）[966].

Leptorumohra fargesii (Christ) Nakaike et A.Yamamoto

ナンゴクナライシダ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：1995.12.12. 渡辺幸子（2572）[822].

Polystichum longifrons Sa.Kurata

アイアスカイノデ

愛知県名古屋市千種区鍋屋上野町汁谷：2013.05.31. 高木順夫（21857）[722].

Polystichum polyblepharum (Roem. ex Kunze) C.Presl

イノデ

愛知県名古屋市守山区中志段味：2013.11.09. 高木順夫（22340）[737]；名古屋市緑区鳴海町：2000.05.04. 渡辺幸子（4188）[914].

Polypodiaceae ウラボシ科

Lepisorus thunbergianus (Kaulf.) Ching

ノキシノブ

愛知県名古屋市熱田区神宮：2011.11.10. 津田美子（s.n.）[1192].

Pinaceae マツ科

Pinus thunbergii Parl.

クロマツ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.--.--. 高木順夫（18673）[187].

Pinus × *densi-thunbergii* Uyeki

アイグロマツ

愛知県名古屋市天白区天白町島田山ノ萩：2011.10.27. 高木順夫（20505）[20].

Cupressaceae ヒノキ科

Juniperus conferta × *rigida*

オキアガリネズ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.06.15. 高木順夫（17835）[93].

Taxodium distichum (L.) Rich.

ヌマスギ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.09.26. 高木順夫（18529）[160].

Cabombaceae ハゴロモモ科

Brasenia schreberi J.F.Gmel.

ジュンサイ [環境省：－，愛知県：－，名古屋市：NT]

愛知県名古屋市猪高町上社池ノ表：2009.06.28. 飯尾俊介（s.n.）[485]，2009.08.23. 堀田時子（s.n.）[467]，2009.--.--. 中村肇（25）[657].

Cabomba caroliniana A.Gray

ハゴロモモ（別名：フサジュンサイ）

愛知県名古屋市緑区長根町：2003.09.17. 渡辺幸子（5459）[1053]；名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.06.28. 広田由紀子（s.n.）[444]，2009.08.23. 堀田時子（s.n.）[463]，2009.08.23. 飯尾俊介（s.n.）[488]，2009.09.27. 飯尾俊介（s.n.）[496]，2012.08.08. 中村肇（103）[280]^(※1)；名古屋市天白区天白町島田山ノ萩：2011.10.27. 高木順夫（20486）[2].

^(※1) 埋土種子調査（2011年12月1日採泥）

Nymphaeaceae スイレン科

Euryale ferox Salisb.

オニバス [環境省：VU，愛知県：CR，名古屋市：EX]

愛知県名古屋市中区二の丸：2012.11.13. 中村肇（172）[705]，2012.11.15. 中村肇（173）[706].

Nymphaea sp.

園芸スイレン（別名：外来スイレン）

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.06.28. 飯尾俊介（s.n.）[294]^(※1)；名古屋市緑区文久山：2009.07.24. 高木順夫（18036）[245]；名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2012.08.08. 中村肇（102）[279]^(※2).

^(※1) Det.2014.08.28. 中村肇.

^(※2) 埋土種子調査（2011年12月1日採泥）

Saururaceae ドクダミ科

Houttuynia cordata Thunb.

ドクダミ

愛知県名古屋市千種区鍋屋上野町汁谷：2013.05.31. 高木順夫（21840）[714]；名古屋市緑区鳴海町：2009.06.15. 高木順夫（17842）[96]；名古屋市名東区猪

高町藤森森：2009.06.27. 白谷美代子（s.n.）[603].

Aristolochiaceae ウマノスズクサ科

Aristolochia debilis Siebold et Zucc.

ウマノスズクサ

愛知県名古屋市天白区道明町：1995.08.15. 渡辺幸子（2297）[805].

Aristolochia kaempferi Willd.

オオバウマノスズクサ [環境省：－，愛知県：－，名古屋市：VU]

愛知県名古屋市守山区吉根：2001.04.28. 渡辺幸子（4649）[957].

Asarum takaoi F.Maek. var. *hisauchii* (F.Maek.) F.Maek.

ゼニバサイシン

愛知県名古屋市天白区野並：1996.05.13. 渡辺幸子（2623）[830]；名古屋市天白区天白町八事裏山：1996.04.25. 渡辺幸子（2591）[827].

Lauraceae クスノキ科

Cinnamomum camphora (L.) J.Presl

クスノキ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.05.19. 高木順夫（17612）[76]，2009.10.20. 高木順夫（18667）[181].

Machilus thunbergii Siebold et Zucc.

タブノキ

愛知県名古屋市天白区天白町島田山ノ杵：2011.10.31. 高木順夫（20525）[33].

Neolitsea sericea (Blume) Koidz. var. *aurata* (Hayata) Hatus.

キンショクダモ

愛知県名古屋市天白区平針：1999.05.25. 渡辺幸子（3849）[894].

Acoraceae ショウブ科

Acorus gramineus Sol. ex Aiton

セキショウ

愛知県名古屋市緑区文久山：2009.07.24. 高木順夫（18025）[235].

Araceae サトイモ科

Landoltia punctata (G.Mey.) Les et D.J.Crawford

ヒメウキクサ

愛知県名古屋市緑区文久山：2009.08.22. 高木順夫（18235）[258].

Pinellia ternata (Thunb.) Breitenb.

カラスビシャク

愛知県名古屋市天白区御幸山：2013.04.29. 渡辺幸子（6496）[1140].

Spirodela polyrhiza (L.) Schleid.

ウキクサ

愛知県名古屋市緑区文久山：2009.08.22. 高木順夫（18234）[257].

Alismataceae オモダカ科

Sagittaria trifolia L.

オモダカ

愛知県名古屋市緑区大高町：1993.08.29. 渡辺幸子（1212）[768].

Hydrocharitaceae トチカガミ科

Egeria densa Planch.

オオカナダモ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.08.23. 広田由紀子（s.n.）[374]；名古屋

屋市緑区長根町：2003.09.17. 渡辺幸子（5458）[1052].

Limnobium laevigatum (Humb. et Bonpl. ex Willd.) Heine

アマゾントチカガミ

愛知県名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.09.27. 飯尾俊介（s.n.）[502] ^(※1).

^(※1) Det.2014.08.28. 中村肇.

Najas gracillima (A.Braun ex Engelm.) Magnus

Najas japonica Nakai

イトトリゲモ [環境省：NT，愛知県：－，名古屋市：NT]

愛知県名古屋市天白区久方：1998.08.04. 渡辺幸子（3572）[882].

Vallisneria sp.

愛知県名古屋市瀬古：2013.09.29. 芹沢俊介（88959）[1199].

Potamogetonaceae ヒルムシロ科

Potamogeton crispus L.

エビモ

愛知県名古屋市天白区平針：2001.09.08. 渡辺幸子（4856）[990].

Potamogeton distinctus A.Benn.

ヒルムシロ [環境省：－，愛知県：NT，名古屋市：EN]

愛知県一宮市下川田町：2008.08.25. 中村肇（22）[660].

Potamogeton octandrus Poir.

ホソバミズヒキモ

愛知県名古屋市緑区白土：2003.08.31. 渡辺幸子（5436）[1050]；日進市岩藤町：1995.10.21. 渡辺幸子（2510）[812].

Potamogeton oxyphyllus Miq.

ヤナギモ

愛知県名古屋市天白区池場：2000.09.03. 渡辺幸子（4455）[945].

Potamogeton sp.

ナガレミズヒキモ

愛知県名古屋市天白区荒池：1993.08.05. 渡辺幸子（1124）[761].

Potamogeton sp.

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2013.10.16. 芹沢俊介（89073）[1200] ^(※1).

^(※1) Det.2014.09.18. 中村肇.

Nartheciaceae キンコウカ科

Aletris luteoviridis (Maxim.) Franch.

ノギラン

愛知県名古屋市守山区大森八龍：2009.09.27. 柴田美子（s.n.）[417]；名古屋市緑区大高町：1999.07.15. 渡辺幸子（3966）[899].

Dioscoreaceae ヤマノイモ科

Dioscorea gracillima Miq.

タチドコロ

愛知県名古屋市天白区植田：1996.05.27. 渡辺幸子（2642）[832]；名古屋市天白区島田黒石：2002.09.05. 渡辺幸子（5157）[1022].

Dioscorea japonica Thunb.

ヤマノイモ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.08.26. 高木順夫（18284）[139].

Dioscorea tokoro Makino

オニドコロ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：1995.08.09. 渡辺幸子（2289）[804].

Smilacaceae サルトリイバラ科

Smilax biflora Siebold ex Miq. var. *trinervula* (Miq.) Hatus. ex T.Koyama

サルマメ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.06.15. 高木順夫（17816）[82].

Smilax china L.

サルトリイバラ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.08.26. 高木順夫（18291）[144].

Smilax nipponica Miq.

タチシオデ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.10.20. 高木順夫（18657）[178].

Liliaceae ユリ科

Lilium formosanum A.Wallace

タカサゴユリ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.08.26. 高木順夫（18286）[141]；名古屋市緑区文久山：2009.08.26. 高木順夫（18270）[264].

Orchidaceae ラン科

Lecanorchis suginoana (Tuyama) Seriz.

エンシュウムヨウラン

愛知県名古屋市天白区：1999.05.31. 渡辺幸子（3886）[895]^(※1).
^(※1) 詳細な採集地情報は非公開とする.

Spiranthes sinensis (Pers.) Ames var. *amoena* (M.Bieb.) H.Hara

ネジバナ

愛知県名古屋市名東区猪高町藤森森：2009.06.27. 白谷美代子（s.n.）[602].

Iridaceae アヤメ科

Iris japonica Thunb.

シャガ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.04.22. 高木順夫（17448）[52].

Iris pseudacorus L.

キショウブ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.05.19. 高木順夫（17598）[62].

Sisyrinchium rosulatum E.P.Bicknell

ニワゼキショウ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.05.19. 高木順夫（17604）[68]；名古屋市緑区文久山：2009.07.24. 高木順夫（18026）[236].

Sisyrinchium sp.

オオニワゼキショウ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2012.05.24. 渡辺幸子（6451）[1130].

Sisyrinchium sp.

セッカニワゼキショウ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2012.05.24. 渡辺幸子（6451）[1129].

Xanthorrhoeaceae ススキノキ科

Hemerocallis citrina Baroni var. *vespertina* (H.Hara) M.Hotta

ユウスゲ（別名：キスゲ）

愛知県名古屋市天白区保呂町：1993.07.31. 渡辺幸子（1120）[760].

Amaryllidaceae ヒガンバナ科

Ipheion uniflorum (Graham) Raf.

ハナニラ

愛知県名古屋市天白区元八事：2013.04.23. 渡辺幸子（6485）[1137]^(※1).
^(※1) Det.2014.08.28. 中村肇.

Lycoris radiata (L'Hér.) Herb.

ヒガンバナ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.09.26. 高木順夫（18536）[164]；名古屋市緑区文久山：2009.09.26. 高木順夫（18526）[275].

Asparagaceae キジカクシ科

Barnardia japonica (Thunb.) Schult. et Schult.f.

ツルボ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.09.27. 鬼頭洋子（s.n.）[313].

Liriope minor (Maxim.) Makino

ヒメヤブラン

愛知県名古屋市緑区大高町：2002.10.18. 渡辺幸子（5230）[1030].

Liriope muscari (Decne.) L.H.Bailey

ヤブラン

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.08.23. 藤岡嶺子（s.n.）[333]；名古屋市天白区天白町島田山ノ杈：2011.10.31. 高木順夫（20520）[28]；名古屋市天白区平針：2009.08.23. 富田啓介（s.n.）[561].

Ophiopogon japonicus (L.f.) Ker Gawl. var. *japonicus*

ジャノヒゲ

愛知県名古屋市天白区天白町島田山ノ杈：2011.10.31. 高木順夫（20521）[29].

Ophiopogon japonicus (L.f.) Ker Gawl. var. *umbrosus* Maxim.

ナガバジャノヒゲ

愛知県名古屋市天白区天白町島田山ノ杈：2011.10.31. 高木順夫（20522）[30].

Commelinaceae ツユクサ科

Commelina communis L.

ツユクサ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.08.23. 今尾由美子（s.n.）[361]；名古屋市中区二の丸：2013.09.08. 中村肇（486）[1214]；名古屋市緑区文久山：2009.06.27. 高木順夫（17899）[224].

Commelina communis L. f. *ciliata* Pennell

ケツユクサ

愛知県名古屋市天白区保呂町：1998.08.30. 渡辺幸子（3581）[883].

Murdannia keisak (Hassk.) Hand.-Mazz.

イボクサ

愛知県名古屋市守山区中志段味：2013.08.27. 中村肇（448）[1202]；名古屋市緑区鳴海町：2009.09.26. 高木順夫（18542）[167]；名古屋市緑区文久山：2009.09.26. 高木順夫（18523）[272].

Pollia japonica Thunb.

ヤブミョウガ

愛知県名古屋市名古屋熱田区神宮：2012.09.10. 中村肇（118）[289]；名古屋

屋市名東区猪高町藤森森：2009.08.22. 飯尾俊介（s.n.）[582]，2009.08.22. 広田由紀子（s.n.）[593]，2009.08.22. 白谷由紀子（s.n.）[625]；名古屋市天白区平針：2009.08.23. 富田啓介（s.n.）[558]．

Tradescantia fluminensis Vell.

ノハカタカラクサ（別名：トキワツユクサ）

愛知県名古屋市名東区藤巻町：2011.06.16. 中村肇（75）[662]．

Pontederiaceae ミズアオイ科

Eichhornia crassipes (Mart.) Solms

ホテイアオイ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.08.26. 高木順夫（18279）[134]；名古屋市緑区桶狭間：2013.08.28. 中村肇（463）[1212]；名古屋市天白区天白町島田山ノ萩：2011.10.27. 高木順夫（20490）[5]．

Monochoria vaginalis (Burm.f.) C.Presl ex Kunth

コナギ

愛知県名古屋市守山区中志段味：2013.08.27. 中村肇（450）[1204]．

Typhaceae ガマ科

Typha domingensis Pers.

ヒメガマ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.06.15. 高木順夫（17843）[97]；名古屋市緑区文久山：2009.09.26. 高木順夫（18525）[274]．

Typha latifolia L.

ガマ

愛知県名古屋市天白区植田：1992.06.27. 渡辺幸子（337）[751]．

Eriocaulaceae ホシクサ科

Eriocaulon atrum Nakai

クロイヌノヒゲ^{〔環境省：NT，愛知県：－，名古屋市：－〕}

愛知県日進市藤島町：1995.10.21. 渡辺幸子（2518）[815]^{〔※1〕}，1995.10.21. 渡辺幸子（2518）[816]^{〔※2〕}．

^{〔※1〕} 陸上個体

^{〔※2〕} 水中個体

Eriocaulon cinereum R.Br.

ホシクサ

愛知県日進市藤島町：1995.10.21. 渡辺幸子（2521）[818]．

Eriocaulon decemflorum Maxim.

イトイヌノヒゲ

愛知県名古屋市守山区牛牧：2012.10.10. 高木順夫（21407）[700]；名古屋市緑区鳴海町：2001.09.08. 渡辺幸子（4864）[993]．

Eriocaulon miquelianum Körn.

イヌノヒゲ

愛知県名古屋市守山区牛牧：2012.10.10. 高木順夫（21409）[701]；名古屋市緑区鳴海町：2001.09.08. 渡辺幸子（4863）[992]；日進市藤島町：1995.10.21. 渡辺幸子（2522）[819]．

Eriocaulon taquetii Lecomte

Eriocaulon hondoense Satake

ニッポンイヌノヒゲ

愛知県名古屋市守山区大森八龍：2009.07.05. 柴田美子 [407]；名古屋市守山区牛牧：2012.10.10. 高木順夫（21410）[702]；名古屋市緑区大高町：2000.10.05.

渡辺幸子（4529）[950]．

Juncaceae イグサ科

Juncus alatus Franch. et Sav.

ハナビゼキショウ

愛知県名古屋市緑区大高町：2002.06.08. 渡辺幸子（5089）[1016]．

Juncus decipiens (Buchenau) Nakai

イグサ（別名：イ）

愛知県名古屋市守山区大森八龍：2009.07.05. 竹本清子（s.n.）[390]，2009.07.05. 柴田美子（s.n.）[408]，2009.09.26. 柴田美子（s.n.）[412]；名古屋市緑区鳴海町：2009.05.19. 高木順夫（19597）[61]；名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2012.07.03. 中村肇（83）[281]；名古屋市天白区平針：2009.06.28. 富田啓介（s.n.）[539]．

Juncus marginatus Rostk.

ニセコウガイゼキショウ

愛知県名古屋市天白区植田南：2003.07.04. 渡辺幸子（5401）[1043]．

Juncus papillosus Franch. et Sav.

アオコウガイゼキショウ

愛知県名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.08.23. 飯尾俊介（s.n.）[487]，2009.09.27. 飯尾俊介（s.n.）[501]．

Juncus prismatocarpus R.Br. subsp. *leschenaultii* (J.Gay ex Laharpe) Kirschner

コウガイゼキショウ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.05.19. 高木順夫（17601）[65]．

Juncus setchuensis Buchenau var. *effusoides* Buchenau

ホソイ

愛知県名古屋市天白区島田：2008.05.27. 渡辺幸子（5821）[1082]．

Juncus tenuis Willd.

クサイ（タチクサイを区別しない）

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.06.28. 今尾由美子（s.n.）[338]；名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.05.31. 広田由紀子（s.n.）[441]；名古屋市名東区猪高町藤森森：2009.08.22. 白谷由紀子（s.n.）[626]；名古屋市天白区平針：2009.06.28. 富田啓介（s.n.）[547]，2009.06.28. 富田啓介（s.n.）[548]；名古屋市天白区植田南：2003.07.04. 渡辺幸子（5402）[1044]^{〔※1〕}．

^{〔※1〕} Det.2015.01.19. 中村肇．

Juncus wallichianus Laharpe

ハリコウガイゼキショウ（別名：コモチコウガイゼキショウ）

愛知県名古屋市昭和区川原通：2013.09.09. 渡辺幸子（6638）[1178]；名古屋市緑区鳴海町：1999.11.04. 渡辺幸子（4105）[908]；名古屋市天白区海老山町：2001.10.13. 渡辺幸子（4924）[1001]．

Juncus sp.

コゴメイ

愛知県名古屋市千種区鍋屋上野町汁谷：2013.05.26. 高木順夫（21816）[713]；名古屋市南区砂口町：2013.05.07. 渡辺幸子（6524）[1153]．

Luzula capitata (Miq.) Miq.

スズメノヤリ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.03.30. 広田由紀子（s.n.）[365]；名古屋市千種区鍋屋上野町汁谷：2013.05.26. 高木順夫（21815）[712]；名古屋市緑区文久山：2009.04.22. 高木順夫（17437）[200]．

Luzula multiflora (Ehrh.) Lej.

ヤマスズメノヒエ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2000.05.04. 渡辺幸子（4199）[917]；名古屋市天白区御幸山：2013.04.29. 渡辺幸子（6497）[1141].

Cyperaceae カヤツリグサ科

Bolboschoenus fluviatilis (Torr.) Soják subsp. *yagara* (Ohwi) T.Koyama

Scirpus fluviatilis (Torr.) A.Gray

ウキヤガラ

愛知県名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.06.28. 広田由紀子（s.n.）[447].
2009.06.28. 飯尾俊介（s.n.）[479]，2012.07.03. 中村肇（86）[282].

Bolboschoenus planiculmis (F.Schmidt) T.V.Egorova

Scirpus iseensis T.Koyama et T.Shimizu

イセウキヤガラ [環境省：－，愛知県：－，名古屋市：VU]

愛知県名古屋市中川区下之一色町：2001.06.23. 渡辺幸子（4771）[974].

Bulbostylis barbata (Rottb.) Kunth

ハタガヤ

愛知県名古屋市瑞穂区井の元町：1998.09.02. 渡辺幸子（3585）[884].

Carex albata Boott

ミノボロスゲ [環境省：－，愛知県：VU，名古屋市：－]

愛知県名古屋市守山区：2013.05.25. 渡辺幸子（6538）[1158] ^(※1).

^(※1) 標本ラベルでは，採集地情報が「愛知県名古屋市守山区 小幡緑地」となっている．

Carex alopecuroides D.Don ex Tilloch et Taylor var. *chlorostachya* C.B.Clarke

シラスゲ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.05.19. 高木順夫（17595）[59]；名古屋市天白区野並：2002.06.19. 渡辺幸子（5109）[1019]；名古屋市天白区平針：2009.06.28. 富田啓介（s.n.）[546].

Carex candolleana H.Lév. et Vaniot

メアオスゲ

愛知県名古屋市昭和区八事本町：2000.05.27. 渡辺幸子（4255）[921].

Carex conica Boott

ヒメカンスゲ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：1995.04.12. 渡辺幸子（2007）[794].

Carex dispalata Boott

カサスゲ

愛知県名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.09.27. 堀田時子（s.n.）[471]；
名古屋市名東区猪高町藤森森：2009.05.24. 広田由紀子（s.n.）[587].

Carex gibba Wahlenb.

マスクサ（別名：マスクサスゲ）

愛知県名古屋市千種区鍋屋上野町汁谷：2013.05.26. 高木順夫（21814）[711]；
名古屋市守山区牛牧：2012.04.14. 高木順夫（20715）[679].

Carex humilis Leyss. var. *nana* (H.Lév. et Vaniot) Ohwi

ホソバヒカゲスゲ

愛知県名古屋市天白区八幡山：1992.03.26. 渡辺幸子（26）[742].

Carex ischnostachya Steud.

ジュズスゲ

愛知県名古屋市千種区鍋屋上野町汁谷：2013.05.31. 高木順夫（21852）[718]；
名古屋市守山区大森八龍：2009.05.03. 広田由紀子（s.n.）[382]，2009.05.03. 広田由紀子（s.n.）[383]；名古屋市天白区御幸山：2013.05.14. 渡辺幸子（6532）[1154].

Carex lanceolata Boott

ヒカゲスゲ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：1999.05.03. 渡辺幸子（3796-2）[892].

Carex lenta D.Don

ナキリスゲ

愛知県名古屋市守山区大森八龍：2009.09.26. 小林真理子（s.n.）[400]，
2009.09.27. 柴田美子（s.n.）[414]；名古屋市守山区牛牧：2012.10.10. 高木順夫（21417）[698]；名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.03.31. 広田由紀子（s.n.）[428].

Carex leucochlora Bunge

アオスゲ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.03.30. 広田由紀子（s.n.）[363]；名古屋市守山区牛牧：2012.04.24. 高木順夫（20714）[682]；名古屋市緑区文久山：2009.04.22. 高木順夫（17438）[201].

Carex maculata Boott

タチスゲ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.05.19. 高木順夫（17596）[60].

Carex maximowiczii Miq.

ゴウソ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2012.05.07. 渡辺幸子（6408）[1127].

Carex nervata Franch. et Sav.

シバスゲ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2000.05.04. 渡辺幸子（4193）[916].

Carex neurocarpa Maxim.

ミコシガヤ

愛知県名古屋市千種区鍋屋上野町汁谷：2013.05.26. 高木順夫（21813）[710].

Carex omiana Franch. et Sav.

ヤチカワズスゲ

愛知県名古屋市守山区牛牧：2012.04.26. 高木順夫（20743）[684]；名古屋市天白区天白町八事裏山：1995.04.24. 渡辺幸子（2040）[797]；名古屋市天白区植田山：1996.04.25. 渡辺幸子（2588）[826].

Carex oshimensis Nakai

オオシマカンスゲ

愛知県名古屋市天白区表山：1993.06.07. 渡辺幸子（993）[759].

Carex parciflora Boott var. *macroGLOSSA* (Franch. et Sav.) Ohwi

コジュズスゲ

愛知県名古屋市守山区上志段味：2001.04.28. 渡辺幸子（4645）[955]；名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.06.28. 飯尾俊介（s.n.）[482].

Carex phacota Spreng.

ヒメゴウソ

愛知県名古屋市守山区牛牧：2012.04.26. 高木順夫（20744）[685].

Carex pudica Honda

マメスゲ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：1995.04.12. 渡辺幸子（2000）[792].

Carex rugata Ohwi

クサスゲ

愛知県名古屋市守山区上志段味：2001.04.28. 渡辺幸子（4648）[956].

Carex scabrifolia Steud.

シオクグ [環境省：－，愛知県：－，名古屋市：NT]

愛知県名古屋市中川区下之一色町：2001.05.06. 渡辺幸子（4654）[958].

Carex thunbergii Steud.

アゼスゲ

愛知県名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.08.23. 堀田時子（s.n.）[458].

Carex tristachya Thunb.

モエギスゲ

愛知県名古屋市守山区牛牧：2012.04.26. 高木順夫（20742）[683].

Cyperus compressus L.

クグガヤツリ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.08.23. 広田由紀子 [371].

Cyperus difformis L.

タマガヤツリ

愛知県名古屋市守山区中志段味：2013.08.27. 中村肇（452）[1205].

Cyperus eragrostis Lam.

メリケンガヤツリ

愛知県名古屋市昭和区隼人町：2009.06.28. 富田啓介（s.n.）[506]；名古屋市守山区大森：2009.09.27. 竹本清子（s.n.）[651]；名古屋市緑区文久山：2009.05.19. 高木順夫（17582）[206]，2009.08.22. 梅本洋子（s.n.）[578]；名古屋市名東区猪高町藤森森：2009.06.27. 白谷美代子（s.n.）[599]，2009.08.22. 白谷美代子（s.n.）[615].

Cyperus flaccidus R.Br.

ヒナガヤツリ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：1993.08.26. 渡辺幸子（1189）[766].

Cyperus haspan L. var. *tuberiferus* T.Koyama

コアゼガヤツリ

愛知県名古屋市守山区大森八龍：2009.09.27. 柴田美子（s.n.）[416]，2009.10.04. 竹本清子（s.n.）[396]；名古屋市緑区鳴海町：1996.10.28. 渡辺幸子（2876）[850]，2009.08.22. 高木順夫（18253）[129]，2009.08.22. 富田啓介（s.n.）[571]；名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.09.27. 堀田時子（s.n.）[475]，2009.09.27. 飯尾俊介（s.n.）[504]；名古屋市天白区天白町平針黒石：1996.09.09. 渡辺幸子（2733）[843].

Cyperus nipponicus Franch. et Sav.

アオガヤツリ

愛知県名古屋市守山区中志段味：2013.08.23. 高木順夫（22145）[730].

Cyperus orthostachyus Franch. et Sav.

ウシクグ

愛知県名古屋市天白区海老山町：2001.10.13. 渡辺幸子（4925）[1002].

Cyperus pacificus (Ohwi) Ohwi

シロガヤツリ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：1996.09.16. 渡辺幸子（2748）[844].

Cyperus pilosus Vahl

オニガヤツリ

愛知県名古屋市守山区牛牧：2012.09.29. 高木順夫（21326）[692]；名古屋市緑区鳴海町：2009.09.26. 高木順夫（18547）[171]；名古屋市緑区大高町：2001.08.19. 渡辺幸子（4825）[986].

Cyperus polystachyos Rottb.

イガガヤツリ

愛知県名古屋市守山区中志段味：2013.08.23. 高木順夫（22149）[731]；名古屋市緑区鳴海町：2001.10.24. 渡辺幸子（4984）[1008].

Cyperus rotundus L.

ハマスゲ

愛知県名古屋市緑区文久山：2009.07.24. 高木順夫（18021）[231].

Cyperus sanguinolentus Vahl

カワラスガナ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.08.23. 広田由紀子（s.n.）[370]；名古屋市緑区鳴海町：2009.09.26. 高木順夫（18546）[170].

Eleocharis acicularis (L.) Roem. et Schult. var. *longiseta* Svenson

マツバイ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：1995.06.26. 渡辺幸子（2245）[800].

Eleocharis congesta D.Don f. *dolichochoeta* T.Koyama

オオハライ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2000.06.26. 渡辺幸子（4330）[926]；名古屋市天白区天白町平針黒石：1996.09.06. 渡辺幸子（2720）[839].

Eleocharis congesta D.Don var. *japonica* (Miq.) T.Koyama

ハライ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2003.09.17. 渡辺幸子（5448）[1051].

Eleocharis wichurae Boeckeler

シカクイ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2000.06.26. 渡辺幸子（4332）[928].

Fimbristylis autumnalis (L.) Roem. et Schult.

ヒメヒラテンツキ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：1995.09.21. 渡辺幸子（2418）[806]；名古屋市緑区久方：2000.08.25. 渡辺幸子（4421）[940]；名古屋市緑区文久山：2009.08.22. 高木順夫（18237）[260]，2009.08.22. 梅本洋子（s.n.）[576].

Fimbristylis dichotoma (L.) Vahl var. *tentsuki* T.Koyama

テンツキ

愛知県名古屋市昭和区川原通：2013.09.09. 渡辺幸子（6637）[1177]；名古屋市守山区大森八龍：2009.07.05. 柴田美子 [401]；名古屋市守山区中志段味：2013.08.23. 高木順夫（22136）[727]^(※1).
(※1) Det.2014.12.04. 芹沢俊介.

Fimbristylis dipsacea (Rottb.) C.B.Clarke

アオテンツキ

愛知県名古屋市守山区中志段味：2013.08.23. 高木順夫（22138）[728].

Fimbristylis littoralis Gaudich.

ヒデリコ

愛知県名古屋市守山区中志段味：2013.08.23. 高木順夫（22135）[726]；名古屋市守山区牛牧：2012.09.29. 高木順夫（21325）[691]；名古屋市緑区鳴海町：2009.09.26. 高木順夫（18548）[172]；名古屋市緑区久方：2000.08.25. 渡辺幸子（4425）[941].

Fimbristylis stauntonii Debeaux et Franch. var. *tonensis* (Makino) T.Koyama

トネテンツキ [環境省：VU, 愛知県：VU, 名古屋市：－]

愛知県名古屋市守山区中志段味：2013.08.23. 高木順夫（22133）[725].

Fimbristylis subbispicata Nees et Meyen

ヤマイ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.08.22. 高木順夫（18257）[131]；名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.08.23. 広田由紀子 [452], 2009.09.27. 堀田時子（s.n.）[476], 2009.09.27. 飯尾俊介（s.n.）[494]；名古屋市名東区猪高町藤森森：2009.08.22. 白谷由紀子（s.n.）[624].

Fimbristylis velata R.Br.

メアゼテンツキ

愛知県名古屋市守山区中志段味：2013.08.23. 高木順夫（22140）[729]；名古屋市緑区鳴海町：1995.09.21. 渡辺幸子（2419）[807]；名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2012.07.03. 中村肇（89）[283].

Fimbristylis sp.

愛知県名古屋市天白区中砂町：2001.08.23. 渡辺幸子（4839）[987].

Kyllinga brevifolia Rottb.

アイダクグ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.08.22. 高木順夫（18250）[128]；名古屋市緑区久方：2000.08.25. 渡辺幸子（4420）[939].

Kyllinga brevifolia Rottb. var. *leiolepis* (Franch. et Sav.) H.Hara

ヒメクグ

愛知県名古屋市昭和区隼人町：2009.09.27. 富田啓介（s.n.）[529]；名古屋市緑区鳴海町：2009.09.27. 鷺見順子（s.n.）[573]；名古屋市緑区文久山：2009.07.24. 高木順夫（18023）[233]；名古屋市名東区猪高町藤森森：2009.08.22. 白谷美代子（s.n.）[612]；名古屋市天白区天白町島田山ノ杵：2011.10.31. 高木順夫（20514）[23].

Rhynchospora alba (L.) Vahl

ミカツキグサ

愛知県名古屋市緑区滝ノ水：2000.07.13. 渡辺幸子（4365）[935].

Rhynchospora faberi C.B.Clarke

イトイヌノハナヒゲ

愛知県名古屋市天白区天白町八事山田：1996.10.24. 渡辺幸子（2862）[847].

Rhynchospora faberi C.B.Clarke f. *umemurae* (Makino) Ohwi et T.Koyama

ヒメイヌノハナヒゲ

愛知県名古屋市守山区大森八龍：2009.07.05. 近藤（s.n.）[380], 2009.07.05. 柴田美子（s.n.）[403], 2009.07.05. 柴田美子（s.n.）[404], 2009.07.05. 柴田美子（s.n.）[406], 2009.09.26. 柴田美子（s.n.）[410].

Rhynchospora fujiiiana Makino

コイヌノハナヒゲ

愛知県名古屋市守山区大森八龍：2009.10.04. 竹本清子（s.n.）[397]；名古屋市

緑区滝ノ水：2000.07.13. 渡辺幸子（4364）[934].

Rhynchospora rubra (Lour.) Makino

イガクサ [環境省：－, 愛知県：－, 名古屋市：EN]

愛知県名古屋市守山区大森八龍：2009.09.27. 柴田美子（s.n.）[419].

Rhynchospora rugosa (Vahl) Gale

イヌノハナヒゲ

愛知県名古屋市守山区大森八龍：2009.09.27. 柴田美子（s.n.）[418]；名古屋市守山区牛牧：2012.10.08. 高木順夫（21369）[694]；名古屋市緑区鳴海町：2009.08.22. 高木順夫（18256）[130], 2009.08.22. 富田啓介（s.n.）[572]；名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.08.23. 広田由紀子（s.n.）[450], 2009.08.23. 堀田時子（s.n.）[466], 2009.09.27. 飯尾俊介（s.n.）[492].

Schoenoplectus hotarui (Ohwi) Holub

ホタルイ

愛知県名古屋市守山区牛牧：2012.10.10. 高木順夫（21411）[695]；名古屋市緑区鳴海町：2000.06.26. 渡辺幸子（4331）[927].

Schoenoplectus juncooides (Roxb.) Palla

イヌホタルイ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2003.09.19. 渡辺幸子（5452）[1054].

Schoenoplectus lineolatus (Franch. et Sav.) T.Koyama

ヒメホタルイ

愛知県日進市藤島町：1995.10.21. 渡辺幸子（2519）[817].

Schoenoplectus tabernaemontani (C.C.Gmel.) Palla

フトイ

愛知県名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2012.10.02. 中村肇（193）[288].

Schoenoplectus triangulatus (Roxb.) Soják

カンガレイ

愛知県名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.06.28. 中村肇（54）[290], 2009.06.28. 飯尾俊介（s.n.）[477], 2009.08.23. 広田由紀子（s.n.）[451], 2009.08.23. 堀田時子（s.n.）[459].

Schoenoplectus triqueter (L.) Palla

サンカクイ

愛知県名古屋市守山区大森：2009.08.22. 広田由紀子（s.n.）[637], 2009.08.22. 飯尾俊介（s.n.）[653], 2009.09.07. 竹本清子（s.n.）[647].

Schoenoplectus triangulatus × *hotarui*

サンカクホタルイ

愛知県名古屋市天白区久方：1994.09.03. 渡辺幸子（1782）[787].

Scirpus fuirenooides Maxim.

コマツカサススキ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2001.09.08. 渡辺幸子（4862）[991].

Scirpus wichurai Boeckeler f. *concolor* (Maxim.) Ohwi

アブラガヤ

愛知県名古屋市守山区牛牧：2012.09.29. 高木順夫（21333）[693]；名古屋市緑区鳴海町：2009.08.26. 高木順夫（18280）[135].

Scleria mikawana Makino

ミカワシンジュガヤ [環境省：VU, 愛知県：VU, 名古屋市：EN]

愛知県名古屋市天白区海老山町：2001.10.13. 渡辺幸子（4922）[999].

Scleria rugosa R.Br. var. *rugosa*

ケシンジュガヤ

愛知県名古屋市守山区牛牧：2012.09.11. 高木順夫（21249）[686].

Scleria rugosa R.Br. var. *onoei* (Franch. et Sav.) Yonek.

マネキシンジュガヤ

愛知県名古屋市守山区大森八龍：2009.09.26. 柴田美子（s.n.）[413]；名古屋市守山区牛牧：2012.10.10. 高木順夫（21412）[696]；名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.08.23. 広田由紀子（s.n.）[453]，2009.08.23. 堀田時子（s.n.）[468]，2009.08.23. 飯尾俊介（s.n.）[486].

Poaceae イネ科

Agrostis clavata Trin. var. *nukabo* Ohwi

ヌカボ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2012.05.07. 渡辺幸子（6410）[1128].

Agrostis gigantea Roth

コヌカグサ

愛知県名古屋市港区金城ふ頭：2013.06.15. 渡辺幸子（6561）[1161]，2013.06.15. 渡辺幸子（6568）[1164]；名古屋市天白区平針：2009.06.28. 富田啓介（s.n.）[551].

Aira caryophyllea L.

ヌカススキ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2012.05.07. 渡辺幸子（6405）[1125].

Alopecurus aequalis Sobol. var. *aequalis*

ノハラスズメノテッポウ

愛知県名古屋市天白区御幸山：2013.06.17. 渡辺幸子（6478）[1166]^(※1).
^(※1) Det.2015.01.09. 中村肇.

Alopecurus aequalis Sobol. var. *amurensis* (Kom.) Ohwi

スズメノテッポウ

愛知県名古屋市緑区文久山：2009.05.19. 高木順夫（17593）[217]；名古屋市天白区御幸山：2013.06.17. 渡辺幸子（6478）[1166].

Andropogon virginicus L.

メリケンカルカヤ

愛知県名古屋市緑区文久山：2009.10.20. 高木順夫（18648）[278].

Arthraxon hispidus (Thunb.) Makino

コブナグサ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.10.20. 高木順夫（18653）[175]；名古屋市緑区文久山：2009.08.22. 梅本洋子（s.n.）[577]；名古屋市天白区天白町島田山ノ杵：2011.10.31. 高木順夫（20511）[21].

Avena fatua L.

カラスムギ

愛知県名古屋市天白区道明町：2012.05.04. 渡辺幸子（6402）[1124].

Avena sterilis L. subsp. *ludoviciana* (Durieu) M.Gillet et Magne

オニカラスムギ

愛知県名古屋市港区金城ふ頭：2013.06.15. 渡辺幸子（6571）[1165].

Bambusa multiplex (Lour.) Raeusch. ex Schult. et Schult.f. 'Fernleaf'

ホウオウチク

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.06.15. 高木順夫（17848）[101].

Beckmannia syzigachne (Steud.) Fernald

カズノコグサ（別名：ミノゴメ）

愛知県名古屋市緑区文久山：2009.05.19. 高木順夫（17592）[216].

Brachypodium sylvaticum (Huds.) P.Beauv. var. *miserum* (Thunb.) Koidz.

ヤマカモジグサ

愛知県名古屋市守山区大森：2009.05.09. 広田由紀子（s.n.）[635].

Briza maxima L.

コバンソウ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.06.28. 藤岡嶺子（s.n.）[328].

Briza minor L.

ヒメコバンソウ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.08.23. 藤岡嶺子（s.n.）[336]；名古屋市南区砂口町：2013.05.07. 渡辺幸子（6521）[1151]；名古屋市緑区鳴海町：2009.05.19. 高木順夫（17605）[69]；名古屋市緑区文久山：2009.05.19. 高木順夫（17579）[203].

Bromus catharticus Vahl

イヌムギ

愛知県名古屋市緑区文久山：2009.04.22. 高木順夫（17435）[198].

Bromus diandrus Roth

ヒゲナガスズメノチャヒキ

愛知県名古屋市中区大須：2010.05.17. 渡辺幸子（5972）[1103]；名古屋市緑区大高町：2001.04.14. 渡辺幸子（4631-2）[954].

Bromus inermis Leyss.

コスズメノチャヒキ

愛知県名古屋市天白区井口：2001.05.01. 渡辺幸子（4679）[963].

Bromus japonicus Thunb.

スズメノチャヒキ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.06.28. 今尾由美子（s.n.）[348].

Calamagrostis pseudophragmites (Haller f.) Koeler

ホッスガヤ

愛知県名古屋市天白区天白町平針黒石：2001.06.23. 渡辺幸子（4772）[975].

Coix lacryma-jobi L.

ジュズダマ

愛知県名古屋市天白区平針：2009.09.27. 富田啓介（s.n.）[567].

Cymbopogon tortilis (J.Presl) A.Camus var. *goeringii* (Steud.) Hand.-Mazz.

オガルカヤ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：1993.08.26. 渡辺幸子（1181）[765].

Cynodon dactylon (L.) Pers.

ギョウギシバ

愛知県名古屋市緑区文久山：2009.06.27. 高木順夫（17900）[225].

Desmazeria rigida (L.) Tutin

カタボウシノケグサ

愛知県名古屋市港区金城ふ頭：2008.05.16. 渡辺幸子（5815）[1079].

Digitaria ciliaris (Retz.) Koeler

メヒシバ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.08.20. 高木順夫（18199）[124]；名古屋市緑区文久山：2009.07.24. 高木順夫（18034）[243].

Digitaria radicata (J.Presl) Miq.

コメヒシバ

愛知県名古屋市昭和区隼人町：2009.08.23. 富田啓介（s.n.）[516].

Dimeria ornithopoda Trin.

カリマタガヤ

愛知県名古屋市天白区天白町八事山田：1996.10.24. 渡辺幸子（2865）[848].

Echinochloa crus-galli (L.) P.Beauv.

イヌビエ（ケイヌビエを含む）

愛知県名古屋市昭和区隼人町：2009.09.27. 富田啓介（s.n.）[537]^(※1)；名古屋市緑区鳴海町：2009.07.24. 高木順夫（18045）[110]；名古屋市守山区大森：2009.08.22. 広田由紀子（s.n.）[643]^(※1).
^(※1) ケイヌビエ

Echinochloa crus-galli (L.) P.Beauv. var. *praticola* Ohwi

ヒメイヌビエ

愛知県名古屋市緑区文久山：2009.08.20. 高木順夫（18178）[248].

Eleusine indica (L.) Gaertn.

オヒシバ

愛知県名古屋市昭和区隼人町：2009.08.23. 富田啓介（s.n.）[518]，2009.08.23. 富田啓介（s.n.）[525]；名古屋市緑区鳴海町：2009.08.20. 高木順夫（18198）[123]；名古屋市緑区文久山：2009.07.24. 高木順夫（18030）[240].

Elymus racemifer (Steud.) Tzvelev

アオカモジグサ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.06.15. 高木順夫（17849）[102].

Elymus tsukushiensis Honda var. *transiens* (Hack.) Osada

カモジグサ

愛知県名古屋市千種区鍋屋上野町汁谷：2013.05.31. 高木順夫（21854）[720]；名古屋市緑区文久山：2009.06.15. 高木順夫（17852）[219]；名古屋市名東区猪高町藤森森：2009.06.27. 白谷美代子（s.n.）[597]；名古屋市天白区平針：2009.06.28. 富田啓介（s.n.）[538].

Eragrostis ferruginea (Thunb.) P.Beauv.

カゼクサ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.09.17. 高木順夫（18418）[157].

Eragrostis minor Host

コスズメガヤ

愛知県名古屋市天白区元八事：2007.08.16. 渡辺幸子（5773）[1074].

Eragrostis multicaulis Steud.

ニワホコリ

愛知県名古屋市港区金城ふ頭：2013.06.15. 渡辺幸子（6567）[1163].

Eragrostis sp.

キソガワニワホコリ

愛知県名古屋市守山区竜泉寺：2001.09.23. 渡辺幸子（4890）[996].

Eriochloa villosa (Thunb.) Kunth

ナルコビエ

愛知県名古屋市天白区天白町八事裏山：1996.06.16. 渡辺幸子（2681）[836].

Festuca rubra L.

オオウシノケグサ

愛知県名古屋市守山区大森：2009.05.09. 広田由紀子（s.n.）[636].

Glyceria ischyronura Steud.

ドジョウツナギ

愛知県名古屋市千種区鍋屋上野町汁谷：2013.05.26. 高木順夫（21810）[709]；名古屋市天白区野並：2001.05.10. 渡辺幸子（4672）[962].

Isachne globosa (Thunb.) Kuntze

チゴザサ

愛知県名古屋市守山区大森八龍：2009.09.27. 柴田美子（s.n.）[415]；名古屋市緑区鳴海町：2009.08.26. 高木順夫（18274）[133]；名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.08.23. 堀田時子（s.n.）[461]；名古屋市名東区猪高町藤森森：2009.06.27. 白谷美代子（s.n.）[608]，2009.08.22. 白谷美代子（s.n.）[614].

Ischaemum aristatum L.

タイワンカモノハシ

愛知県名古屋市緑区滝ノ水：2000.07.13. 渡辺幸子（4366）[936]；名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.08.23. 広田由紀子（s.n.）[449].

Leersia japonica (Honda) Makino ex Honda

アシカキ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.08.23. 飯尾俊介（s.n.）[297]；名古屋市天白区天白町島田山ノ杵：2011.10.27. 高木順夫（20491）[6].

Leersia oryzoides (L.) Sw.

エゾノサヤヌカグサ

愛知県名古屋市天白区植田南：1992.10.11. 渡辺幸子（741）[757].

Leersia sayanuka Ohwi

サヤヌカグサ

愛知県名古屋市天白区天白町島田山ノ杵：2011.10.27. 高木順夫（20494）[9].

Leptochloa fusca (L.) Kunth

ハマガヤ

愛知県名古屋市南区滝春町：2001.06.23. 渡辺幸子（4764）[971].

Lolium multiflorum Lam.

ネズミムギ

愛知県名古屋市緑区文久山：2009.04.22. 高木順夫（17434）[197].

Lolium perenne L.

ホソムギ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.06.28. 今尾由美子（s.n.）[337]；名古屋市昭和区隼人町：2009.06.28. 富田啓介（s.n.）[510].

Microstegium japonicum (Miq.) Koidz.

ササガヤ

愛知県名古屋市緑区大高町：2002.10.18. 渡辺幸子（6226）[1034].

Microstegium vimineum (Trin.) A.Camus f. *willdenowianum* (Nees) Osada
ヒメアシボソ
愛知県名古屋市天白区天白町島田山ノ萩：2011.10.27. 高木順夫（20493）[8]；
名古屋市天白区御幸山：1996.10.24. 渡辺幸子（2871）[849]

Miscanthus floridulus (Labill.) Warb. ex K.Schum. et Lauterb.
トキワススキ
愛知県名古屋市南区大高町：2003.07.12. 渡辺幸子（5414）[1048].

Miscanthus sacchariflorus (Maxim.) Benth.
オギ
愛知県名古屋市天白区天白町島田山ノ萩：2011.10.27. 高木順夫（20496）[11]；
名古屋市天白区保呂町：2003.10.27. 渡辺幸子（5512）[1059].

Miscanthus sinensis Andersson
ススキ
愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.10.20. 高木順夫（18651）[174]；名古屋市天
白区天白町島田山ノ萩：2011.10.27. 高木順夫（20497）[12].

Moliniopsis japonica (Hack.) Hayata
ヌマガヤ
愛知県名古屋市守山区大森八龍：2009.10.04. 竹本清子（s.n.）[398]；名古屋
市守山区牛牧：2012.09.29. 高木順夫（21315）[690]；名古屋市緑区鳴海町：
2009.08.22. 高木順夫（18254）[132]；名古屋市天白区海老山町：2001.10.13. 渡
辺幸子（4923）[1000].

Oplismenus undulatifolius (Ard.) Roem. et Schult.
チヂミザサ（ケチヂミザサを区別しない）
愛知県名古屋市守山区大森八龍：2009.09.26. 小林真理子（s.n.）[402],
2009.10.04. 竹本清子（s.n.）[399]；名古屋市緑区鳴海町：2009.09.26. 高木順夫
（18544）[168].

Panicum bisulcatum Thunb.
ヌカキビ
愛知県名古屋市守山区大森：2009.09.27. 飯尾俊介（s.n.）[656]；名古屋市緑区
鳴海町：2009.09.26. 高木順夫（18545）[169]；名古屋市天白区天白町島田山ノ
萩：2011.10.31. 高木順夫（20512）[22].

Panicum dichotomiflorum Michx.
オオクサキビ
愛知県名古屋市緑区文久山：2009.09.26. 高木順夫（18511）[267]. 2009.09.26.
梅本洋子（s.n.）[579].

Paspalum dilatatum Poir.
シマスズメノヒエ
愛知県名古屋市守山区大森：2009.08.22. 広田由紀子（s.n.）[640]；名古屋市緑区
鳴海町：2009.07.24. 高木順夫（18050）[113]；名古屋市緑区文久山：2009.07.24.
高木順夫（18028）[238]；名古屋市名東区猪高町藤森森：2009.08.22. 広田由紀
子（s.n.）[594].

Paspalum distichum L.
キシウスズメノヒエ
愛知県名古屋市守山区中志段味：2013.08.27. 中村肇（449）[1203]；名古屋市
緑区文久山：2009.07.24. 高木順夫（18029）[239]；名古屋市天白区天白町島田
山ノ萩：2011.10.27. 高木順夫（20492）[7]；名古屋市天白区天白町平針黒石：
2010.10.11. 渡辺幸子（6089）[1117].

Paspalum scrobiculatum L. var. *orbiculare* (G.Forst.) Hack.
スズメノコビエ
愛知県名古屋市緑区鳴海町：2001.10.13. 渡辺幸子（4937）[1005].

Paspalum thunbergii Kunth ex Steud.
スズメノヒエ
愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.08.20. 高木順夫（18197）[122]；名古屋
市緑区大高町：1993.08.29. 渡辺幸子（1210）[767]；名古屋市天白区中砂町：
2001.09.21. 渡辺幸子（4886）[995].

Paspalum urvillei Steud.
タチスズメノヒエ
愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.06.28. 今尾由美子（s.n.）[340],
2009.08.23. 広田由紀子（s.n.）[372]；名古屋市守山区大森：2009.09.27. 竹本清
子（s.n.）[648]；名古屋市緑区鳴海町：2009.08.20. 高木順夫（18195）[121]；
名古屋市緑区文久山：2009.08.20. 高木順夫（18176）[247].

Phalaris canariensis L.
カナリークサヨシ
愛知県名古屋市天白区御幸山：2008.05.07. 渡辺幸子（5803-1）[1077].

Phragmites australis (Cav.) Trin. ex Steud.
ヨシ（別名：アシ）
愛知県名古屋市南区滝春町：2000.10.19. 渡辺幸子（4595）[953]；名古屋市緑区
鳴海町：2009.06.15. 高木順夫（17827）[91]；名古屋市緑区文久山：2009.06.15.
高木順夫（17853）[220]；名古屋市天白区天白町島田山ノ萩：2011.10.27. 高木
順夫（20495）[10].

Pleiblastus kongosanensis Makino
コンゴウダケ（アキバザサを区別しない）
愛知県名古屋市天白区野並：2001.05.20. 渡辺幸子（4721）[967]；名古屋市天
白区島田：2000.06.02. 渡辺幸子（4279）[922]^(※1).
^(※1) Det.2015.01.14. 中村肇.

Pleiblastus nagashima (Mitford) Nakai
ヒロウザサ
愛知県名古屋市天白区天白町平針上原：1996.05.27. 渡辺幸子（2647）[833].

Poa annua L.
スズメノカタビラ
愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.04.22. 高木順夫（17453）[57]；名古屋市緑
区文久山：2009.04.22. 高木順夫（17436）[199], 2009.05.19. 高木順夫（17587）
[211]；名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.03.31. 広田由紀子（s.n.）[425].

Poa compressa L.
コイチゴツナギ
愛知県名古屋市天白区天白町八事裏山：2003.06.14. 渡辺幸子（5391）[1042].

Poa pratensis L.
ナガハグサ
愛知県名古屋市緑区鳴海町：2012.05.07. 渡辺幸子（6407）[1126].

Poa sphondylodes Trin.
イチゴツナギ
愛知県名古屋市守山区大森八龍：2009.05.24. 広田由紀子（s.n.）[385].

Poa trivialis L.

オオスズメノカタビラ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.04.22. 高木順夫（17454）[58].

Polypogon fugax Nees ex Steud.

ヒエガエリ

愛知県名古屋市緑区文久山：2009.05.19. 高木順夫（17591）[215]；名古屋市天白区御幸山：2013.05.01. 渡辺幸子（6500）[1144].

Pseudoraphis sordida (Thwaites) S.M.Phillips et S.L.Chen

Pseudoraphis ukishiba Ohwi

ウキシバ [環境省：－, 愛知県：NT, 名古屋市：VU]

愛知県名古屋市天白区平針：2001.09.08. 渡辺幸子（4854）[989].

Sacciolepis spicata (L.) Honda ex Masam. var. *oryzeturum* (Makino) Yonek.

ヌメリグサ

愛知県名古屋市昭和区隼人町：2009.09.27. 富田啓介（s.n.）[530]；名古屋市守山区牛牧：2012.09.29. 高木順夫（21312）[689].

Schizachyrium brevifolium (Sw.) Nees ex Buse

ウシクサ

愛知県名古屋市天白区天白町八事裏山：1999.09.12. 渡辺幸子（4009）[901].

Setaria faberi R.A.W.Herrm.

アキノエノコログサ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.08.20. 高木順夫（18200）[125]；名古屋市緑区文久山：2009.07.24. 高木順夫（18031）[241].

Setaria pumila (Poir.) Roem. et Schult.

キンエノコロ

愛知県名古屋市緑区文久山：2009.08.20. 高木順夫（18181）[249].

Setaria viridis (L.) P.Beauv.

エノコログサ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.06.28. 猪俣佳江（s.n.）[325], 2009.06.28. 今尾由美子（s.n.）[350]；名古屋市昭和区隼人町：2009.08.23. 富田啓介（s.n.）[526]；名古屋市緑区文久山：2009.07.24. 高木順夫（18032）[242].

Setaria viridis (L.) P.Beauv. f. *misera* Honda

ムラサキエノコロ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.06.28. 猪俣佳江（s.n.）[326], 2009.06.28. 今尾由美子（s.n.）[351].

Setaria sp.

ホナガキンエノコロ

愛知県名古屋市昭和区広路通：2013.09.09. 渡辺幸子（6636）[1176].

Sorghum halepense (L.) Pers.

セイバンモロコシ

愛知県名古屋市天白区中砂町：2000.06.16. 渡辺幸子（4313）[925].

Themeda triandra Forssk. var. *japonica* (Willd.) Makino

メガルカヤ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：1993.08.26. 渡辺幸子（1180）[764].

Trisetum bifidum (Thunb.) Ohwi

カニツリグサ

愛知県名古屋市千種区鍋屋上野町汁谷：2013.05.31. 高木順夫（21853）[719]；

名古屋市緑区鳴海町：2009.04.22. 高木順夫（17452）[56].

Vulpia myuros (L.) C.C.Gmel.

ナギナタガヤ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.06.28. 猪俣佳江（s.n.）[318].

Vulpia octoflora (Walter) Rydb.

ムラサキナギナタガヤ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2001.05.28. 渡辺幸子（4736）[968].

Zoysia japonica Steud.

シバ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.08.22. 高木順夫（18248）[127].

Ceratophyllaceae マツモ科

Ceratophyllum demersum L.

マツモ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.08.23. 今尾由美子（s.n.）[358], 2009.08.23. 広田由紀子（s.n.）[377]；名古屋市千種区鍋屋上野町汁谷：2013.10.11. 宇地原永吉（s.n.）[707]；名古屋市天白区天白町島田山ノ杵：2011.10.27. 高木順夫（20487）[3]；名古屋市天白区池場：2009.06.28. 富田啓介（s.n.）[550]；名古屋市天白区平針：2000.09.03. 渡辺幸子（4453）[944].

Papaveraceae ケシ科

Macleaya cordata (Willd.) R.Br.

タケニグサ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.09.17. 高木順夫（18406）[149].

Papaver dubium L.

ナガミヒナゲシ

愛知県名古屋市天白区御幸山：2010.05.02. 渡辺幸子（5962）[1100].

Lardizabalaceae アケビ科

Akebia trifoliata (Thunb.) Koidz.

ミツバアケビ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.06.15. 高木順夫（17817）[83].

Akebia × *pentaphylla* (Makino) Makino

ゴヨウアケビ

愛知県名古屋市天白区野並：1997.04.09. 渡辺幸子（2971）[858].

Menispermaceae ツツラフジ科

Cocculus trilobus (Thunb.) DC.

アオツツラフジ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.07.24. 高木順夫（18043）[108]；名古屋市名東区猪高町藤森森：2009.08.22. 飯尾俊介（s.n.）[584], 2009.08.22. 白谷由紀子（s.n.）[628].

Ranunculaceae キンポウゲ科

Clematis apiifolia DC.

ボタンヅル

愛知県名古屋市天白区天白町平針上原：1995.08.09. 渡辺幸子（2287）[803].

Ranunculus cantoniensis DC.

ケキツネノボタン

愛知県名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.08.23. 堀田時子（s.n.）[457]；名古屋市天白区高宮町：2013.05.02. 渡辺幸子（6505）[1145].

Ranunculus muricatus L.
トゲミノキツネノボタン

愛知県名古屋市天白区道明町：2013.04.04. 渡辺幸子（6470）[1134].

Ranunculus sceleratus L.
タガラシ

愛知県名古屋市南区砂口町：2013.05.07. 渡辺幸子（6518）[1149]；名古屋市緑区文久山：2009.05.19. 高木順夫（17584）[208].

Haloragaceae アリノトウグサ科

Gonocarpus micranthus Thunb.

アリノトウグサ

愛知県名古屋市守山区大森八龍：2009.09.27. 柴田美子（s.n.）[420]；名古屋市緑区鳴海町：2000.06.26. 渡辺幸子（4334）[930].

Myriophyllum aquaticum (Vell.) Veldc.

オオフサモ

愛知県名古屋市昭和区広路通：2013.09.09. 渡辺幸子（6640）[1179].

Myriophyllum ussuriense (Regel) Maxim.

タチモ [環境省：NT, 愛知県：NT, 名古屋市：EN]

愛知県日進市岩藤町：1995.10.02. 渡辺幸子（2509）[808].

Myriophyllum × *harimense* Kadono et Sakiyama

ハリマノフサモ

愛知県名古屋市北区新堀町：2001.07.14. 渡辺幸子（4782）[976]^(※1)；名古屋市守山区中志段味：2000.07.08. 渡辺幸子（4356）[932]^(※1).
^(※1) Det.2014.09.24. 中村肇.

Crassulaceae ベンケイソウ科

Sedum japonicum Siebold ex Miq. subsp. *oryzifolium* (Makino) H.Ohba var. *pumilum* (H.Ohba) H.Ohba

オカタイトゴメ

愛知県名古屋市守山区大森：2009.06.27. 飯尾俊介（s.n.）[652]；名古屋市緑区文久山：2009.07.24. 高木順夫（18037）[246].

Sedum mexicanum Britton

メキシコマンネングサ

愛知県名古屋市天白区島田：2013.05.02. 渡辺幸子（6507）[1146].

Sedum sarmentosum Bunge

ツルマンネングサ

愛知県名古屋市南区大堀町：2002.05.05. 渡辺幸子（5059）[1012]；名古屋市南区砂口町：2013.05.07. 渡辺幸子（6522）[1152]；名古屋市緑区文久山：2009.09.26. 高木順夫（18527）[276].

Hamamelidaceae マンサク科

Hamamelis japonica Siebold et Zucc.

マンサク [環境省：－, 愛知県：－, 名古屋市：NT]

愛知県名古屋市天白区高島：2002.06.20. 渡辺幸子（5122）[1020].

Vitaceae ブドウ科

Ampelopsis glandulosa (Wall.) Momiy. var. *heterophylla* (Thunb.) Momiy.

ノブドウ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.06.28. 今尾由美子（s.n.）[347], 2009.08.23. 鬼頭洋子（s.n.）[308]；名古屋市緑区鳴海町：2009.07.24. 高木順夫（18038）[105]；名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.09.27. 飯尾俊介（s.n.）

[505]；名古屋市名東区猪高町藤森森：2009.08.22. 白谷由紀子（s.n.）[622].

Cayratia japonica (Thunb.) Gagnep.

ヤブカラシ（別名：ヤブガラシ）

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.06.28. 藤岡嶺子（s.n.）[327]；名古屋市緑区鳴海町：2009.07.24. 高木順夫（18047）[112]；名古屋市緑区文久山：2009.07.24. 高木順夫（18019）[229].

Parthenocissus tricuspidata (Siebold et Zucc.) Planch.

ツタ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2000.06.10. 渡辺幸子（4303）[924].

Vitis ficifolia Bunge

エビヅル

愛知県名古屋市緑区大高町：2013.06.28. 渡辺幸子（6585）[1169]；名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.06.28. 広田由紀子（s.n.）[442].

Fabaceae マメ科

Acacia dealbata Link

フサアカシア

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2012.10.19. 渡辺幸子（6458-2）[1133].

Acacia mearnsii De Wild.

モリシマアカシア

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2012.10.19. 渡辺幸子（6457-1）[1132].

Astragalus sinicus L.

ゲンゲ（別名：レンゲソウ）

愛知県名古屋市天白区島田：1992.04.23. 渡辺幸子（117）[745].

Chamaecrista nictitans (L.) Moench

アレチケツメイ

愛知県名古屋市中区大須：2011.09.26. 渡辺幸子（6315）[1121]；名古屋市守山区上志段味：2008.09.27. 渡辺幸子（5835）[1085].

Chamaecrista nomame (Makino) H.Ohashi

カワラケツメイ [環境省：－, 愛知県：－, 名古屋市：NT]

愛知県名古屋市守山区上志段味：2008.09.27. 渡辺幸子（5832）[1084].

Desmodium paniculatum (L.) DC.

アレチヌスビトハギ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.08.23. 今尾由美子（s.n.）[359]；名古屋市昭和区隼人町：2009.08.23. 富田啓介（s.n.）[524]；名古屋市緑区鳴海町：2009.09.17. 高木順夫（18415）[156]；名古屋市緑区文久山：2009.08.20. 高木順夫（18183）[251].

Desmodium sp.

ホソバアレチヌスビトハギ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2010.10.05. 渡辺幸子（6083）[1114].

Dunbaria villosa (Thunb.) Makino

ノアズキ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.08.23. 鬼頭洋子（s.n.）[305].

Glycine max (L.) Merr. subsp. *soja* (Siebold et Zucc.) H.Ohashi

ツルマメ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.08.23. 藤岡嶺子（s.n.）[335]；名古屋

市守山区大森：2009.08.22. 広田由紀子（s.n.）[639]；名古屋市天白区平針：2009.09.27. 富田啓介（s.n.）[568].

Hylodesmum podocarpum (DC.) H. Ohashi et R. R. Mill subsp. *oxyphyllum* (DC.) H. Ohashi et R. R. Mill var. *japonicum* (Miq.) H. Ohashi
ヌスビトハギ

愛知県名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.08.23. 堀田時子（s.n.）[464]；名古屋市天白区天白町八事裏山：2013.09.29. 渡辺幸子（6661）[1183]；名古屋市天白区平針：1996.09.09. 渡辺幸子（2732）[842].

Indigofera sp.

キダチコマツナギ

愛知県名古屋市緑区大高町：2013.06.28. 渡辺幸子（6588）[1170].

Kummerowia striata (Thunb.) Schindl.

ヤハズソウ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.06.28. 猪俣佳江（s.n.）[319], 2009.06.28. 今尾由美子（s.n.）[346]；名古屋市緑区鳴海町：2009.09.17. 高木順夫（18407）[150]；名古屋市緑区文久山：2009.08.22. 高木順夫（18240）[261].

Lespedeza cuneata (Dum. Cours.) G. Don

メドハギ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.09.27. 鬼頭洋子（s.n.）[316]；名古屋市守山区大森：2009.09.27. 竹本清子（s.n.）[649]；名古屋市緑区文久山：2009.09.26. 高木順夫（18512）[268]；名古屋市天白区御幸山：2010.10.01. 渡辺幸子（6066）[1112].

Lespedeza cyrtobotrya Miq.

マルバハギ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2002.09.29. 渡辺幸子（5195）[1025].

Lespedeza cyrtobotrya Miq. f. *kawachiana* (Nakai) Hatus.

カワチハギ

愛知県名古屋市守山区下志段味：2008.09.12. 渡辺幸子（5826）[1083].

Lespedeza homoloba Nakai

ツクシハギ

愛知県名古屋市守山区大森：2009.07.27. 竹本清子（s.n.）[646]；名古屋市緑区鳴海町：2009.08.26. 高木順夫（18298）[148].

Lespedeza pilosa (Thunb.) Siebold et Zucc.

ネコハギ

愛知県名古屋市天白区島田黒石：1998.09.17. 渡辺幸子（3615）[885].

Lespedeza thunbergii (DC.) Nakai subsp. *thunbergii* 'Nipponica'

ニシキハギ

愛知県名古屋市名東区猪高町藤森森：2009.06.27. 広田由紀子（s.n.）[589].

Lespedeza virgata (Thunb.) DC.

マキエハギ [環境省：－, 愛知県：－, 名古屋市：NT]

愛知県名古屋市天白区天白町八事：2002.09.21. 渡辺幸子（5161）[1023].

Medicago lupulina L.

コマツブウマゴヤシ

愛知県名古屋市港区金城ふ頭：2008.05.16. 渡辺幸子（5809）[1078]；名古屋市天白区池場：1997.07.23. 渡辺幸子（3162）[860].

Medicago sativa L.

ムラサキウマゴヤシ

愛知県名古屋市天白区島田：2001.09.27. 渡辺幸子（4902）[998].

Melilotus officinalis (L.) Pall. subsp. *albus* (Medik.) H. Ohashi et Tateishi

シロバナシナガワハギ

愛知県名古屋市港区本星崎町：2001.06.23. 渡辺幸子（4769）[973].

Melilotus officinalis (L.) Pall. subsp. *suaveolens* (Ledeb.) H. Ohashi

シナガワハギ

愛知県名古屋市市中川区下之一色町：2001.05.06. 渡辺幸子（4655）[959].

Pueraria lobata (Willd.) Ohwi

クズ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.08.23. 広田由紀子（s.n.）[376].

Rhynchosia volubilis Lour.

タンキリマメ

愛知県名古屋市天白区向が丘：1999.12.19. 渡辺幸子（4117）[909].

Trifolium campestre Schreb.

クスダマツメクサ

愛知県名古屋市南区星宮町：2013.05.17. 渡辺幸子（6528）[1155]；名古屋市天白区植田南：1998.04.20. 渡辺幸子（3316）[868].

Trifolium dubium Sibth.

コメツブツメクサ

愛知県名古屋市緑区文久山：2009.04.22. 高木順夫（17430）[195].

Trifolium hybridum L.

タチオランダゲンゲ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：1998.05.04. 渡辺幸子（3345）[874].

Trifolium pratense L.

ムラサキツメクサ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.05.19. 高木順夫（17603）[67].

Trifolium repens L. f. *roseum* Peterm.

モモイロシロツメクサ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：1998.05.03. 渡辺幸子（3349）[871].

Vicia amoena Fisch. ex Ser.

ツルフジバカマ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2010.10.05. 渡辺幸子（6080）[1113].

Vicia hirsuta (L.) Gray

スズメノエンドウ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.03.30. 広田由紀子（s.n.）[366]；名古屋市緑区文久山：2009.04.22. 高木順夫（17424）[189].

Vicia sativa L. subsp. *nigra* (L.) Ehrh.

ヤハズエンドウ（別名：カラスノエンドウ）

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.03.30. 広田由紀子（s.n.）[367]；名古屋市緑区文久山：2009.04.22. 高木順夫（17423）[188].

Vicia villosa Roth subsp. *varia* (Host) Corb.

ナヨクサフジ

愛知県名古屋市天白区御幸山：2009.04.27. 渡辺幸子（5864）[1089].

Wisteria floribunda (Willd.) DC.

フジ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2000.05.04. 渡辺幸子（4201）[918].

Rosaceae バラ科

Agrimonia nipponica Koidz.

ヒメキンミズヒキ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：1998.09.23. 渡辺幸子（3621）[886].

Agrimonia pilosa Ledeb. var. *japonica* (Miq.) Nakai

キンミズヒキ

愛知県名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.09.27. 堀田時子（s.n.）[473].

Amelanchier asiatica (Siebold et Zucc.) Endl. ex Walp.

ザイフリボク

愛知県名古屋市天白区天白町八事裏山：1995.04.23. 渡辺幸子（2036）[796].

Aria alnifolia (Siebold et Zucc.) Decne.

アズキナシ

愛知県名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.05.31. 広田由紀子（s.n.）[436]；

名古屋市天白区平針：2009.08.23. 富田啓介（s.n.）[560].

Aria japonica Decne.

ウラジロノキ

愛知県名古屋市名東区猪高町藤森森：2009.06.27. 広田由紀子（s.n.）[588]；名

古名古屋市天白区天白町八事裏山：1999.05.31. 渡辺幸子（3894）[896].

Laurocerasus spinulosa (Siebold et Zucc.) C.K.Schneid.

リンボク

愛知県名古屋市天白区御幸山：1993.09.06. 渡辺幸子（1246）[772]，1993.09.22.

渡辺幸子（1306）[774].

Potentilla hebiichigo Yonek. et H.Ohashi

ヘビイチゴ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.04.22. 高木順夫（17444）[49]；名古屋市名

東区猪高町上社池ノ表：2009.04.12. 広田由紀子（s.n.）[431].

Potentilla supina L.

オキジムシロ

愛知県名古屋市港区金城ふ頭：2005.05.20. 渡辺幸子（5154）[1065]；名古屋市

緑区鳴海町：1998.05.04. 渡辺幸子（3347）[875].

Pourthiaea villosa (Thunb.) Decne.

カマツカ

愛知県名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.06.28. 堀田時子（s.n.）[470].

Prunus jamasakura Siebold ex Koidz.

ヤマザクラ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.08.26. 高木順夫（18297）[147].

Prunus spachiana (Lavallée ex H.Otto) Kitam.

エドヒガン

愛知県名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.03.31. 広田由紀子（s.n.）[423].

Prunus speciosa (Koidz.) Nakai

オオシマザクラ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.03.30. 広田由紀子（s.n.）[362]；名古

屋市緑区鳴海町：2009.08.26. 高木順夫（18296）[146]；名古屋市天白区天白町

島田山ノ杵：2011.10.31. 高木順夫（20527）[35].

Prunus × *yedoensis* Matsum. ‘Somei-yoshino’

ソメイヨシノ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.05.19. 高木順夫（17609）[73]，2009.08.26. 高

木順夫（18295）[145].

Pyrus calleryana Decne.

マメナシ [環境省：EN，愛知県：CR，名古屋市：EN]

愛知県名古屋市守山区牛牧：2012.04.24. 高木順夫（20704）[680].

Rosa luciae Rochebr. et Franch. ex Crép.

テリハノイバラ

愛知県名古屋市守山区大森：2009.07.27. 竹本清子（s.n.）[644].

Rosa multiflora Thunb.

ノイバラ

愛知県名古屋市千種区鍋屋上野町汁谷：2013.05.31. 高木順夫（21845）[716]；

名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.09.27. 飯尾俊介（s.n.）[499].

Rosa paniculigera (Koidz.) Makino ex Momiy.

ミヤコイバラ

愛知県名古屋市千種区鍋屋上野町汁谷：2013.05.31. 高木順夫（21846）[717]；

名古屋市守山区大森：2009.07.27. 竹本清子（s.n.）[645]；名古屋市名東区猪高

町上社池ノ表：2009.09.27. 飯尾俊介（s.n.）[503].

Rubus hirsutus Thunb.

クサイチゴ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2000.05.04. 渡辺幸子（4189）[915].

Rubus parvifolius L.

ナワシロイチゴ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.06.28. 今尾由美子（s.n.）[343].

Elaeagnaceae グミ科

Elaeagnus umbellata Thunb.

アキグミ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.10.01. 渡辺幸子（5934）[1095].

Rhamnaceae クロウメモドキ科

Frangula crenata (Siebold et Zucc.) Miq.

イソノキ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.06.15. 高木順夫（17826）[90].

Cannabaceae アサ科

Aphananthe aspera (Thunb.) Planch.

ムクノキ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.09.26. 高木順夫（18528）[159].

Humulus scandens (Lour.) Merr.

カナムグラ

愛知県名古屋市名東区猪高町藤森森：2009.09.27. 飯尾俊介（s.n.）[586].

Moraceae クワ科

Broussonetia kazinoki Siebold

ヒメコウゾ

愛知県名古屋市天白区音聞山：2002.05.16. 渡辺幸子（5074）[1015].

Fatoua villosa (Thunb.) Nakai

クワクサ

愛知県名古屋市天白区御幸山：2013.09.12. 渡辺幸子（6652）[1180].

Ficus erecta Thunb.

イヌビワ

愛知県名古屋市緑区大高町：1993.08.29. 渡辺幸子（1215）[770], 2002.06.08. 渡辺幸子（5090）[1017].

Ficus erecta Thunb. f. *sieboldii* (Miq.) Corner

ホソバイヌビワ

愛知県名古屋市緑区大高町：1993.08.29. 渡辺幸子（1216）[771].

Ficus nipponica Franch. et Sav.

イタビカズラ

愛知県名古屋市緑区大高町：1993.10.08. 渡辺幸子（1363）[775], 1999.10.29. 渡辺幸子（4086）[907].

Morus alba L.

マグワ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.06.28. 藤岡嶺子（s.n.）[329].

Morus australis Poir.

ヤマグワ

愛知県名古屋市天白区道明町：1998.04.30. 渡辺幸子（3334）[870].

Urticaceae イラクサ科

Boehmeria japonica (L.f.) Miq. var. *longispica* (Steud.) Yahara

ヤブマオ

愛知県名古屋市昭和区八事本町：1994.10.30. 渡辺幸子（1949）[791].

Boehmeria nivea (L.) Gaudich. var. *concolor* Makino f. *nipponnivea* (Koidz.)

Kitam. ex H.Ohba

カラムシ

愛知県名古屋市天白区天白町平針大根ヶ越：1993.10.15. 渡辺幸子（1380）[776].

Boehmeria nivea (L.) Gaudich. var. *tenacissima* (Gaudich.) Miq.

ナンバンカラムシ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.08.23. 広田由紀子（s.n.）[368], 2009.08.23. 広田由紀子（s.n.）[369].

Fagaceae ブナ科

Quercus acutissima Carruth.

クヌギ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.06.15. 高木順夫（17846）[99]；名古屋市緑区大高町：2013.06.28. 渡辺幸子（6581）[1167].

Quercus aliena Blume

ナラガシワ [環境省：－, 愛知県：EN, 名古屋市：－]

愛知県名古屋市緑区大高町：1999.07.15. 渡辺幸子（3961）[898].

Quercus glauca Thunb.

アラカシ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.10.20. 高木順夫（18665）[180].

Quercus myrsinifolia Blume

シラカシ

愛知県名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.03.31. 広田由紀子 [422].

Quercus serrata Murray

コナラ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.06.15. 高木順夫（17845）[98]；名古屋市天白区天白町島田山ノ杵：2011.10.31. 高木順夫（20530）[37]；名古屋市天白区御幸山：2013.09.05. 渡辺幸子（6616）[1175].

Quercus variabilis Blume

アベマキ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.09.26. 高木順夫（18532）[161].

Juglandaceae クルミ科

Pterocarya stenoptera C.DC.

シナサワグルミ

愛知県名古屋市天白区道明町：2013.05.28. 渡辺幸子（6552）[1159].

Betulaceae カバノキ科

Alnus japonica (Thunb.) Steud.

ハンノキ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：1995.10.19. 渡辺幸子（2503）[811], 2009.06.15. 高木順夫（17820）[86]；名古屋市天白区平針：2009.06.28. 富田啓介 [540], 2009.06.28. 富田啓介 [543].

Cucurbitaceae ウリ科

Actinostemma tenerum Griff.

ゴキヅル

愛知県名古屋市中区二の丸：2013.09.08. 中村肇（485）[1213].

Trichosanthes cucumeroides (Ser.) Maxim. ex Franch. et Sav.

カラスウリ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.08.26. 高木順夫（18287）[142]；名古屋市名東区猪高町藤森森：2009.08.22. 飯尾俊介（s.n.）[583], 2009.08.22. 白谷由紀子（s.n.）[630].

Trichosanthes kirilowii Maxim. var. *japonica* (Miq.) Kitam.

キカラスウリ

愛知県名古屋市港区宝神町：2009.06.07. 中村肇（45）[658]；名古屋市緑区鳴海町：1997.11.20. 渡辺幸子（3282）[863].

Zehneria japonica (Thunb.) H.Y.Liu

スズメウリ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.08.26. 高木順夫（18288）[143].

Celastraceae ニシキギ科

Celastrus orbiculatus Thunb.

ツルウメモドキ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.10.20. 高木順夫（18663）[179]；名古屋市天白区平針：2009.06.28. 富田啓介（s.n.）[554].

Euonymus alatus (Thunb.) Siebold f. *striatus* (Thunb.) Makino

コマユミ

愛知県名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.06.28. 飯尾俊介（s.n.）[480], 2009.09.27. 飯尾俊介（s.n.）[493]；名古屋市天白区植田：2001.07.30. 渡辺幸子（4798）[979].

Euonymus sieboldianus Blume

マユミ

愛知県名古屋市天白区天白町島田山ノ杣：2011.10.31. 高木順夫（20526）[34].

Oxalidaceae カタバミ科

Oxalis dillenii Jacq.

オッタチカタバミ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.06.28. 猪俣佳江（s.n.）[323], 2009.06.28. 藤岡嶺子（s.n.）[331]；名古屋市昭和区隼人町：2009.06.28. 富田啓介（s.n.）[511]；名古屋市緑区文久山：2009.04.22. 高木順夫（17433）[196]；名古屋市名東区猪高町藤森森：2009.06.27. 白谷美代子（s.n.）[604]；名古屋市天白区元八事：2013.05.01. 渡辺幸子（6499）[1143]；名古屋市天白区平針：2009.06.28. 富田啓介（s.n.）[541].

Euphorbiaceae トウダイグサ科

Euphorbia humifusa Willd. ex Schtdl.

Chamaesyce humifusa (Willd.) Prokh.

ニシキソウ

愛知県名古屋市天白区池見：1996.08.28. 渡辺幸子（2718）[838].

Euphorbia maculata L.

Chamaesyce maculata (L.) Small

コニシキソウ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.08.23. 鬼頭洋子（s.n.）[307]；名古屋市緑区文久山：2009.07.24. 高木順夫（18024）[234].

Euphorbia nutans Lag.

Chamaesyce nutans (Lag.) Small

オオニシキソウ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.06.28. 猪俣佳江（s.n.）[320], 2009.06.28. 藤岡嶺子（s.n.）[330], 2009.08.23. 鬼頭洋子（s.n.）[306], 2009.08.23. 今尾由美子（s.n.）[356]；名古屋市守山区大森：2009.08.22. 飯尾俊介（s.n.）[654]；名古屋市緑区鳴海町：2009.08.20. 高木順夫（18192）[120]；名古屋市緑区文久山：2009.08.20. 高木順夫（18182）[250], 2009.08.22. 梅本洋子（s.n.）[575].

Euphorbia peplis L.

チャボタイゲキ

愛知県名古屋市港区品川町：2008.05.16. 渡辺幸子（5820）[1081].

Mallotus japonicus (L.f.) Müll.Arg.

アカメガシワ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.06.28. 今尾由美子（s.n.）[345], 2009.08.23. 鬼頭洋子（s.n.）[303]；名古屋市緑区鳴海町：2009.06.15. 高木順夫（17814）[80]；名古屋市名東区猪高町藤森森：2009.06.27. 白谷由紀子（s.n.）[617]；名古屋市天白区平針：2009.06.28. 富田啓介（s.n.）[542].

Phyllanthaceae コミカンソウ科

Phyllanthus tenellus Roxb.

ナガエコミカンソウ

愛知県名古屋市千種区田代町：2008.12.04. 須賀瑛文（10011）[1194]；名古屋市昭和区隼人町：2010.09.29. 渡辺幸子（6058）[1110]；名古屋市天白区元八事：2013.09.10. 中村肇（488）[1215].

Salicaceae ヤナギ科

Salix chaenomeloides Kimura

マルバヤナギ（別名：アカメヤナギ）

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.04.22. 高木順夫（17443）[48], 2009.06.15. 高木順夫（17821）[87]；名古屋市天白区天白町島田山ノ杣：2011.10.31. 高木順夫（20532）[39]；名古屋市天白区平針：2009.06.28. 富田啓介（s.n.）[545].

Salix gilgiana Seemen

カワヤナギ

愛知県名古屋市天白区中坪町：1998.04.12. 渡辺幸子（3206）[866]；名古屋市天白区天白町島田山ノ杣：2011.10.31. 高木順夫（20531）[38].

Salix schwerinii E.L.Wolf 'Kinuyanagi'

キヌヤナギ [環境省：－, 愛知県：NT, 名古屋市：VU]

愛知県名古屋市南区鶴里町：1994.07.03. 渡辺幸子（1705）[786]；名古屋市緑区鳴海町：1997.04.09. 渡辺幸子（2964）[857].

Salix triandra L.

タチヤナギ

愛知県名古屋市天白区天白町島田山ノ杣：2011.10.31. 高木順夫（20533）[40]；名古屋市天白区保呂町：2002.05.05. 渡辺幸子（5038）[1011].

Salix vulpina Andersson subsp. *alopochroa* (Kimura) H. Ohashi et Yonek.

サイコクキツネヤナギ

愛知県名古屋市天白区天白町八事山田：2003.06.14. 渡辺幸子（5385）[1039].

Violaceae スミレ科

Viola obtusa Makino

ニオイタチツボスミレ

愛知県名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.03.31. 広田由紀子（s.n.）[424].

Viola sieboldii Maxim.

フモトスミレ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.06.15. 高木順夫（17819）[85].

Viola verecunda A.Gray

ツボスミレ

愛知県名古屋市緑区大高町：2002.06.08. 渡辺幸子（5098）[1018].

Viola violacea Makino var. *makinoi* (H. Boissieu) Hiyama ex F. Maek.

マキノスミレ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：1995.04.12. 渡辺幸子（2003）[793].

Viola yedoensis Makino

ノジスミレ

愛知県名古屋市天白区平針：1994.04.09. 渡辺幸子（1452）[778].

Linaceae アマ科

Linum medium (Planch.) Britton

キバナノマツバニンジン

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2000.06.26. 渡辺幸子（4337）[931]；名古屋市天白区植田：1992.06.27. 渡辺幸子（340）[752].

Hypericaceae オトギリソウ科

Hypericum erectum Thunb.

オトギリソウ

愛知県名古屋市天白区梅が丘：2001.07.31. 渡辺幸子（4807）[983].

Hypericum japonicum Thunb.

ヒメオトギリ

愛知県名古屋市天白区島田黒石：1994.06.27. 渡辺幸子（1689）[783].

Hypericum laxum (Blume) Koidz.

コケオトギリ

愛知県名古屋市守山区大森八龍：2009.08.22. 広田由紀子（s.n.）[389].

Hypericum perforatum L.

セイヨウオトギリ

愛知県名古屋市天白区道明町：2005.07.17. 渡辺幸子（5580）[1066].

Geraniaceae フウロソウ科

Erodium cicutarium (L.) L'Hér.

オランダフウロ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：1994.04.25. 渡辺幸子（1500）[779].

Geranium carolinianum L.

アメリカフウロ

愛知県名古屋市緑区文久山：2009.04.22. 高木順夫（17429）[194].

Geranium thunbergii Siebold ex Lindl. et Paxton

ゲンノショウコ（ベニバナゲンノショウコを含む）

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.08.23. 鬼頭洋子（s.n.）[304]；名古屋市天白区御幸山：2013.09.21. 渡辺幸子（6658）[1182]^{（※1）}；名古屋市天白区植田：2004.10.07. 渡辺幸子（5538）[1061]^{（※1）}。
^{（※1）} ベニバナゲンノショウコ

Lythraceae ミソハギ科

Lythrum anceps (Koehne) Makino

ミソハギ

愛知県名古屋市名東区猪高町藤森森：2009.08.22. 白谷由紀子（s.n.）[623].

Trapa japonica Flerow

ヒシ（コオニビシを含む）

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.08.23. 飯尾俊介（s.n.）[296]，2009.08.23. 今尾由美子（s.n.）[357]，2009.08.23. 広田由紀子（s.n.）[378]；名古屋市緑区鳴海町：2013.08.28. 中村肇（458）[1208]，2013.08.28. 中村肇（460）[1210]；名古屋市緑区相川：2013.08.28. 中村肇（457）[1207]；名古屋市緑区乗鞍：2013.08.28. 中村肇（459）[1209]^{（※1）}；名古屋市緑区桶狭間：2013.08.28. 中村肇（462）[1211]；名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.06.28. 広田由紀子（s.n.）[445]；名古屋市天白区道明町：2000.09.12. 渡辺幸子（4479）[947]；名古屋市天白区天白町島田山ノ萩：2011.10.27. 高木順夫（20488）[4]；名古屋市天白区平針：2009.06.28. 富田啓介（s.n.）[544].
^{（※1）} コオニビシ

Onagraceae アカバナ科

Ludwigia decurrens Walter

ヒレタゴボウ（別名：アメリカミズキンバイ）

愛知県名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.09.27. 飯尾俊介（s.n.）[497]；愛知県名古屋市名東区猪高町藤森森：2009.08.22. 広田由紀子（s.n.）[590]，2009.08.22. 白谷由紀子（s.n.）[627].

Ludwigia epilobioides Maxim.

チョウジタデ

愛知県名古屋市守山区大森八龍：2009.07.05. 柴田美子（s.n.）[405]，2009.09.26. 柴田美子（s.n.）[411]；名古屋市守山区大森：2009.08.22. 広田由紀子（s.n.）

[642]；名古屋市守山区牛牧：2012.09.29. 高木順夫（21310）[687]；名古屋市天白区天白町島田山ノ萩：2011.10.31. 高木順夫（20515）[24].

Ludwigia ovalis Miq.

ミズユキノシタ [環境省：－，愛知県：－，名古屋市：NT]

愛知県名古屋市名東区高針：2001.07.30. 渡辺幸子（4797）[978].

Ludwigia repens J.R.Forst.

アメリカミズユキノシタ

愛知県名古屋市千種区田代町：2003.07.10. 渡辺幸子（5409）[1045].

Oenothera biennis L.

メマツヨイグサ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.09.27. 鬼頭洋子（s.n.）[317]；名古屋市緑区鳴海町：2009.08.26. 高木順夫（18283）[138]；名古屋市緑区文久山：2009.08.22. 高木順夫（18241）[262].

Oenothera laciniata Hill

コマツヨイグサ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.07.24. 高木順夫（18039）[106]；名古屋市緑区文久山：2009.08.22. 高木順夫（18242）[263].

Oenothera rosea L'Hér. ex Aiton

ユウゲショウ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.06.28. 飯尾俊介（s.n.）[295]，2009.06.28. 猪俣佳江（s.n.）[324]，2009.06.28. 今尾由美子（s.n.）[353]，2009.09.27. 鬼頭洋子（s.n.）[311]；名古屋市天白区御幸山：2013.05.18. 渡辺幸子（6533）[1156].

Oenothera speciosa Nutt.

ヒルザキツキミソウ

愛知県名古屋市緑区文久山：2009.05.19. 高木順夫（17594）[218].

Staphyleaceae ミツバウツギ科

Euscaphis japonica (Thunb.) Kanitz

ゴンズイ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.05.19. 高木順夫（17600）[64]，2009.07.24. 高木順夫（18042）[107]；名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.06.28. 広田由紀子（s.n.）[446].

Anacardiaceae ウルシ科

Rhus javanica L. var. *chinensis* (Mill.) T.Yamaz.

ヌルデ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.07.24. 高木順夫（18051）[114].

Toxicodendron succedaneum (L.) Kuntze

ハゼノキ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：1998.05.03. 渡辺幸子（3355）[872]，2009.05.19. 高木順夫（17599）[63]，2009.07.24. 高木順夫（18054）[116].

Toxicodendron sylvestre (Siebold et Zucc.) Kuntze

ヤマハゼ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.07.24. 高木順夫（18053）[115].

Toxicodendron trichocarpum (Miq.) Kuntze

ヤマウルシ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.06.27. 高木順夫（17903）[103].

Rutaceae ミカン科

Orixa japonica Thunb.

コクサギ [環境省：－, 愛知県：－, 名古屋市：EN]

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2003.05.26. 渡辺幸子（5348）[1036].

Zanthoxylum schinifolium Siebold et Zucc.

イヌザンショウ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.07.24. 高木順夫（18044）[109]；名古屋市緑

区滝ノ水：2000.07.13. 渡辺幸子（4367）[937].

Simaroubaceae ニガキ科

Picrasma quassioides (D.Don) Benn.

ニガキ [環境省：－, 愛知県：－, 名古屋市：VU]

愛知県名古屋市守山区上志段味：2000.07.08. 渡辺幸子（4858）[933].

Meliaceae センダン科

Melia azedarach L. var. *subtripinnata* Miq.

センダン

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.10.20. 高木順夫（18668）[182]；名古屋市天

白区太白町島田山ノ杵：2011.10.31. 高木順夫（20529）[36].

Malvaceae アオイ科

Corchoropsis crenata Siebold et Zucc.

カラスノゴマ

愛知県名古屋市天白区植田山：2002.09.21. 渡辺幸子（5164）[1024].

Malva parviflora L.

ウサギアオイ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：1997.06.05. 渡辺幸子（3079）[859].

Malva pusilla Sm.

ナガエアオイ

愛知県名古屋市天白区池見：1996.05.03. 渡辺幸子（2608）[829].

Pavonia hastata Cav.

ヤノネボンテンカ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.08.23. 鬼頭洋子（s.n.）[310],

2009.08.23. 広田由紀子（s.n.）[375], 2009.09.27. 飯尾俊介（s.n.）[298]；名古屋

市南区砂口町：2013.05.07. 渡辺幸子（6519）[1150].

Sida rhombifolia L.

キンゴジカ

愛知県名古屋市東区東桜：2011.11.16. 渡辺幸子（6378）[1123].

Sida spinosa L.

アメリカキンゴジカ

愛知県名古屋市天白区御幸山：2008.10.30. 渡辺幸子（2843-1）[1088].

Brassicaceae アブラナ科

Arabidopsis thaliana (L.) Heynh.

シロイヌナズナ

愛知県名古屋市瑞穂区白砂町：2002.04.03. 渡辺幸子（5014）[1009]；名古屋市

港区金城ふ頭：2010.04.12. 須賀瑛文（10012）[1195].

Cardamine autumnalis Koidz.

アキノタネツケバナ

愛知県名古屋市港区金城ふ頭：2009.10.02. 渡辺幸子（5941）[1096].

Cardamine hirsuta L.

ミチタネツケバナ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.03.28. 高木順夫（17364）[42]；名古屋市天

白区島田：1998.03.29. 渡辺幸子（3291）[864].

Cardamine scutata Thunb.

Cardamine autumnalis Koidz.

タネツケバナ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.03.28. 高木順夫（17363）[41]；名古屋市名

東区猪高町上社池ノ表：2009.03.31. 広田由紀子（s.n.）[426].

Ionopsidium acaule Rchb.

ヒメムラサキハナナ

愛知県名古屋市天白区御幸山：2010.05.02. 渡辺幸子（5959）[1099].

Lepidium bonariense L.

キレハマメグンバイナズナ

愛知県名古屋市南区滝春町：2001.06.23. 渡辺幸子（4766）[972].

Lepidium didymum L.

カラクサガラシ（別名：カラクサナズナ）

愛知県名古屋市港区金城ふ頭：2010.04.12. 須賀瑛文（10014）[1197]；名古屋

市天白区元八事：2013.05.01. 渡辺幸子（6498）[1142].

Lepidium virginicum L.

マメグンバイナズナ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.06.28. 今尾由美子（s.n.）[342]；名古屋

市昭和区隼人町：2009.06.28. 富田啓介（s.n.）[512]；名古屋市名東区猪高町

藤森森：2009.06.27. 白谷美代子（s.n.）[609].

Rorippa cantoniensis (Lour.) Ohwi

コイヌガラシ [環境省：NT, 愛知県：－, 名古屋市：VU]

愛知県清須市春日：2001.09.18. 渡辺幸子（4871）[994]^(※1).

^(※1) 標本ラベルでは、採集地情報が「愛知県西春日井郡春日町下之郷」となっている。

Rorippa indica (L.) Hiern

イヌガラシ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.10.20. 高木順夫（18656）[177]；名古屋市名

東区猪高町藤森森：2009.06.27. 白谷美代子（s.n.）[601].

Rorippa palustris (L.) Besser

スカシタゴボウ

愛知県名古屋市南区砂口町：2013.05.07. 渡辺幸子（6517）[1148].

Rorippa sylvestris (L.) Besser

キレハイヌガラシ

愛知県名古屋市天白区太白町平針黒石：2000.05.22. 渡辺幸子（4241）[919].

Sisymbrium orientale L.

イヌカキネガラシ

愛知県名古屋市天白区道明町：1998.04.12. 渡辺幸子（3201）[865].

Thlaspi arvense L.

グンバイナズナ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：1998.05.03. 渡辺幸子（3359）[873]；名古屋市天

白区御幸山：1992.04.09. 渡辺幸子（63）[743].

Santalaceae バックダン科

Thesium chinense Turcz.

カナビキソウ

愛知県名古屋市南区星宮町：2013.05.07. 渡辺幸子（6513）[1147].

Polygonaceae タデ科

Antenoron filiforme (Thunb.) Roberty et Vautier

Persicaria filiformis (Thunb.) Nakai ex W.T.Lee

ミズヒキ

愛知県名古屋市名東区猪高町藤森森：2009.08.22. 白谷由紀子（s.n.）[621]；名古屋市天白区天白町島田山ノ杈：2011.10.31. 高木順夫（20517）[26].

Fagopyrum dibotrys (D.Don) H.Hara

シャクチリソバ

愛知県名古屋市天白区中砂町：1994.10.23. 渡辺幸子（1944）[790].

Fallopia convolvulus (L.) Á.Löve

ソバカズラ

愛知県名古屋市天白区音聞山：1998.05.18. 渡辺幸子（3451）[878].

Persicaria conspicua (Nakai) Nakai

サクラタデ

愛知県名古屋市天白区元八事：2008.10.02. 渡辺幸子（5842）[1087]^{（※1）}（※2）. Det.2015.02.03. 中村肇.
^{（※2）} ヒメサクラタデをシロバナサクラタデに含める考えもあるが、この目録ではサクラタデに含めた.

Persicaria hastatosagittata (Makino) Nakai

ナガバノウナギツカミ [環境省：NT, 愛知県：NT, 名古屋市：EN]

愛知県名古屋市緑区大高町：2013.10.16. 渡辺幸子（6682）[1188].

Persicaria japonica (Meisn.) Nakai ex Ohki

シロバナサクラタデ

愛知県名古屋市緑区大高町：2013.10.16. 渡辺幸子（6679）[1187].

Persicaria lapathifolia (L.) Delarbre

オオイヌタデ

愛知県名古屋市緑区文久山：2009.05.19. 高木順夫（17578）[202].

Persicaria longiseta (Bruijn) Kitag.

イヌタデ

愛知県名古屋市昭和区隼人町：2009.08.23. 富田啓介（s.n.）[517], 2009.09.27. 富田啓介（s.n.）[534]；名古屋市守山区大森：2009.08.22. 広田由紀子（s.n.）[638]；名古屋市緑区鳴海町：2009.10.20. 高木順夫（18654）[176]；名古屋市緑区文久山：2009.09.26. 高木順夫（18510）[266]；名古屋市天白区天白町島田山ノ杈：2011.10.27. 高木順夫（20501）[16].

Persicaria muricata (Meisn.) Nemoto

ヤノネグサ

愛知県名古屋市名東区猪高町藤森森：2009.06.27. 白谷美代子（s.n.）[607]；名古屋市天白区天白町島田山ノ杈：2011.10.27. 高木順夫（20502）[17].

Persicaria orientalis (L.) Spach

オオケタデ

愛知県名古屋市緑区文久山：2009.09.26. 高木順夫（18522）[271].

Persicaria perfoliata (L.) H.Gross

イシミカワ

愛知県名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.06.28. 中村肇（50）[291].

Persicaria praetermissa (Hook.f.) H.Hara

ホソバノウナギツカミ

愛知県名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.06.28. 中村肇（176）[292], 2009.06.28. 広田由紀子（s.n.）[443], 2009.06.28. 飯尾俊介（s.n.）[478], 2009.08.23. 堀田時子（s.n.）[465], 2009.09.27. 飯尾俊介（s.n.）[500], 2012.07.03. 中村肇（88）[284].

Persicaria pubescens (Blume) H.Hara

ボントクタデ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.09.27. 飯尾俊介（s.n.）[300], 2009.09.27. 鬼頭洋子（s.n.）[315]；名古屋市昭和区隼人町：2009.09.27. 富田啓介（s.n.）[533]；名古屋市守山区牛牧：2012.09.29. 高木順夫（21311）[688]；名古屋市緑区鳴海町：2009.09.17. 高木順夫（18412）[153]；名古屋市天白区天白町島田山ノ杈：2011.10.27. 高木順夫（20504）[19]；名古屋市天白区平針：2009.09.27. 富田啓介（s.n.）[569].

Persicaria sagittata (L.) H.Gross var. *sibirica* (Meisn.) Miyabe

ウナギツカミ [環境省：－, 愛知県：－, 名古屋市：VU]

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.06.15. 高木順夫（17824）[89].

Persicaria senticosa (Meisn.) H.Gross

ママコノシリヌグイ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.08.23. 藤岡嶺子（s.n.）[334], 2009.08.23. 今尾由美子（s.n.）[360]；名古屋市名東区猪高町藤森森：2009.08.22. 白谷由紀子（s.n.）[629].

Persicaria sieboldii (Meisn.) Ohki

アキノウナギツカミ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.09.17. 高木順夫（18413）[154].

Persicaria taquetii (H.Lév.) Koidz.

ヌカボタデ [環境省：VU, 愛知県：VU, 名古屋市：－]

愛知県日進市米野木町：2000.09.13. 渡辺幸子（4481）[948].

Persicaria thunbergii (Siebold et Zucc.) H.Gross

Polygonum thunbergii Siebold et Zucc.

ミゾソバ

愛知県名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.09.27. 飯尾俊介（s.n.）[495]；名古屋市天白区天白町島田山ノ杈：2011.10.27. 高木順夫（20500）[15].

Persicaria vulgaris Webb et Moq.

ハハレタデ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：1998.06.15. 渡辺幸子（3493）[879].

Polygonum polyneuron Franch. et Sav.

アキノミチヤナギ [環境省：－, 愛知県：－, 名古屋市：VU]

愛知県名古屋市南区加福町：1999.09.19. 渡辺幸子（4026）[903].

Rumex acetosella L. subsp. *pyrenaicus* (Pourr. ex Lapeyr.) Akeroyd

ヒメスイバ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2010.06.08. 渡辺幸子（5989）[1107].

Rumex brownii Campd.

カギミギシギシ

愛知県名古屋市千種区不老町：2007.08.25. 渡辺幸子（5782）[1075]；名古屋市瑞穂区田辺通：2013.07.25. 渡辺幸子（6603）[1172].

Rumex conglomeratus Murray

アレチギシギシ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.06.28. 今尾由美子（s.n.）[341]；名古屋市名東区猪高町藤森森：2009.06.27. 白谷美代子（s.n.）[598].

Rumex crispus L.

ナガバギシギシ

愛知県名古屋市緑区文久山：2009.06.15. 高木順夫（17854）[221].

Rumex obtusifolius L.

エゾノギシギシ

愛知県名古屋市名東区猪高町藤森森：2009.06.27. 白谷美代子（s.n.）[605].

Droseraceae モウセンゴケ科

Drosera tokaiensis (Komiya et C.Shibata) T.Nakam. et K.Ueda

トウカイコモウセンゴケ

愛知県名古屋市守山区大森八龍：2009.06.27. 飯尾俊介（s.n.）[379]；名古屋市緑区鳴海町：2009.06.15. 高木順夫（17818）[84], 2009.06.27. 富田啓介（s.n.）[570]；名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.06.28. 飯尾俊介（s.n.）[484], 2009.08.23. 堀田時子（s.n.）[469].

Caryophyllaceae ナデシコ科

Arenaria serpyllifolia L.

ノミノツツリ

愛知県名古屋市守山区大森：2009.04.11. 広田由紀子（s.n.）[633].

Arenaria serpyllifolia L. var. *viscida* (Loisel.) DC.

ネバリノミノツツリ

愛知県名古屋市天白区池見：2013.04.17. 渡辺幸子（6476）[1135].

Dianthus armeria L.

ノハラナデシコ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2001.06.04. 渡辺幸子（4742）[969].

Petrorhagia nanteuilii (Burnat) P.W.Ball et Heywood

イヌコモチナデシコ

愛知県名古屋市天白区八事石坂：1992.05.08. 渡辺幸子（205）[746].

Sagina decumbens (Elliott) Torr. et A.Gray

キヌイトツメクサ

愛知県名古屋市天白区池見：2010.05.10. 渡辺幸子（5967）[1101]；名古屋市天白区元八事：2013.04.19. 渡辺幸子（6480）[1136].

Silene gallica L.

シロバナマンテマ

愛知県名古屋市天白区道明町：2013.04.27. 渡辺幸子（6492）[1139].

Silene gallica L. var. *quinquevulnera* (L.) W.D.J.Koch

マンテマ

愛知県名古屋市天白区島田：2011.06.03. 渡辺幸子（6225）[1119].

Spergularia bocconii (Scheele) Asch. et Graebn.

ウシオハナツメクサ

愛知県名古屋市南区滝春町：2000.04.03. 渡辺幸子（4138）[910], 2000.04.28. 渡

辺幸子（4170）[912].

Stellaria aquatica (L.) Scop.

ウシハコベ

愛知県名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.03.31. 広田由紀子（s.n.）[427].

Stellaria pallida (Dumort.) Crép.

イヌコハコベ

愛知県名古屋市守山区大森：2009.04.11. 広田由紀子（s.n.）[632]；名古屋市緑区鳴海町：2007.05.04. 渡辺幸子（5714-2）[1069].

Amaranthaceae ヒコ科

Achyranthes bidentata Blume var. *tomentosa* (Honda) H.Hara

ヒナタイノコツチ

愛知県名古屋市昭和区隼人町：2009.08.23. 富田啓介（s.n.）[520]；名古屋市緑区鳴海町：2009.09.17. 高木順夫（18414）[155]；名古屋市天白区天白町島田山ノ杓：2011.10.31. 高木順夫（20518）[27].

Alternanthera sessilis (L.) R.Br. ex DC.

ツルノゲイトウ

愛知県名古屋市港区：2000.09.09. 渡辺幸子（4476）[946]^(※1)；名古屋市緑区大高町：2013.10.16. 渡辺幸子（6678）[1186].

^(※1) 標本ラベルでは、採集地情報が「愛知県名古屋市港区 藤前干潟」となっている。

Amaranthus blitum L.

イヌビロ

愛知県名古屋市昭和区隼人町：2009.06.28. 富田啓介（s.n.）[508].

Amaranthus deflexus L.

ハイビロ

愛知県名古屋市港区品川町：2008.05.16. 渡辺幸子（5818）[1080].

Amaranthus palmeri S.Watson

オオホナガアオゲイトウ

愛知県名古屋市緑区大高町：2002.10.18. 渡辺幸子（5229）[1029].

Atriplex patens (Litv.) Iljin

ホソバハマアカザ [環境省：－, 愛知県：－, 名古屋市：NT]

愛知県名古屋市南区加福町：1992.09.19. 渡辺幸子（4021）[755].

Atriplex prostrata Boucher ex DC.

ホコガタアカザ

愛知県名古屋市南区加福町：1999.09.19. 渡辺幸子（4020）[902].

Chenopodium ficifolium Sm.

コアカザ

愛知県名古屋市天白区野並：1996.06.15. 渡辺幸子（2672）[834], 2000.06.10. 渡辺幸子（4298）[923].

Chenopodium glaucum L.

ウラジロアカザ

愛知県名古屋市南区滝春町：2003.06.06. 渡辺幸子（5354）[1037].

Dysphania pumilio (R.Br.) Mosyakin et Clemants

ゴウシュウアリタソウ

愛知県名古屋市瑞穂区瑞穂通：2013.11.13. 渡辺幸子（6700）[1189].

Phytolaccaceae ヤマゴボウ科

Phytolacca americana L.

ヨウシュヤマゴボウ

愛知県名古屋市守山区中志段味：2013.08.27. 中村肇（454）[1206].

Molluginaceae ザクロソウ科

Mollugo stricta L.

ザクロソウ

愛知県名古屋市緑区大高町：2001.08.19. 渡辺幸子（4817）[984].

Portulacaceae スベリヒコ科

Portulaca oleracea L.

スベリヒコ

愛知県名古屋市緑区文久山：2009.08.26. 高木順夫（18271）[265].

Portulaca pilosa L.

ヒメマツバボタン

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.09.27. 鬼頭洋子（s.n.）[312].

Hydrangeaceae アジサイ科

Deutzia crenata Siebold et Zucc.

ウツギ

愛知県名古屋市天白区音聞山：2002.05.16. 渡辺幸子（5073）[1014].

Pentaphylacaceae モッコク科

Eurya japonica Thunb.

ヒサカキ

愛知県名古屋市天白区平針：2009.08.23. 富田啓介（s.n.）[563].

Primulaceae サクラソウ科

Lysimachia clethroides Duby

オカトラノオ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：1999.07.05. 渡辺幸子（3940）[897].

Lysimachia fortunei Maxim.

ヌマトラノオ

愛知県名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.--. 堀田時子（s.n.）[460]；名古屋市天白区道明町：2002.07.03. 渡辺幸子（5128）[1021].

Lysimachia japonica Thunb.

コナスビ

愛知県名古屋市名東区猪高町藤森森：2009.06.27. 白谷由紀子（s.n.）[620]；名古屋市天白区御幸山：2013.05.18. 渡辺幸子（6534）[1157].

Lysimachia vulgaris L. var. *davurica* (Ledeb.) R.Knuth

クサレダマ [環境省：－, 愛知県：－, 名古屋市：NT]

愛知県名古屋市緑区鳴海町：1994.06.29. 渡辺幸子（1694）[784].

Lysimachia × *pilophora* (Honda) Honda

イヌヌマトラノオ

愛知県名古屋市緑区大高町：2013.06.28. 渡辺幸子（6583）[1168].

Symplocaceae ハイノキ科

Symplocos paniculata (Thunb.) Miq.

クロミノニシゴリ [環境省：－, 愛知県：－, 名古屋市：NT]

愛知県名古屋市千種区鍋屋上野町汁谷：2013.05.20. 高木順夫（21778）[708]；名古屋市昭和区八事本町：2003.05.23. 渡辺幸子（5347）[1035]；名古屋市守

山区大森八龍：2009.05.24. 広田由紀子（s.n.）[386]；名古屋市守山区牛牧：2012.10.10. 高木順夫（21418）[699]；名古屋市緑区大高町：2001.06.23. 渡辺幸子（4758）[970].

Symplocos sawafutagi Nagam.

サワフタギ

愛知県名古屋市守山区大森八龍：2009.07.26. 竹本清子（s.n.）[393]；名古屋市緑区鳴海町：2009.04.22. 高木順夫（17441）[46], 2009.05.19. 高木順夫（17614）[78]；名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.04.12. 広田由紀子（s.n.）[430]；名古屋市天白区野並：1995.05.18. 渡辺幸子（2147）[798] ^{(*)1}. ^{(*)1} Det.2014.12.16. 芹沢俊介.

Styracaceae エゴノキ科

Styrax japonicus Siebold et Zucc.

エゴノキ

愛知県名古屋市名東区猪高町藤森森：2009.06.27. 白谷由紀子（s.n.）[619]；名古屋市天白区平針：2009.08.23. 富田啓介（s.n.）[556].

Clethraceae リョウブ科

Clethra barbinervis Siebold et Zucc.

リョウブ

愛知県名古屋市天白区音聞山：1992.07.15. 渡辺幸子（431）[754].

Ericaceae ツツジ科

Lyonia ovalifolia (Wall.) Drude var. *elliptica* (Siebold et Zucc.) Hand.-Mazz.

ネジキ

愛知県名古屋市守山区大森八龍：2009.05.24. 広田由紀子（s.n.）[387]；名古屋市緑区鳴海町：2009.05.19. 高木順夫（17611）[75]；名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.08.23. 飯尾俊介（s.n.）[491]；名古屋市天白区八幡山：1992.05.25. 渡辺幸子（283）[749].

Rhododendron kaempferi Planch.

ヤマツツジ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.04.22. 高木順夫（17440）[45].

Vaccinium bracteatum Thunb.

シャシヤンボ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.06.15. 高木順夫（17834）[92]；名古屋市天白区平針：2009.06.28. 富田啓介（s.n.）[553].

Garryaceae ガリア科

Aucuba japonica Thunb.

アオキ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.06.15. 高木順夫（17822）[88].

Rubiaceae アカネ科

Diodia virginiana L.

メリケンムグラ

愛知県名古屋市昭和区隼人町：2009.08.23. 富田啓介（s.n.）[527]；名古屋市天白区中砂町：2011.08.04. 渡辺幸子（6289）[1120]；名古屋市天白区天白町島田山ノ杵：2011.10.31. 高木順夫（20516）[25].

Galium gracilens (A.Gray) Makino

ヒメヨツバムグラ

愛知県名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.06.28. 飯尾俊介（s.n.）[481]；名古屋市天白区天白町八事裏山：1996.05.23. 渡辺幸子（2633）[831].

Galium spurium L. var. *echinospermon* (Wallr.) Hayek

ヤエムグラ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.04.22. 高木順夫（17447）[51]；名古屋市緑区文久山：2009.04.22. 高木順夫（17425）[190].

Gardenia jasminoides J.Ellis

クチナシ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.06.15. 高木順夫（17815）[81].

Neanotis hirsuta (L.f.) W.H.Lewis var. *glabra* (Honda) H.Hara

オオハシカグサ

愛知県名古屋市天白区御幸山：1999.08.26. 渡辺幸子（3987）[900].

Oldenlandia brachypoda DC.

フタバムグラ

愛知県名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.09.27. 堀田時子（s.n.）[474].

Paederia foetida L.

ヘクソカズラ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.06.28. 今尾由美子（s.n.）[355]；名古屋市緑区文久山：2009.07.24. 高木順夫（18020）[230]；名古屋市天白区平針：2009.08.23. 富田啓介（s.n.）[555].

Sherardia arvensis L.

ハナヤエムグラ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.05.16. 渡辺幸子（5875-2）[1091].

Gentianaceae リンドウ科

Centaurium erythraea Rafn

ベニバナセンブリ

愛知県名古屋市港区金城ふ頭：2013.06.15. 渡辺幸子（6566）[1162].

Centaurium tenuiflorum (Hoffmanns. et Link) Fritsch

ハナハマセンブリ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.08.22. 高木順夫（18247）[126].

Swertia japonica (Schult.) Makino

センブリ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2001.10.24. 渡辺幸子（4981）[1007].

Apocynaceae キョウチクトウ科

Nerium oleander L. var. *indicum* (Mill.) O.Deg. et Greenwell

キョウチクトウ

愛知県名古屋市緑区文久山：2009.06.15. 高木順夫（17858）[222]^(※1), 2009.06.15. 高木順夫（17859）[223]^(※2).

^(※1) 白花個体

^(※2) 赤花個体

Trachelospermum asiaticum (Siebold et Zucc.) Nakai

テイカカズラ

愛知県名古屋市天白区植田：2003.09.19. 渡辺幸子（5456）[1055].

Vincetoxicum sublaeolatum (Miq.) Maxim.

コバノカモメヅル

愛知県名古屋市天白区平針：2001.09.08. 渡辺幸子（4853）[988], 2009.08.23. 富田啓介 [559]^(※1).

^(※1) Det.2014.09.22. 中村肇.

Boraginaceae ムラサキ科

Trigonotis peduncularis (Trevir.) Benth.

キュウリグサ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.03.30. 広田由紀子（s.n.）[364]；名古屋市緑区鳴海町：2009.04.22. 高木順夫（17446）[50]；名古屋市緑区文久山：2009.04.22. 高木順夫（17426）[191], 2009.05.19. 高木順夫（17581）[205].

Convolvulaceae ヒルガオ科

Cuscuta campestris Yunck.

アメリカネナシカズラ

愛知県名古屋市緑区大高町：2003.07.12. 渡辺幸子（5413）[1047].

Dichondra carolinensis Michx.

カロリナアオイゴケ

愛知県名古屋市緑区文久山：2009.06.27. 高木順夫（17901）[226].

Dichondra micrantha Urb.

アオイゴケ

愛知県名古屋市天白区池見：1996.07.26. 渡辺幸子（2701）[837].

Ipomoea hederacea (L.) Jacq. var. *integriscula* A.Gray

マルバアメリカアサガオ

愛知県名古屋市天白区元八事：1992.09.27. 渡辺幸子（653）[756].

Ipomoea purpurea (L.) Roth

マルバアサガオ

愛知県名古屋市昭和区広路通：2011.10.05. 渡辺幸子（6329）[1122].

Ipomoea triloba L.

ホシアサガオ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.09.26. 高木順夫（18538）[165]；名古屋市天白区島田：2003.09.22. 渡辺幸子（5460）[1056].

Solanaceae ナス科

Datura wrightii Regel

ケチョウセンアサガオ

愛知県名古屋市港区金城ふ頭：2013.06.15. 渡辺幸子（6558）[1160].

Solanum carolinense L.

ワルナスビ

愛知県名古屋市港区野跡：2009.07.12. 中村肇（56）[663].

Solanum lyratum Thunb.

ヒヨドリジョウゴ

愛知県名古屋市昭和区隼人町：2009.08.23. 富田啓介（s.n.）[519]；名古屋市守山区牛牧：2012.10.10. 高木順夫（21414）[697]；名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.09.27. 堀田時子（s.n.）[472].

Solanum ptychanthum Dunal

アメリカイヌホオズキ

愛知県名古屋市昭和区隼人町：2009.06.28. 富田啓介（s.n.）[509]；名古屋市緑区鳴海町：2009.08.26. 高木順夫（18285）[140].

Oleaceae モクセイ科

Chionanthus retusus Lindl. et Paxton

ヒトツバタゴ [環境省：VU, 愛知県：EN, 名古屋市：－]

愛知県名古屋市守山区大森：2009.05.09. 広田由紀子（s.n.）[634]；名古屋市緑

区鳴海町：2009.06.15. 高木順夫（17847）[100].

Ligustrum lucidum W.T.Aiton

トウネズミモチ

愛知県名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.05.31. 広田由紀子（s.n.）[440].

Plantaginaceae オオバコ科

Callitriche palustris L.

ミズハコベ

愛知県名古屋市緑区白土：2003.08.31. 渡辺幸子（5435）[1049]；名古屋市天白区天白町平針大根ヶ越：1993.08.05. 渡辺幸子（1129）[762]；名古屋市天白区海老山町：2000.04.28. 渡辺幸子（4174）[913].

Cymbalaria muralis P.Gaertn., B.Mey. et Scherb.

ツタバウンラン

愛知県名古屋市天白区音聞山：2010.05.21. 渡辺幸子（5973）[1104].

Deinostema violaceum (Maxim.) T.Yamaz.

サウトウガラシ

愛知県日進市岩藤町：1995.10.21. 渡辺幸子（2513）[814].

Limnophila sessiliflora (Vahl) Blume

キクモ

愛知県名古屋市天白区天白町平針黒石：1996.09.09. 渡辺幸子（2725）[840].

Nuttallanthus canadensis (L.) D.A.Sutton

マツバウンラン

愛知県名古屋市緑区文久山：2009.05.19. 高木順夫（17585）[209].

Plantago asiatica L.

オオバコ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.09.26. 高木順夫（18535）[163].

Plantago lanceolata L.

ヘラオオバコ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.06.28. 今尾由美子（s.n.）[344].

Plantago virginica L.

ツボミオオバコ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：1999.05.03. 渡辺幸子（3798）[890].

Veronica arvensis L.

タチイヌノフグリ

愛知県名古屋市緑区文久山：2009.05.19. 高木順夫（17580）[204].

Veronica hederifolia L.

フラサバソウ

愛知県名古屋市港区金城ふ頭：2010.04.12. 須賀瑛文（10013）[1196]；名古屋市天白区道明町：2013.04.27. 渡辺幸子（6489）[1138]；名古屋市天白区植田南：1998.04.20. 渡辺幸子（3215）[867].

Veronica peregrina L.

ムシクサ

愛知県名古屋市緑区文久山：2009.05.19. 高木順夫（17583）[207].

Veronica polita Fr. var. *lilacina* (T.Yamaz.) T.Yamaz.

イヌノフグリ [環境省：VU, 愛知県：-, 名古屋市：VU]

愛知県名古屋市熱田区神宮：2013.03.26. 須賀瑛文（10010）[1193].

Veronica undulata Wall.

カワヂシャ [環境省：NT, 愛知県：-, 名古屋市：-]

愛知県名古屋市緑区文久山：2009.05.19. 高木順夫（17586）[210].

Scrophulariaceae ゴマノハグサ科

Verbascum virgatum Stokes

アレチモウズイカ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2002.05.13. 渡辺幸子（5053）[1013].

Linderniaceae アゼナ科

Lindernia crustacea (L.) F.Muell.

ウリクサ

愛知県名古屋市緑区文久山：2009.09.26. 高木順夫（18524）[273]；名古屋市名東区猪高町藤森森：2009.08.22. 白谷美代子（s.n.）[611].

Lindernia micrantha D.Don

アゼノウガラシ

愛知県名古屋市天白区天白町平針黒石：1996.09.09. 渡辺幸子（2727）[841]；名古屋市天白区島田黒石：1994.09.15. 渡辺幸子（1819）[788].

Lindernia procumbens (Krock.) Borbás

アゼナ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2000.09.14. 渡辺幸子（4488）[949].

Lamiaceae シソ科

Callicarpa dichotoma (Lour.) K.Koch

コムラサキ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.06.28. 今尾由美子（s.n.）[339]；名古屋市昭和区隼人町：2009.09.27. 富田啓介（s.n.）[536].

Callicarpa japonica Thunb.

ムラサキシキブ

愛知県名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.05.31. 広田由紀子（s.n.）[437].

Clerodendrum trichotomum Thunb.

クサギ

愛知県名古屋市名東区猪高町藤森森：2009.06.27. 白谷由紀子（s.n.）[616].

Clinopodium chinense (Benth.) Kuntze subsp. *grandiflorum* (Maxim.) H.Hara

クルマバナ

愛知県名古屋市天白区植田山：1998.07.04. 渡辺幸子（3522）[880].

Clinopodium gracile (Benth.) Kuntze

トウバナ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.09.26. 高木順夫（18540）[166]；名古屋市天白区中砂町：1992.05.10. 渡辺幸子（191）[747].

Lamium amplexicaule L.

ホトケノザ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.03.28. 高木順夫（17365）[43].

Lamium purpureum L.

ヒメオドリコソウ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.04.22. 高木順夫（17451）[55].

Leonurus japonicus Houtt.

メハジキ

愛知県名古屋市天白区中砂町：1992.07.15. 渡辺幸子（425）[753].

Lycopus cavaleriei H.Lév.

コシロネ（ヒメサルダヒコを含む）

愛知県名古屋市緑区鳴海町：1996.10.20. 渡辺幸子（2852）[846]；名古屋市緑区鳴海町：2002.09.29. 渡辺幸子（6189）[1026]^{（※1）}；名古屋市緑区大高町：2000.10.05. 渡辺幸子（4536）[951]^{（※1）}.
^{（※1）} ヒメサルダヒコ

Lycopus maackianus (Maxim. ex Herder) Makino

ヒメシロネ

愛知県名古屋市守山区大森八龍：2009.10.04. 竹本清子（s.n.）[395]；名古屋市天白区植田：1996.09.22. 渡辺幸子（2787）[845].

Mentha arvensis L.

ヨウシュハッカ

愛知県名古屋市昭和区隼人町：2009.08.23. 富田啓介（s.n.）[514]，2009.08.23. 富田啓介（s.n.）[522].

Mentha spicata L. ‘Crispa’

オランダハッカ

愛知県名古屋市昭和区隼人町：2009.08.23. 富田啓介（s.n.）[521]；名古屋市緑区文久山：2009.08.22. 高木順夫（18236）[259].

Mosla dianthera (Buch.-Ham. ex Roxb.) Maxim.

ヒメジソ

愛知県名古屋市昭和区隼人町：2009.09.27. 富田啓介（s.n.）[528]；名古屋市緑区鳴海町：2009.09.17. 高木順夫（18411）[152]；名古屋市天白区天白町島田山ノ根：2011.10.27. 高木順夫（20499）[14].

Mosla scabra (Thunb.) C.Y.Wu et H.W.Li

イヌコウジュ

愛知県名古屋市緑区大高町：2000.10.05. 渡辺幸子（4543）[952].

Salvia plebeia R.Br.

ミゾコウジュ [環境省：NT，愛知県：－，名古屋市：NT]

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2012.05.24. 渡辺幸子（6452）[1131].

Phrymaceae ハエドクソウ科

Mazus miquelii Makino

ムラサキサギゴケ（別名：サギゴケ）

愛知県名古屋市緑区鳴海町：1994.04.25. 渡辺幸子（1505）[780].

Mazus pumilus (Burm.f.) Steenis

トキワハゼ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.06.28. 飯尾俊介（s.n.）[293]，2009.06.28. 今尾由美子（s.n.）[354]，2009.08.23. 鬼頭洋子（s.n.）[302].

Orobanchaceae ハマウツボ科

Orobanche minor Sm.

ヤセウツボ

愛知県名古屋市西区山田町大野木：2009.04.28. 渡辺幸子（5869）[1090].

Parentucellia viscosa (L.) Caruel

セイヨウヒキヨモギ

愛知県名古屋市南区滝春町：2007.06.13. 渡辺幸子（5745）[1070].

Lentibulariaceae タヌキモ科

Utricularia australis R.Br.

イヌタヌキモ [環境省：NT，愛知県：－，名古屋市：NT]

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2013.07.20. 芹沢俊介（88607）[1198]；名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.08.23. 広田由紀子（s.n.）[448]，2009.08.23. 堀田時子（s.n.）[462]，2009.08.23. 飯尾俊介（s.n.）[489]，2009.08.23. 飯尾俊介（s.n.）[490]，2012.07.03. 中村肇（85）[285]；日進市岩藤町：1995.10.21. 渡辺幸子（2511）[813].

Acanthaceae キツネノマゴ科

Hygrophila salicifolia (Vahl) Nees

オギノツメ

愛知県名古屋市緑区大高町：1993.08.29. 渡辺幸子（1213）[769].

Justicia procumbens L. var. *leucantha* Honda f. *japonica* (Thunb.) H.Hara

キツネノマゴ

愛知県名古屋市守山区大森八龍：2009.09.26. 柴田美子（s.n.）[409]；名古屋市緑区鳴海町：2009.08.20. 高木順夫（18189）[117]；名古屋市名東区猪高町藤森森：2009.08.22. 白谷美代子（s.n.）[613].

Ruellia simplex C.Wright

ヤナギバレイラソウ

愛知県名古屋市瑞穂区田辺通：2013.07.25. 渡辺幸子（6607）[1173].

Verbenaceae クマツツラ科

Verbena incompta P.W.Michael

ダキバアレチハナガサ

愛知県名古屋市緑区文久山：2009.07.24. 高木順夫（18018）[228].

Verbena sp.

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.08.26. 高木順夫（18281）[136]；名古屋市緑区文久山：2009.06.27. 高木順夫（17902）[227].

Aquifoliaceae モチノキ科

Ilex macropoda Miq.

アオハダ

愛知県名古屋市守山区大森八龍：2009.06.27. 広田由紀子（s.n.）[388]；名古屋市緑区鳴海町：2009.06.15. 高木順夫（17813）[79]；名古屋市名東区猪高町藤森森：2009.08.22. 白谷由紀子（s.n.）[631].

Ilex pedunculosa Miq.

ソヨゴ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.05.19. 高木順夫（17607）[71]；名古屋市天白区平針：2009.06.28. 富田啓介（s.n.）[552].

Ilex rotunda Thunb.

クロガネモチ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.10.20. 高木順夫（18672）[186].

Ilex serrata Thunb.

ウメモドキ

愛知県名古屋市守山区大森八龍：2009.05.24. 広田由紀子（s.n.）[384]，2009.07.26. 竹本清子（s.n.）[392]；名古屋市緑区鳴海町：2009.09.26. 高木順夫（18534）[162]；名古屋市天白区平針：2009.08.23. 富田啓介（s.n.）[562].

Campanulaceae キキョウ科

Adenophora triphylla (Thunb.) A.DC. var. *japonica* (Regel) H.Hara
ツリガネニンジン

愛知県名古屋市天白区池場：1999.10.01. 渡辺幸子（4055）[906].

Lobelia chinensis Lour.

ミゾカクシ（別名：アゼムシロ）

愛知県名古屋市緑区大高町：2001.08.19. 渡辺幸子（4819）[985].

Wahlenbergia marginata (Thunb.) A.DC.

ヒナギキョウ

愛知県名古屋市緑区文久山：2009.07.24. 高木順夫（18035）[244].

Menyanthaceae ミツガシワ科

Nymphoides indica (L.) Kuntze

ガガブタ [環境省：NT, 愛知県：NT, 名古屋市：VU]

愛知県名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2012.08.08. 中村肇（101）[286] ^(※1); 名古屋市名東区高針：2001.07.30. 渡辺幸子（4796）[977]; 名古屋市天白区元八事：2012.05.13. 中村肇（82）[287].

^(※1) 埋土種子調査（2011年12月1日採泥）

Nymphoides peltata (S.G.Gmel.) Kuntze

アサザ [環境省：NT, 愛知県：EN, 名古屋市：－]

愛知県名古屋市天白区天白町島田山ノ杵：2011.10.27. 高木順夫（20485）[1] ^(※1).

^(※1) 名古屋市で確認されている個体は移入種である（愛知県，2012）.

Asteraceae キク科

Achillea millefolium L.

セイヨウノコギリソウ

愛知県名古屋市天白区井口：1994.06.01. 渡辺幸子（1638）[782].

Adenostemma lavenia (L.) Kuntze

ヌマダイコン [環境省：－, 愛知県：－, 名古屋市：VU]

愛知県名古屋市守山区上志段味：2008.09.27. 渡辺幸子（5839）[1086].

Ambrosia artemisiifolia L.

ブタクサ

愛知県名古屋市名東区猪高町藤森森：2009.08.22. 飯尾俊介（s.n.）[585].

Ambrosia psilostachya DC.

ブタクサモドキ

愛知県名古屋市天白区島田：1998.07.23. 渡辺幸子（3560）[881].

Artemisia annua L.

クソニンジン

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2000.08.25. 渡辺幸子（4431-2）[942], 2000.09.03. 渡辺幸子（4450）[943].

Artemisia indica Willd. var. *maximowiczii* (Nakai) H.Hara

ヨモギ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.09.27. 飯尾俊介（s.n.）[301]; 名古屋市昭和区隼人町：2009.09.27. 富田啓介（s.n.）[532]; 名古屋市緑区鳴海町：2009.08.20. 高木順夫（18190）[118], 2010.10.05. 渡辺幸子（6084）[1115], 2010.10.05. 渡辺幸子（6085）[1116]; 名古屋市緑区文久山：2009.08.20. 高木順夫（18185）[253]; 名古屋市天白区中砂町：2010.09.20. 渡辺幸子（6046）[1108]; 名古屋市天白区御幸山：2010.10.01. 渡辺幸子（6062）[1111].

Aster microcephalus (Miq.) Franch. et Sav. var. *ovatus* (Franch. et Sav.) Soejima et Mot.Ito

ノコンギク

愛知県名古屋市昭和区隼人町：2009.08.23. 富田啓介（s.n.）[523]; 名古屋市緑区大高町：2002.10.18. 渡辺幸子（5233）[1031]; 名古屋市天白区天白町島田山ノ杵：2011.10.27. 高木順夫（20503）[18].

Aster yomena (Kitam.) Honda

ヨメナ

愛知県名古屋市緑区大高町：2003.10.27. 渡辺幸子（5511）[1058]; 名古屋市名東区猪高町藤森森：2009.06.27. 白谷由紀子（s.n.）[618], 2009.08.22. 飯尾俊介（s.n.）[581], 2009.08.22. 広田由紀子（s.n.）[591].

Bidens frondosa L.

アメリカセンダングサ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.09.27. 飯尾俊介（s.n.）[299]; 名古屋市昭和区隼人町：2009.09.27. 富田啓介（s.n.）[535]; 名古屋市守山区大森：2009.08.22. 広田由紀子（s.n.）[641]; 名古屋市緑区文久山：2009.09.26. 高木順夫（18515）[269].

Bidens parviflora Willd.

ホソバノセンダングサ

愛知県名古屋市昭和区隼人町：2009.08.23. 富田啓介（s.n.）[515].

Bidens pilosa L. var. *minor* (Blume) Sherff

コシロノセンダングサ

愛知県名古屋市昭和区隼人町：2009.06.28. 富田啓介（s.n.）[507], 2009.09.27. 富田啓介（s.n.）[531], 2010.09.27. 渡辺幸子（6050）[1109].

Bidens pilosa L.

コセンダングサ

愛知県名古屋市緑区文久山：2009.09.26. 高木順夫（18518）[270].

Bidens sp.

オワリセンダングサ

愛知県名古屋市天白区中砂町：2001.09.27. 渡辺幸子（4900）[997].

Carpesium abrotanoides L.

ヤブタバコ

愛知県名古屋市天白区御幸山：1999.09.25. 渡辺幸子（4048）[904].

Carpesium cernuum L.

コヤブタバコ [環境省：－, 愛知県：－, 名古屋市：EN]

愛知県名古屋市御幸山：1993.09.16. 渡辺幸子（1282）[773].

Carpesium glossophyllum Maxim.

サジガクビソウ

愛知県名古屋市緑区大高町：2003.07.12. 渡辺幸子（5410）[1046].

Centipeda sp.

ムラサキトキンソウ

愛知県名古屋市守山区上志段味：2013.10.05. 渡辺幸子（6671）[1184].

Centipeda sp.

愛知県名古屋市守山区上志段味：2013.10.05. 渡辺幸子（6672）[1185].

Chondrilla juncea L.

エダウチニガナ

愛知県名古屋市港区金城ふ頭：2009.10.03. 渡辺幸子（5938）[1097].

Chrysanthemum makinoi Matsum. et Nakai

Dendranthema japonicum (Makino) Kitam.

リュウノウギク 〔環境省：－，愛知県：－，名古屋市：CR〕

愛知県名古屋市鳴海町：1993.10.20. 渡辺幸子（1404）[777].

Cirsium vulgare (Savi) Ten.

アメリカオニアザミ

愛知県名古屋市天白区島田黒石：2009.05.29. 渡辺幸子（5899）[1093].

Conyza canadensis (L.) Cronquist

ヒメムカシヨモギ

愛知県名古屋市守山区大森：2009.09.27. 竹本清子（s.n.）[650]；名古屋市緑区

文久山：2009.08.20. 高木順夫（18187）[255].

Conyza sumatrensis (Retz.) E.Walker

オオアレチノギク

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.08.20. 高木順夫（18191）[119]；名古屋市緑区

文久山：2009.08.20. 高木順夫（18188）[256].

Cotula australis (Spreng.) Hook.f.

マメカミツレ

愛知県名古屋市中区栄：2007.03.11. 渡辺幸子（5697）[1068]；名古屋市天白区

菅田：1998.04.24. 渡辺幸子（3221）[869].

Cotula hemisphaerica (Roxb.) Wall. ex Benth. et Hook.f.

タカサゴトキンソウ（別名：シマトキンソウ）

愛知県名古屋市中川区下之一色町：2001.05.06. 渡辺幸子（4657）[960].

Crassocephalum crepidioides (Benth.) S.Moore

ペニバナボロギク

愛知県名古屋市緑区大高町：2002.10.18. 渡辺幸子（5239）[1032].

Crepidiastrum denticulatum (Houtt.) Pak et Kawano

ヤクシソウ

愛知県名古屋市天白区野並：2001.10.13. 渡辺幸子（4931）[1003].

Eclipta alba (L.) Hassk.

アメリカタカサブロウ

愛知県名古屋市守山区中志段味：2013.08.27. 中村肇（446）[1201]；名古屋市

緑区鳴海町：2009.09.17. 高木順夫（18410）[151]；名古屋市名東区猪高町藤森

森：2009.08.22. 飯尾俊介（s.n.）[580].

Eclipta thermalis Bunge

タカサブロウ

愛知県名古屋市守山区大森八龍：2009.09.27. 柴田美子（s.n.）[421]；名古屋市

緑区文久山：2009.08.20. 高木順夫（18184）[252].

Erigeron annuus (L.) Pers.

ヒメジョオン

愛知県名古屋市港区藤前：2011.06.03. 中村肇（73）[661]；名古屋市緑区鳴海

町：2009.05.19. 高木順夫（17606）[70]，2009.07.24. 高木順夫（18046）[111]；

名古屋市緑区文久山：2009.07.24. 高木順夫（18027）[237].

Erigeron philadelphicus L.

ハルジオン

愛知県名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.06.28. 堀田時子（s.n.）[455].

Erigeron strigosus Muhl. ex Willd.

ヘラバヒメジョオン

愛知県名古屋市昭和区妙見町：2000.05.27. 渡辺幸子（4254）[920].

Euchiton japonicus (Thunb.) Holub

チチコグサ

愛知県名古屋市天白区島田：1992.05.10. 渡辺幸子（229）[748].

Eupatorium makinoi T.Kawahara et Yahara

ヒヨドリバナ

愛知県名古屋市天白区天白町平針黒石：1999.09.29. 渡辺幸子（4050）[905]；

名古屋市天白区保呂町：1993.08.13. 渡辺幸子（1139）[763].

Gamochaeta calviceps (Fernald) Cabrera

ホソバナチチコグサモドキ

愛知県名古屋市緑区文久山：2009.05.19. 高木順夫（17589）[213]；名古屋市名

東区猪高町上社池ノ表：2009.05.31. 広田由紀子（s.n.）[439]；名古屋市天白区

元八事：2007.06.17. 渡辺幸子（5748）[1071].

Gamochaeta coarctata (Willd.) Kerguelén

ウラジロチチコグサ

愛知県名古屋市昭和区隼人町：2009.06.28. 富田啓介（s.n.）[513]；名古屋市天

白区八幡山：1992.05.25. 渡辺幸子（287）[750].

Gamochaeta pensylvanica (Willd.) Cabrera

チチコグサモドキ

愛知県名古屋市緑区文久山：2009.05.19. 高木順夫（17590）[214].

Gamochaeta purpurea (L.) Cabrera

ウスペニチチコグサ

愛知県名古屋市天白区中砂町：1994.05.05. 渡辺幸子（1424）[781].

Gymnocoronis spilanthoides DC.

ミズヒマワリ

愛知県豊橋市大岩町：2008.08.-. 中村肇（23）[664].

Hypochaeris glabra L.

ヒメブタナ

愛知県名古屋市天白区池見：2011.05.02. 渡辺幸子（6136）[1118].

Hypochaeris radicata L.

ブタナ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.06.28. 猪俣佳江（s.n.）[322]；名古屋

市緑区鳴海町：2009.05.19. 高木順夫（17602）[66].

Ixeridium dentatum (Thunb.) Tzvelev

ニガナ

愛知県名古屋市千種区鍋屋上野町汁谷：2013.05.31. 高木順夫（21842）[715]；

名古屋市天白区野並：2001.05.10. 渡辺幸子（4666）[961].

Ixeris japonica (Burm.f.) Nakai

オオジシバリ

愛知県名古屋市南区元塩町：1992.04.20. 渡辺幸子（106）[744].

Ixeris japonica (Burm.f.) Nakai f. *dissecta* Nakai

キクバジシバリ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：1999.05.03. 渡辺幸子（3800）[891].

Ixeris polycephala Cass.

ノニガナ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2010.06.08. 渡辺幸子（5987）[1106].

Lactuca serriola L.

トゲチシャ

愛知県名古屋市天白区御幸山：2013.07.11. 渡辺幸子（6592）[1171].

Pseudognaphalium affine (D.Don) Anderb.

ハハコグサ

愛知県名古屋市緑区文久山：2009.05.19. 高木順夫（17588）[212]；名古屋市名東区猪高町藤森森：2009.06.27. 白谷美代子（s.n.）[600].

Pseudognaphalium luteoalbum (L.) Hilliard et B.L.Burt

セイトカハハコグサ

愛知県名古屋市中区大須：2008.04.21. 渡辺幸子（5802）[1076].

Pterocypsela indica (L.) C.Shih

アキノノゲシ（キレハアキノノゲシを含む）

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.09.27. 鬼頭洋子（s.n.）[314]；名古屋市緑区大高町：2002.10.18. 渡辺幸子（5244）[1033]^{（※1）}.
^{（※1）} キレハアキノノゲシ

Solidago altissima L.

セイトカアワダチソウ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.10.20. 高木順夫（18650）[173]；名古屋市緑区文久山：2009.10.20. 高木順夫（18647）[277].

Sonchus asper (L.) Hill

オニノゲシ

愛知県名古屋市天白区御幸山：2010.04.26. 渡辺幸子（5958）[1098]，2013.08.03. 渡辺幸子（6612）[1174].

Symphytotrichum subulatum (Michx.) G.L.Nesom var. *squamatum* (Spreng.)

S.D.Sundberg

ヒロハホウキギク

愛知県名古屋市緑区文久山：2009.08.20. 高木順夫（18186）[254].

Synedrella nodiflora (L.) Gaertn.

フシザキソウ

愛知県名古屋市天白区御幸山：2005.09.03. 渡辺幸子（5582）[1067].

Taraxacum officinale Weber ex F.H.Wigg.

セイヨウタンポポ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.04.22. 高木順夫（17450）[54]；名古屋市緑区文久山：2009.04.22. 高木順夫（17428）[193]；名古屋市天白区天白町島田山ノ杵：2011.10.27. 高木順夫（20498）[13].

Taraxacum platycarpum Dahlst. var. *longeappendiculatum* (Nakai) Morita

トウカイタンポポ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.04.22. 高木順夫（17449）[53]；名古屋市緑区文久山：2009.04.22. 高木順夫（17427）[192]；名古屋市天白区島田：2002.04.19. 渡辺幸子（5028）[1010].

Tripleurospermum maritimum (L.) W.D.J.Koch subsp. *inodorum* (L.) Appleg.

イヌカミツレ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：1994.06.29. 渡辺幸子（1696）[785].

Verbesina alternifolia (L.) Britton ex Kearney

ハチミツソウ（別名：ハネミギク）

愛知県名古屋市守山区大森：2007.07.28. 渡辺幸子（5758）[1072]，2007.07.28. 渡辺幸子（5759）[1073].

Xanthium orientale L. subsp. *italicum* (Moretti) Greuter

イガオナモミ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：1997.10.31. 渡辺幸子（3264）[861].

Youngia japonica (L.) DC.

アオオニタビラコ

愛知県名古屋市南区大同町：2000.04.28. 渡辺幸子（4168）[911]；名古屋市緑区鳴海町：2009.05.19. 高木順夫（17613）[77].

Adoxaceae レンブクソウ科

Viburnum dilatatum Thunb.

ガマズミ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.05.19. 高木順夫（17610）[74]；名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.05.31. 広田由紀子 [434].

Viburnum erosum Thunb. f. *punctatum* (Franch. et Sav.) H.Hara

コバノガマズミ

愛知県名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.06.28. 堀田時子（s.n.）[456]，2009.06.28. 飯尾俊介（s.n.）[483]，2009.09.27. 飯尾俊介（s.n.）[498].

Viburnum wrightii Miq.

ミヤマガマズミ

愛知県名古屋市守山区大森八龍：2009.07.26. 竹本清子（s.n.）[391]，2009.07.26. 竹本清子（s.n.）[394]；名古屋市守山区牛牧：2012.04.24. 高木順夫（20706）[681]；名古屋市緑区鳴海町：2009.04.22. 高木順夫（17442）[47]；名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.05.31. 広田由紀子（s.n.）[432]；名古屋市天白区天白町八事裏山：1995.04.23. 渡辺幸子（2030）[795]，1999.04.23. 渡辺幸子（3758）[888].

Caprifoliaceae スイカズラ科

Abelia spathulata Siebold et Zucc.

ツクバネウツギ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.04.22. 高木順夫（17439）[44].

Abelia × *grandiflora* (Ravelli ex André) Rehder

ハナゾノツクバネウツギ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.10.20. 高木順夫（18669）[183].

Lonicera japonica Thunb.

スイカズラ

愛知県名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.05.31. 広田由紀子（s.n.）[438].

Weigela hortensis (Siebold et Zucc.) K.Koch

タニウツギ [環境省：－，愛知県：－，名古屋市：EX]

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.05.19. 高木順夫（17608）[72].

Araliaceae ウコギ科

Aralia elata (Miq.) Seem.

タラノキ

愛知県名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.05.31. 広田由紀子（s.n.）[435].

Dendropanax trifidus (Thunb.) Makino ex H.Hara

カクレミノ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.10.20. 高木順夫（18671）[185].

Gamblea innovans (Siebold et Zucc.) C.B.Shang, Lowry et Frodin

タカノツメ

愛知県名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.05.31. 広田由紀子（s.n.）[433].

Hedera rhombea (Miq.) Bean

キツタ

愛知県名古屋市天白区向が丘：2013.09.21. 渡辺幸子（6654）[1181].

Hydrocotyle maritima Honda

ノチドメ

愛知県名古屋市千種区星が丘山手：2009.08.23. 鬼頭洋子（s.n.）[309]^(※1),
2009.08.23. 広田由紀子（s.n.）[373]；名古屋市名東区猪高町藤森森：2009.06.27.
白谷美代子（s.n.）[595].

^(※1) Det.2014.08.28. 中村肇

Hydrocotyle sibthorpioides Lam.

チドメグサ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：2009.08.26. 高木順夫（18282）[137].

Apiaceae セリ科

Coriandrum sativum L.

コエンドロ

愛知県名古屋市緑区大高町：1999.05.12. 渡辺幸子（3818）[893].

Cyclospermum leptophyllum (Pers.) Sprague ex Britton et P.Wilson

マツバゼリ

愛知県名古屋市緑区鳴海町：1998.05.04. 渡辺幸子（3348）[876]；名古屋市
緑区文久山：2009.07.24. 高木順夫（18022）[232], 2009.08.22. 梅本洋子（s.n.）
[574].

Oenanthe javanica (Blume) DC.

セリ

愛知県名古屋市名東区猪高町藤森森：2009.06.27. 白谷美代子（s.n.）[606],
2009.08.22. 白谷美代子（s.n.）[610].

Osmorhiza aristata (Thunb.) Rydb.

ヤブニンジン

愛知県名古屋市名東区猪高町上社池ノ表：2009.06.28. 堀田時子（s.n.）[454].

Torilis scabra (Thunb.) DC.

オヤブジラミ

愛知県名古屋市天白区御幸山：2010.05.16. 渡辺幸子（5970）[1102].

機関誌「なごやの生物多様性」投稿について

なごや生物多様性センターが発行する機関誌「なごやの生物多様性」(Bulletin of Nagoya Biodiversity Center)は、名古屋市および関係する地域における生物多様性に関する分野の原著論文、総説、報告、記録、目録および資料など様々な文章を掲載します。

1 記事の区分

- (1) 原著論文：生物多様性に関する分野の研究で、学術的知見をまとめて考察したもの
- (2) 総説：生物多様性に関する課題、または、過去に発表された論文・書籍等を整理し、今後の研究の方向性に示唆を与えるもの
- (3) 報告：調査や保全活動で得られた知見や成果などを報告するもの
- (4) 記録：生物多様性に関する分野で記録にとどめておくべき情報を短い文章で報告するもの
- (5) 目録：調査で確認された生物の目録
- (6) 資料：研究に関する資料や調査方法などを紹介するもの
- (7) その他：シンポジウムの記録や書評など

2 投稿できる方

どなたでも投稿可能とします。原稿は原則として未発表のものとしします。

3 著作権

「なごやの生物多様性」に掲載されたすべての内容の著作権は、なごや生物多様性センターに帰属します。図表の転載には、なごや生物多様性センターの許可を必要とします。

4 原稿受付

原稿は、当該「投稿について」に従って準備し、なごや生物多様性センターに提出してください。

5 査読

原著論文および総説については、なごや生物多様性センターが指定する識者の査読を受けるものとします。原著論文および総説としての扱いを希望する場合は、原稿提出時に申請してください。

また、報告、記録、目録、資料およびその他についても、なごや生物多様性センターで内容を確認し、場合によっては、修正をお願いすることや掲載不相当と判断した原稿は掲載をお断りすることがあります。

6 頁数制限

投稿原稿の長さは原則として、刷り上がり20ページ以内（1ページ2,000字以内）とします。これを超えるものについては、なごや生物多様性センターが認めた場合に限り掲載できることとします。

7 原稿の部数と提出方法

投稿にあたっては原稿の原本（表紙、要旨、本文、図、表などを含む）とコピー1部を送付してください。また、原稿と同じ内容の入った電子媒体（CD-RまたはUSBメモリー）を同封してください。電子媒体に記録するファイルの形式は、Microsoft WordのWord形式でご提出ください。図表については、PDFファイルによる提出も可能です。ただし、図表は、原則としてそのまま製版できる状態で提出してください。

なお、電子媒体に代えてE-mailでの送付も可能とします。

8 原稿の用紙と書き方

原稿の用紙サイズはA4版とし、用紙の上下に4.0cm、左右に2.0cm以上の余白をとってください。句読点は、「,」と「.」を用いてください。単位はメートル法を用いてください。生物の和名はカタカナで記してください。生物の学名には下線を引き、イタリックの指定をお願いします。地名は、可能であれば緯度、経度を示してください。

9 原稿の構成

原著論文、総説、報告の提出原稿は、原稿送付状、表紙（表題等）、要旨、本文、引用文献、図、表、図および表の説明の順で構成してください。記録、目録、資料、書評なども同様の構成としますが、要旨はなくてもかまいません。

（1）原稿送付状

原稿区分、和文で表題、著者名、所属機関およびその所在地（郵便番号を含む）、複数著者の場合には連絡責任者の指定、E-mailアドレス、投稿年月日、別刷の要否・部数を書き、原稿本文の頁数、図・表の件数、図・表の説明文の頁数を記載してください。

（2）表紙（表題等）

和文および英文表題、和文および英文著者名、和文および英文所属、和文および英文住所を記載してください。

（3）要旨

原著論文、総説、報告の原稿に付けてください。日本語1,000字以内および英語300語以内で記してください。ただし、報告には、英語の要旨がなくてもかまいません。

(4) 本文

原著論文は、序文、材料および方法、結果、考察並びに謝辞の順序に従ってください。

(5) 引用文献

ア 引用文献の順序

本文中で連記する場合は、まず年代順、次に著者名のアルファベット順としてください。
引用文献欄では、著者名のアルファベット順としてください。

イ 本文中の書き方

佐藤 (2012) あるいは (佐藤・安藤, 2012; Suzuki and Ando, 2012; 石黒, 2013) として
ください。著者が3人以上のときには、佐藤ほか (2012) あるいは (佐藤ほか, 2012; Suzuki
et al., 2012; 石黒ほか, 2013) としてください。

ウ 引用文献の書き方

著者が3人以上の場合も「et al.」や「ほか」で省略しないでください。学会発表は原則と
して含めないでください。引用文献はつぎの形式を参考にしてください。

(ア) 和文本

阿部永. 2000. 日本産哺乳類頭骨図説. 北海道大学出版会, 札幌. 279pp.

(イ) 和文本の章の例

福田秀志. 2009. 大台ヶ原の哺乳類相とその現状. 柴田勲・日野輝明 (編). 大台ヶ原
の自然誌, pp.35-45. 東海大学出版会, 秦野.

(ウ) 和文論文

船越公威. 2010. 九州産食虫性コウモリ類の超音波による種判別の試み. 哺乳類科学, 50:
165-175.

(エ) 英文本

Ernst, C.H., J.E. Lovich, and R.W. Barbour. 1994. Turtles of the United States and Canada.
Smithsonian Institution Press, Washington and London, 578pp.

(オ) 英文本の章

Legler, J.M. 1990. The genus *Pseudemys* in Mesoamerica: taxonomy, distribution and
origins. In: J.W. Gibbons (ed.), Life history and ecology of the slider turtle, pp.82-105.
Smithsonian Institution Press, Washington D.C.

(カ) 英文論文

Hirakawa, H. and K. Kawai. 2006. Hiding low in the thicket: roost use by Ussurian tube-
nosed bats (*Murina ussuriensis*). Acta Chiropterologica, 8: 263-269.

(6) ウェブサイトおよび新聞記事からの引用

ウェブサイトおよび新聞記事からの引用については引用文献に含めないでください。

ア ウェブサイト

愛知県, 名古屋哺乳類目録, http://www.pref.aichi.jp/kankyo/sizen-ka/shizen/yasei/rdb/04/mo_honyurui.html, 2012年1月28日確認

イ 新聞記事

中日新聞, 朝刊, なごや生きものいきいきウィーク, 2012年8月1日

(7) 表

表は1つずつ別の紙に記し、横線のみを用いて作成してください。表の上部に表1. …と通し番号をつけ、次いで説明文を記載してください。表は英文表記でもかまいません。

なお、原著論文および総説については、表の説明文を日本語と英語で記載してください。

(8) 図

図(写真を含む)は、1つずつ別紙に鮮明に印刷し、原則としてそのまま製版できる状態で提出してください。図の上部に図1. …と通し番号をつけ、次いで説明文を記載してください。図は英文表記でもかまいません。

また、図の説明文は本文を読まなくても理解できる程度に記し、本文に記述のない内容を含めないでください。

なお、原著論文および総説については、図の説明文を日本語と英語で記載してください。

図の作画者や写真の撮影者が著者と異なるときは、説明中にそのことを明記し、また必要な場合は著者においてあらかじめ著作権者の許可を受けてください。

(9) 図・表の掲載

図・表は、原則として白黒での掲載となりますので、白黒印刷で判別できるように注意し、図・表の説明文を含めた仕上がりサイズが半頁(高さ22.7cm、幅8cm)、全頁(高さ22.7cm、幅17cm)となることを考慮して作成してください。

なお、カラー図版を希望される場合は、投稿時にご相談ください。

(10) 図・表の説明

図・表の説明文は、本文や図と別の用紙に記載し、図1. …または表1. …と通し番号をつけてください。

10 校正

校正は、なごや生物多様性センターの責任において行いますが、初校は著者が行っ

さい。

11 別刷

PDF版は無料で配布します。印刷版を希望する場合は、原稿送付状に希望する別刷部数(50部単位)の有無を記載してください。なお、別刷作成費と送料は著者負担とします。

12 掲載論文原稿の返却

掲載原稿(原図・電子媒体を含む)は著者からの申し出がない限り、原則として返却しません。返却を希望する場合には投稿時に、切手を貼った返信用封筒を同封してください。

(平成25年3月 制定)

(平成26年1月 改正)

(平成27年1月 改正)

Bulletin of Nagoya Biodiversity Center Vol. 2

CONTENTS

Preface Takashi YABE

[Original Article]

- Is the “Kinjo-hill” able to be a new habitat of Tokai hilly land elements? Koji YOSHIDA 1
– Consideration the possibility based on water quality of springs –
Azusa ICHIO
Sayuri MATSUYAMA, Haruki USUDA
Hisao OKA, Tomohiro ONO

[Report]

- Present situation of farm ponds and Rivers in Nagoya, Aichi Prefecture, Tadahiro TERAMOTO 11
Japan from the view *Procambarus clarkii*
– 2014: Simultaneous survey of the creature which lives in Nagoya –

[Records]

- Report of *Procambarus clarkii* in the Atsuta Jingu (Atsuta Shrine), Hajime NAKAMURA 23
Nagoya, Aichi, Japan
Eikichi UCHIHARA, Futoshi UKAI
Report of *Hemigrapsus sanguineus* which is possessed Hajime NAKAMURA, Futoshi UKAI 31
by *Crassostrea gigas* in Higashihazu, Nishio, Aichi, Japan
Cin pangopaludina chinensis laeta rediscovered Motohiro KAWASE 33
in Nagoya, Aichi Prefecture, Japan
Ryozo ISHIGURO
Record of *Solen strictus* in Fujimae Tidal Flat, Nagoya, Aichi, Japan Hajime NAKAMURA 35

[Others]

Reminiscence

- Reminiscence of Dragonflies of Nagoya Higashiyama and Nagoya Castle, Yasuo TAKASAKI 37
Nagoya, Aichi Prefecture, Japan, sixty years ago

Report of activities

- Conservation of a natural habitat of *Magnolia stellata* around Noriyoshi ISHIHARA 53
the Mt. Togokusan, Nagoya, Japan

Errata

- Errata: *Euryale ferox* Salisb. : its rediscovery in Nagoya City and Hajime NAKAMURA 65
growth situation [Bulletin of Nagoya Biodiversity Center, 1 : 33–48 (2014)]

[List]

- A List of Plants Specimens in the Nagoya Biodiversity Center (1) Hajime NAKAMURA 67

Instructions for Authors 99

なごやの生物多様性 第2巻

発行年月 平成27年2月

発行 名古屋市環境局なごや生物多様性センター

〒468-0066 愛知県名古屋市天白区元八事五丁目230番地

電話 052-831-8104 FAX 052-839-1695

<http://www.kankyo-net.city.nagoya.jp/biodiversity/>

印刷 (株)中日アド企画

なごやの生物多様性 第2巻

目 次

はじめに	矢部 隆	
[原著論文]		
金城台は東海丘陵要素植物群の新天地となり得るか？ －湧水の水質からの検討－	吉田耕治，一尾あずさ，松山さゆり 白田春樹，岡 尚男，小野知洋	1
[報告]		
アメリカザリガニからみた名古屋市のため池・河川の現状 －なごや生きものの一斉調査2014－	寺本匡寛	11
[記録]		
熱田神宮のアメリカザリガニ調査	中村 肇，宇地原永吉，鵜飼 普	23
マガキに取り憑かれたイソガニ（愛知県西尾市東幡豆における記録）	中村 肇，鵜飼 普	31
名古屋市内で再発見されたマルタニシ	川瀬基弘，石黒鑠三	33
藤前干潟でマテガイを採集	中村 肇	35
[その他]		
追憶		
60年前の名古屋市東山と名古屋城の蜻蛉追憶	高崎保郎	37
活動報告		
東谷山周辺のシデコブシ自生地の保全と保護の現状	石原則義	53
訂正		
訂正：名古屋市で生育が再確認されたオニバスの記録 [なごやの生物多様性，1：33-48（2014）]	中村 肇	65
[目録]		
なごや生物多様性センター収蔵植物標本目録（1）	中村 肇	67
投稿規定		
機関誌「なごやの生物多様性」投稿について		99
